

総論

第 I 章 水道の普及状況

1. 水道の箇所数

令和3年度末現在、水道法で規定する101人以上の水道（ただし、簡易専用水道を除く）は全国で11,996カ所あり、その種別内訳は、水道用水供給事業88、上水道事業1,304、簡易水道事業2,415、専用水道8,189となっている。最近の傾向として水道の広域化が図られるようになり、統合等により簡易水道事業数は減少の傾向を示している。また、平成14年度の水道法改正により、専用水道の箇所数が増加している（表-1）。なお、簡易専用水道の施設数は令和3年度末現在、207,498カ所である。

表-1 水道の種類別、経営主体別箇所数の推移

種 別	経営主体	平成7	12	17	22	27	令和2	3
水道用水 供給事業	都道府県	46	46	45	44	41	37	37
	市町村	2	3	2	4	5	6	7
	組合	62	62	55	50	46	45	44
	計	110	111	102	98	92	88	88
上水道事業	都道府県	6	5	5	5	5	5	5
	市	612	615	930	843	790	716	706
	町村	1,153	1,160	569	500	489	477	475
	村	94	90	42	37	36	37	37
	組合	76	78	47	49	52	68	72
	私営	11	10	9	9	9	9	9
計	1,952	1,958	1,602	1,443	1,381	1,312	1,304	
簡易水道事業	公営	8,022	7,576	6,802	5,874	4,917	1,866	1,783
	その他	1,806	1,403	992	813	712	641	632
	計	9,828	8,979	7,794	6,687	5,629	2,507	2,415
専用水道		4,090	3,754	7,611	7,950	8,208	8,228	8,189
合計		15,980	14,802	17,109	16,178	15,310	12,135	11,996

表-2 規模別の上水道事業数の推移

区 分	年 度										
	平成23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
100万人以上	14	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14
50万～100万人未満	11	11	11	12	12	11	11	12	12	12	12
25万～50万	56	56	56	56	56	58	57	55	56	55	55
10万～25万	145	144	143	144	146	146	150	150	147	148	147
5万～10万	208	209	208	206	199	201	200	198	195	195	189
3万～5万	199	201	200	198	202	191	195	196	196	203	206
2万～3万	156	146	150	144	144	149	163	154	154	148	147
1万～2万	274	275	266	269	268	263	264	257	258	255	256
0.5万～1万	267	261	252	243	242	220	211	216	213	211	204
0.5万人未満 建設中	96	93	96	98	94	98	81	78	76	71	74
計	3	3	4	4	4	4	1	—	—	—	—
計	1,429	1,414	1,401	1,388	1,381	1,355	1,347	1,330	1,321	1,312	1,304

(注)「建設中」の事業とは、未給水の創設事業のことをいう。

水道用水供給事業は、令和3年度末においては、全国で88事業あり、都道府県営事業37、市町村営事業7、組合営事業44となっている。

上水道事業については、市営、町営、村営事業が主体で、上水道事業全体の約94%を占めている。

また簡易水道事業については、上水道等への統合により、近年減少の傾向をみせている。

表－3 都道府県営の水道用水供給事業

(令和4.3.31現在)

事業体名	目標年次 (年)	計画一日最大 給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日最大 給水量 (m ³ /日)
宮城県(仙南・仙塩)	平成 22	553,300	静岡県(遠州)	平成 31	292,100
〃(大崎)	〃 22	120,000	〃(駿豆)	昭和 55	100,000
山形県(庄内)	〃 22	141,110	〃(榛南)	令和 10	27,000
〃(村山)	〃 4	122,500	愛知県	平成 27	1,740,000
〃(置賜)	〃 19	60,600	三重県(北中勢)	〃 30	289,516
〃(最上)	〃 7	21,000	〃(南勢志摩)	〃 32	139,850
茨城県(県南西)	令和 12	372,205	滋賀県	〃 32	198,800
〃(県中央)	平成 7	240,000	兵庫県	〃 27	750,700
〃(鹿行)	〃 15	108,000	奈良県	〃 32	267,000
栃木県(北那須)	昭和 58	48,000	島根県(島根県)	〃 35	87,400
〃(鬼怒)	平成 9	38,000	〃(江の川)	〃 7	27,000
群馬県(県央第一)	〃 36	160,000	広島県(広島島)	令和 5	214,600
〃(県央第二)	〃 35	146,000	〃(広島西部)	平成 7	123,000
埼玉県	令和 7	2,112,000	〃(沼田川)	令和 11	110,000
富山県(西部)	平成 25	135,000	沖縄県	平成 37	589,000
石川県	〃 37	244,000			
福井県(日野川)	〃 27	51,900			
〃(坂井)	〃 12	44,175			
長野県	令和 7	81,000			
岐阜県	平成 39	288,940			

表－4 都道府県営の上水道事業

(令和4. 3. 31現在)

事業体名	目標年次 (年)	計画一日最大 給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日最大 給水量 (m ³ /日)
千葉県	平成 37	1,135,900	神奈川県 (箱根)	平成 21	20,000
東京都	令和 12	5,300,000	長野県	令和 1	85,300
神奈川県	平成 27	1,588,000			

表－5 規模の大きな上水道事業

(令和4. 3. 31現在)

事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)
東京都	令和 12	5,300,000	川崎市	令和 12	546,100	新潟市	平成 37	330,000
大阪市	平成 27	2,010,000	北九州市	〃 2	537,000	横須賀市	〃 22	320,000
神奈川県	〃 27	1,588,000	福岡市	〃 17	523,800	岡山市	令和 12	300,000
名古屋市	〃 27	1,244,000	広島市	〃 17	431,500			
横浜市	令和 7	1,230,000	さいたま市	〃 12	428,000			
千葉県	平成 37	1,135,900	香川県広域水道企業団	〃 10	386,700			
札幌市	令和 9	958,000	尼崎市	平成 20	383,500			
神戸市	〃 7	565,100	仙台市	令和 10	371,000			
京都市	平成 37	561,700	堺市	平成 27	355,000			

(計画一日最大給水量 30万m³/日以上)

表－6 規模の大きな水道用水供給事業

(令和4. 3. 31現在)

事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)
神奈川県内広域水道企業団	平成 27	2,534,840	三重県 (北中勢)	平成 30	289,516
埼玉県	令和 7	2,112,000	岐阜県	〃 39	288,940
愛知県	平成 27	1,740,000	福岡地区水道企業団	〃 32	268,100
大阪広域水道企業団	〃 32	1,710,000	奈良県	〃 32	267,000
阪神水道企業団	〃 37	882,500	石川県	〃 37	244,000
兵庫県	〃 27	750,700	茨城県 (県中央)	〃 7	240,000
沖縄県	〃 37	589,000	京都府	〃 12	236,800
宮城県 (仙南・仙塩)	〃 22	553,300	石狩西部広域水道企業団	〃 27	225,700
北千葉広域水道企業団	令和 7	525,000	岡山県広域水道企業団	〃 37	218,300
茨城県 (県南西)	〃 12	372,205	広島県 (広島)	令和 5	214,600
大井川広域水道企業団	平成 25	321,400			
静岡県 (遠州)	〃 31	292,100			

(計画一日最大給水量 20万m³/日以上)

2. 普及状況

現在、水道を利用している人々は、全国で1億2,290万人となり、水道の普及率は、昭和50年度には87.6%であったが、年々上昇し、令和3年度末には、98.2%となった。なお、未給水人口は約227万人である。

表-7 現在給水人口と普及率の推移

(単位：千人)

区 分 \ 年 度	昭和60	平成 2	7	12	17	22	27	令和 2	3
総 人 口	121,005	123,557	125,424	126,901	127,709	128,000	127,102	125,774	125,177
現在給水人口	112,881	116,962	120,096	122,560	124,122	124,817	124,404	123,393	122,904
普及率 (%)	93.3	94.7	95.8	96.6	97.2	97.5	97.9	98.1	98.2

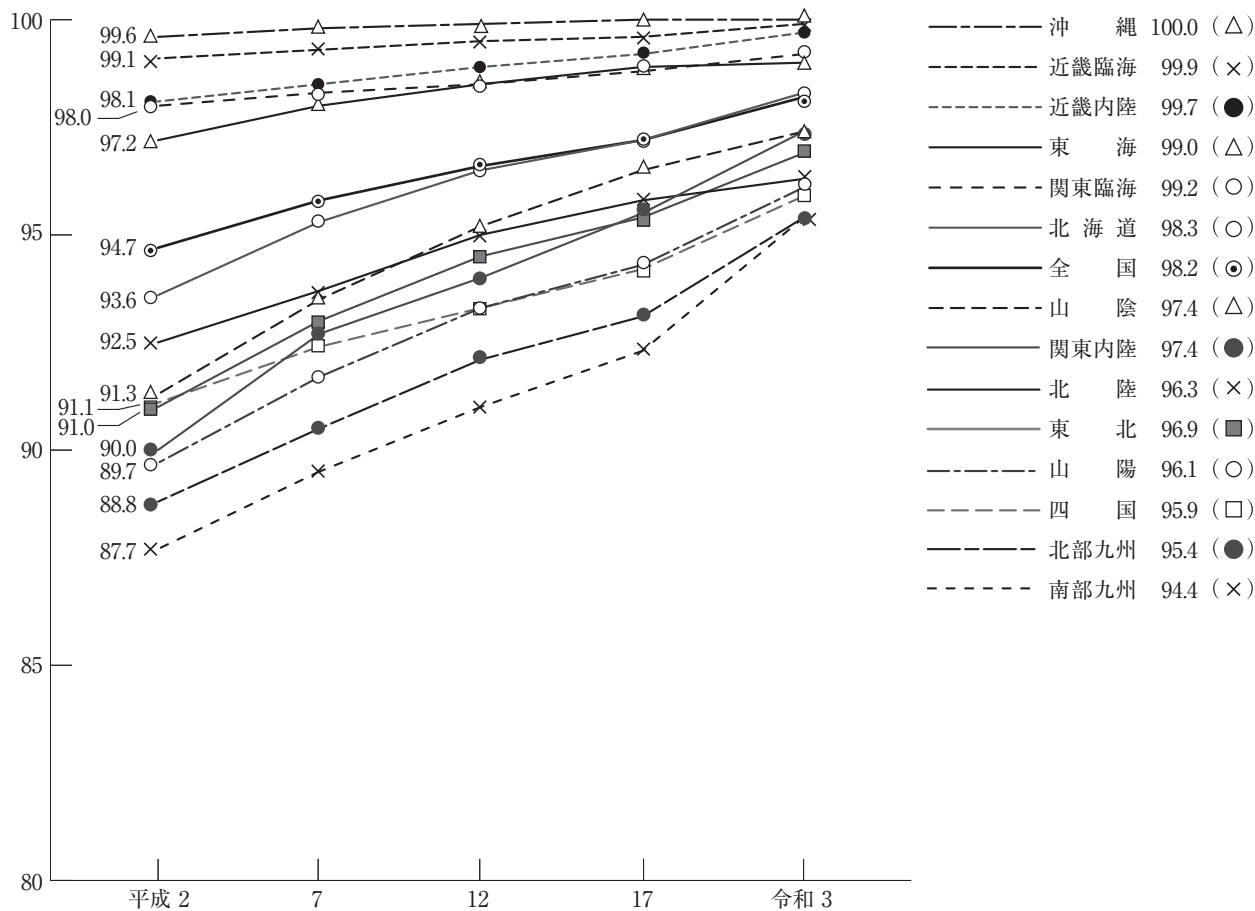


図-1 ブロック別水道普及率の推移

表－８ 都道府県別の現在給水人口と普及率

(令和４年３月３１日現在)

(単位：人)

都道府県名	総人口 (A)	給 水 人 口				普及率 B/A (%)
		上水道	簡易水道	専用水道	合 計 (B)	
北海道	5,157,694	4,761,260	291,435	17,005	5,069,700	98.3
青森	1,207,420	1,153,037	27,391	1,480	1,181,908	97.9
岩手	1,193,953	1,100,742	22,075	5,049	1,127,866	94.5
宮城	2,259,011	2,238,389	2,860	890	2,242,139	99.3
秋田	934,919	794,253	62,169	3,037	859,459	91.9
山形	1,058,440	1,018,882	20,809	336	1,040,027	98.3
福島	1,796,035	1,622,563	56,805	4,265	1,683,633	93.7
茨城	2,840,403	2,673,782	27,492	5,137	2,706,411	95.3
栃木	1,934,785	1,837,489	3,667	20,365	1,861,521	96.2
群馬	1,935,932	1,856,705	69,157	2,488	1,928,350	99.6
埼玉	7,331,256	7,306,584	4,500	5,146	7,316,230	99.8
千葉	6,267,579	5,954,260	5,997	42,616	6,002,873	95.8
東京	13,993,733	13,959,443	11,773	22,165	13,993,381	100.0
神奈川	9,221,129	9,195,052	14,612	5,049	9,214,713	99.9
新潟	2,159,884	2,060,527	85,934	3,066	2,149,527	99.5
富山	1,018,644	928,764	22,100	3,410	954,274	93.7
石川	1,118,692	1,070,822	30,737	4,900	1,106,459	98.9
福井	763,524	686,999	46,016	795	733,810	96.1
山梨	811,978	713,473	82,650	4,440	800,563	98.6
長野	2,020,788	1,917,437	81,626	1,675	2,000,738	99.0
岐阜	1,946,253	1,788,103	57,356	4,155	1,849,614	95.0
静岡	3,586,493	3,484,428	53,074	14,426	3,551,928	99.0
愛知	7,489,040	7,463,543	8,953	11,504	7,484,000	99.9
三重	1,777,768	1,762,230	8,312	1,910	1,772,452	99.7
滋賀	1,412,266	1,389,446	13,957	5,949	1,409,352	99.8
京都	2,556,086	2,537,072	10,952	1,810	2,549,834	99.8
大阪	8,778,035	8,776,067	0	1,439	8,777,506	100.0
兵庫	5,406,826	5,379,522	19,457	1,263	5,400,242	99.9
奈良	1,313,405	1,290,375	14,671	192	1,305,238	99.4
和歌山	922,621	867,554	35,597	1,588	904,739	98.1
鳥取	548,493	497,284	37,623	2,669	537,576	98.0
島根	659,098	622,061	16,415	495	638,971	96.9
岡山	1,864,431	1,801,861	45,826	2,616	1,850,303	99.2
広島	2,777,046	2,622,366	10,309	7,490	2,640,165	95.1
山口	1,315,949	1,222,305	10,830	4,330	1,237,465	94.0
徳島	705,876	650,235	22,446	13,504	686,185	97.2
香川	934,605	925,962	3,013	3	928,978	99.4
愛媛	1,334,462	1,206,184	21,567	20,037	1,247,788	93.5
高知	681,998	577,910	62,850	5,113	645,873	94.7
福岡	5,105,639	4,793,890	13,765	51,318	4,858,973	95.2
佐賀	808,513	762,825	8,930	1,845	773,600	95.7
長崎	1,284,787	1,235,263	24,116	13,717	1,273,096	99.1
熊本	1,717,983	1,442,379	74,804	15,979	1,533,162	89.2
大分	1,105,928	990,797	16,152	8,408	1,015,357	91.8
宮崎	1,058,489	999,881	32,975	1,676	1,034,532	97.7
鹿児島	1,594,770	1,493,714	49,209	15,662	1,558,585	97.7
沖縄	1,464,801	1,440,720	23,869	18	1,464,607	100.0
合 計	125,177,460	120,874,440	1,666,833	362,430	122,903,703	98.2
令和２年度	125,773,794	121,283,648	1,741,454	368,367	123,393,469	98.1

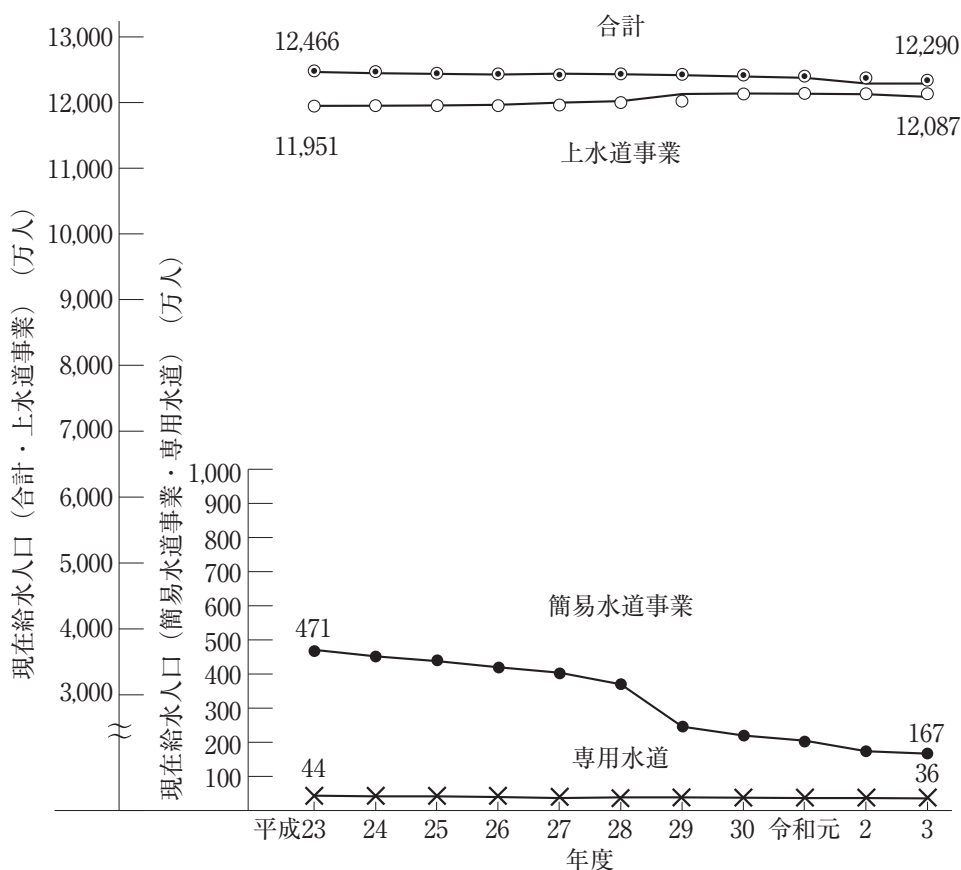
(注) 令和３年度は、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で福島県の一部町村において下記の通り現在給水人口データの提出ができなかった。

- 給水区域に避難指示区域等が含まれ、現在給水人口を計上できないもの。
→富岡町、大熊町※、双葉町
※大熊町は、「自己水源のみ」の専用水道の現在給水人口のみを計上。
- 避難指示区域外であるが、現在給水人口が算出できないもの。
→広野町、楢葉町

表－9 市町村別の現在給水人口と普及率

(単位：万人)

年 度	平成17年度 (2005)				平成22年度 (2010)				平成27年度 (2015)				令和3年度 (2021)				
	市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村	計	
総人口	11,388	1,287	96	12,771	11,607	1,109	84	12,800	11,611	1,025	74	12,710	11,490	957	71	12,518	
現在給水人口	上水道	10,746	985	48	11,779	11,047	861	42	11,950	11,143	819	38	12,000	11,216	831	40	12,087
	簡易水道	328	212	39	579	279	174	35	488	221	149	33	403	60	79	28	167
	(公 営)	(308)	(206)	(38)	(552)	(262)	(170)	(34)	(466)	(208)	(146)	(32)	(386)	(49)	(76)	(27)	(152)
	(その他)	(20)	(6)	(1)	(27)	(17)	(4)	(1)	(22)	(13)	(3)	(1)	(17)	(11)	(3)	(1)	(15)
	専用水道	47	6	1	54	39	4	1	44	32	4	1	37	32	4	1	36
計	11,121	1,203	88	12,412	11,365	1,039	78	12,482	11,396	972	72	12,440	11,308	914	68	12,290	
普及率 (%)	97.7	93.5	92.0	97.2	97.9	93.7	92.9	97.5	98.1	94.8	97.3	97.9	98.4	95.5	96.1	98.2	



図－2 水道の種類別現在給水人口の推移

表－10 現在給水人口と給水普及率に対する上水道事業数の分布

(令和3年度)

給水普及率 (%)	現在給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	合計	構成比
		未	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	(箇所)	(%)	
未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未
10	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
10	～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
20	～	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
30	～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
40	～	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
50	～	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	4	0.3
60	～	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2
70	～	0	0	0	2	5	6	4	2	4	0	0	0	0	0	23	1.8
80	～	0	0	0	4	14	14	11	16	4	1	0	1	0	0	65	5.0
90	～	9	2	8	47	183	234	131	186	181	126	33	41	12	14	1,207	92.6
合	計	9	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	1,303	100.0
最	大	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最	小	97.6	100.0	96.9	20.8	46.9	64.9	53.1	54.3	72.6	88.6	91.4	85.5	96.4	96.5	20.8	
平	均	99.7	100.0	99.4	95.1	96.5	96.8	96.3	96.8	98.1	98.5	98.8	98.9	99.0	99.5	98.6	
標	準	0.8	0.0	1.0	11.5	7.0	5.8	6.4	6.1	4.3	2.3	2.0	2.5	1.1	1.0		

集計数1,303、太枠は全国平均値、給水普及率 = 現在給水人口 ÷ 給水区域内人口

表－11 水道の種類別普及状況

(令和3年度)

区 分	上 水 道	簡易水道	専用水道	計
事 業 数	1,304	2,415	8,189	11,996
計 画 給 水 人 口 (千人)	128,958	2,501	2,721	134,180
給 水 区 域 内 人 口 (千人)	122,650	1,739	362	124,751
現 在 給 水 人 口 (千人)	120,874	1,667	362	122,904
総人口に対する現在給水人口の割合 (%)	96.6	1.3	0.3	98.2
同上 (令和2年度末現在)	96.4	1.4	0.3	98.1

(注) 事業数計には水道用水供給事業の88事業を含む。

表－12 上水道事業の普及状況の推移

(令和3年度)

年 度	平成 2	7	12	17	22	27	令和 2	3
事 業 数	1,964	1,952	1,958	1,602	1,443	1,381	1,312	1,304
計 画 給 水 人 口 (千人)	126,885	129,456	130,007	130,778	129,368	128,703	128,629	128,958
給 水 区 域 内 人 口 (千人)	112,698	115,689	118,320	120,170	121,831	121,978	123,132	122,650
現 在 給 水 人 口 (千人)	108,885	112,496	115,533	117,788	119,505	119,996	121,284	120,874
総人口に対する現在給水人口の割合 (%)	88.1	89.7	91.0	92.2	93.4	94.4	96.4	96.6

表－13 圏域別の現在給水人口と普及率

(令和3年度)

区 分	総 人 口	現在給水人口	普 及 率 (%)
四 大 都 市 圏	71,513 (千人) 全国対比 (57.1%)	70,612 (千人) (57.7%)	99.2
そ の 他	53,664 (千人) 全国対比 (42.9%)	50,262 (千人) (42.3%)	96.9
計	125,177 (千人)	120,874 (千人)	98.2

(四大都市圏：1都、2府、8県) (埼玉、千葉、東京、神奈川、静岡、愛知、三重、京都、大阪、兵庫、福岡)

3. 職員数と事業内容

水道に従事する職員数は、全国で72,507人で、上水道事業には、このうち59.0%に当たる42,783人（嘱託職員を除く）が従事している。

表－14 職員数の推移

(単位：人)

年 度	平成2	7	12	17	22	27	令和2	3	
水 道 用 水 供 給	4,469	5,019	4,964	4,709	4,119	3,910	4,064	4,187	
上 水 道	事 務 職 員	23,337	23,664	22,933	20,923	18,072	16,066	15,574	15,254
	技 術 職 員	25,858	26,178	25,432	22,939	21,223	20,479	20,705	20,661
	検 針 職 員	1,879	1,420	866	386	151	106	99	97
	集 金 職 員	668	671	395	278	154	70	50	49
	技能職員・その他	11,048	9,842	8,241	6,707	4,815	3,283	2,671	2,455
	小 計	62,790	61,775	57,867	51,233	44,415	40,004	39,099	38,516
	臨 時 職 員	942	1,073	1,250	1,315	1,621	1,816	949	232
	会計年度任用職員	—	—	—	—	—	—	2,867	4,035
	合 計	63,732	62,848	59,117	52,548	46,036	41,820	42,915	42,783
(新規採用職員)	(1,126)	(1,225)	(769)	(459)	(865)	(1,147)	(1,049)	(990)	
簡 易 水 道	5,259	5,933	5,409	3,825	9,986	10,470	4,445	4,085	
専 用 水 道	6,645	6,297	5,899	15,839	16,512	19,045	21,628	21,452	
合 計	80,105	80,097	75,389	76,921	76,653	75,245	73,052	72,507	

1 事業当たりの主要指標についてみると、給水人口は、上水道事業で92,695人、簡易水道事業で690人である。職員数は、上水道事業で33人、簡易水道事業で1.7人となっており、簡易水道事業における人員確保と技術水準の向上、あるいは統合による広域化などが今後の重要な課題となっている。また、上水道事業の給水量は、年間で11,156千 m^3 、一日最大給水量34,096 m^3 、給水収益1,733百万円である（表-16）。

表-15 上水道事業の事業内容主要指標の分析

(令和3年度)

区 分	現在給水人口 1,000人当たり の職員数 (人)	現在給水人口 一人当たりの導 送配水管路延長 (m)	給水契約数 一件当たりの 現在給水人口 (人)	一人一日最大 給水量 (ℓ)	現在給水人口 一人当たりの 給水収益 (千円)	
上 水 道	0.35	6.05	2.05	366	18.70	
現 在 給 水 人 口 に よ る 区 分	100 万 人 以 上	0.35	2.61	2.01	329	18.85
	50万～100万人未満	0.37	5.48	2.13	353	17.08
	25万～ 50万 〃	0.33	5.38	2.20	350	17.77
	10万～ 25万 〃	0.33	6.35	2.19	362	18.12
	5万～ 10万 〃	0.32	8.35	2.01	391	19.38
	3万～ 5万 〃	0.37	10.85	1.74	429	19.53
	2万～ 3万 〃	0.42	12.78	1.88	442	20.19
	1万～ 2万 〃	0.49	14.42	2.02	491	21.05
	0.5万～ 1万 〃	0.67	18.91	2.02	550	23.00
	0.5 万 人 未 満	1.01	24.65	1.65	730	26.64

(注) 職員数は嘱託職員を除く。

表一16 1 事業当たりの事業内容主要分析

(令和3年度)

区分	計画給水人口(人)	現在給水人口(人)	職員数(人)	管路延長(m)	給水契約数(件)	年間給水量(千m ³)	年間有収水量(千m ³)	計画一日最大給水量(m ³)	一日最大給水量(m ³)	給水収益(千円)	施設能力(m ³ /日)	建設事業費(百万円)
上水道	98,898	92,695	33	560,966	45,188	11,156	10,057	44,218	34,096	1,733,381	50,992	876
100万人以上	2,907,721	2,870,445	1,006	7,479,060	1,431,611	321,793	304,184	1,206,650	947,980	54,103,134	1,509,931	25,547
50万～100万人未満	738,133	711,937	263	3,899,332	333,823	84,046	76,078	294,225	251,276	12,157,780	376,890	6,712
25万～50万	368,613	351,249	115	1,888,508	159,337	40,995	37,443	159,196	123,429	6,241,230	180,120	3,299
10万～25万	161,933	150,273	49	953,906	68,468	17,996	16,225	71,265	54,393	2,722,761	78,205	1,363
5万～10万	77,837	71,283	23	595,482	35,411	9,025	7,948	37,333	28,207	1,381,763	40,786	696
3万～5万	44,236	39,334	15	426,739	22,640	5,291	4,467	21,967	16,981	768,269	24,096	404
2万～3万	29,492	24,847	10	317,647	13,185	3,376	2,769	15,191	11,260	501,771	16,138	253
1万～2万	18,052	14,690	7	211,771	7,273	2,184	1,763	10,425	7,328	309,196	10,811	172
0.5万～1万	9,809	7,289	5	137,816	3,600	1,124	881	5,781	4,041	167,627	6,115	92
0.5万人未満	7,278	3,526	4	86,920	2,131	720	516	4,631	2,775	93,931	4,997	103
建設中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
簡易水道	1,036	690	1.7	—	—	118	87	580	443	—	155	26
上水道	97,993	92,442	33	555,031	44,009	11,213	10,074	44,924	34,830	1,720,769	50,814	891
簡易水道	1,034	695	1.8	—	—	117	86	564	446	—	155	13

(1) 職員数には嘱託職員を除く。
 (2) 管路延長は、導水、送水、配水管の合計延長である(ずい道、水路延長は除く)。
 (3) 給水契約数は「用途別給水契約数」と「口径別給水契約数」の合計である。
 (4) 簡易水道の施設能力は計画給水人口×0.15m³で算出した。
 (5) 建設事業費は建設利息を除く。

第Ⅱ章 施設整備の状況

1. 施設能力

水道の施設能力は、昭和50年度には50,405千 m^3 /日であったが、平成2年度に63,996千 m^3 /日、平成12年度に68,479千 m^3 /日、令和3年度には66,494千 m^3 /日となっている（表-17）。

表-17 水道の種類別施設能力の推移

（単位：千 m^3 /日）

年度 区分	平成2	7	12	17	22	27	令和2	3
上水道	63,996	66,577	68,479	68,400	68,422	67,433	66,668	66,494
簡易水道	1,465	1,392	1,297	1,167	1,009	862	389	375
専用水道	394	338	292	444	477	483	537	544
計	65,855	68,307	70,068	70,011	69,908	68,778	67,594	67,413

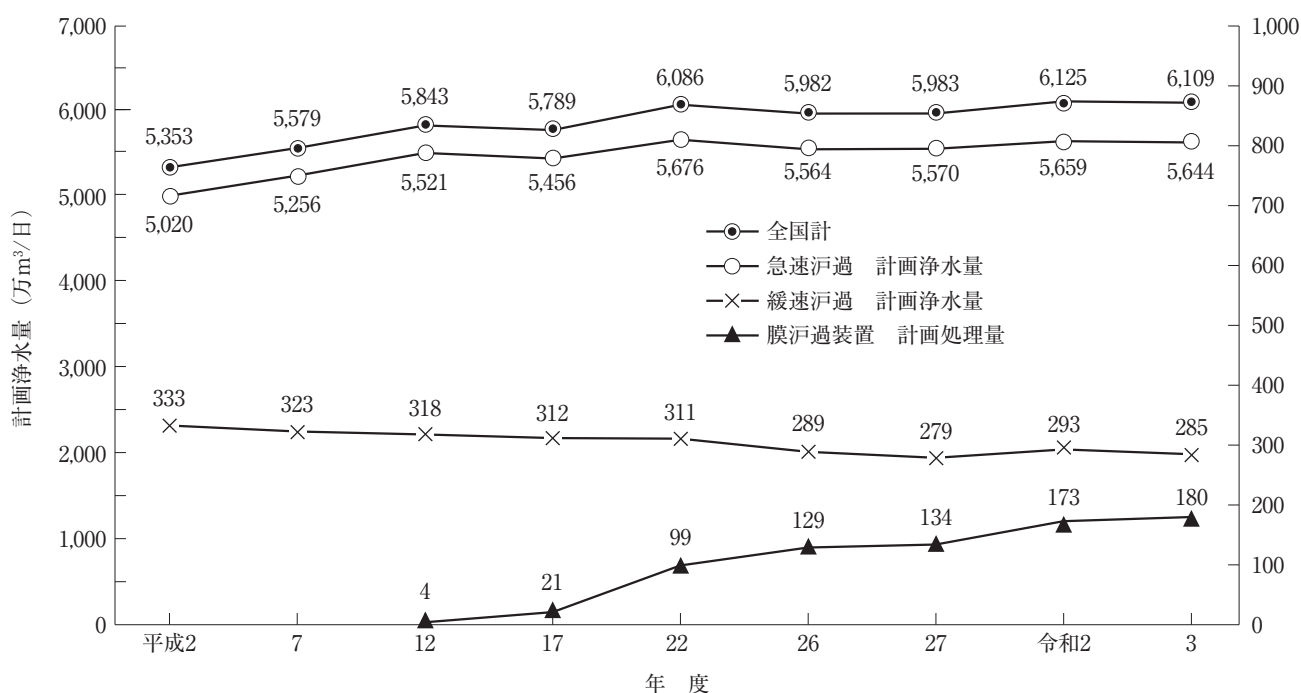
（注）上水道：実績値

簡易水道：計画給水人口 $\times 0.15\text{m}^3$

専用水道：計画給水人口 $\times 0.2\text{m}^3$

2. 汙過池

上水道事業と水道用水供給事業における汙過池の計画浄水量は、昭和60年度に4,996万 m^3 、令和3年度には6,109万 m^3 となり昭和60年度に比べて約1.2倍となっている。



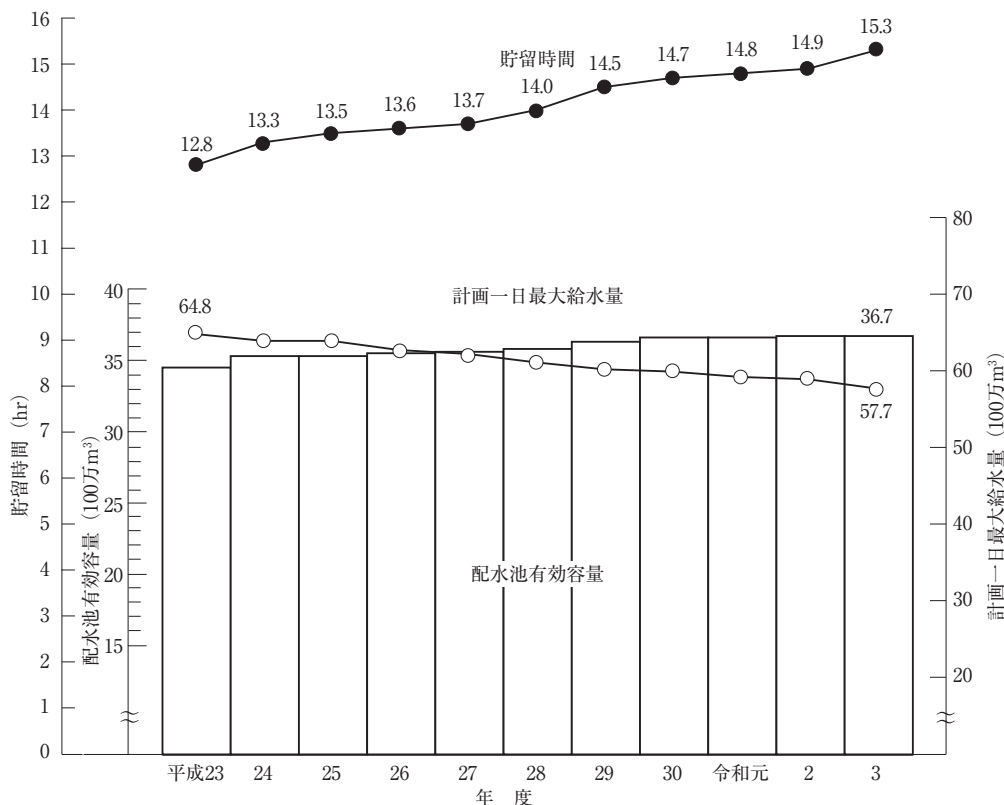
（注）緩速汙過と膜汙過装置は、右側の軸を参照

図-3 上水道・水道用水供給事業の汙過池の種類別計画浄水量の推移

3. 配 水 池

上水道事業における配水池有効容量は、昭和50年度の1,420万 m^3 から年々増加し、昭和56年には2,000万 m^3 を超え、令和3年度には3,672万 m^3 となっている。また配水池貯留時間（配水池有効容量÷計画一日最大給水量×24時間）は、令和3年度に、15.3時間（前年度14.9時間）となっている。

なお、平成元年度より配水池有効容量は配水池有効容量+配水塔有効容量とした。



図－4 上水道事業の配水池の有効容量、貯留時間及び計画一日最大給水量の推移

4. 管 路

令和3年度末における上水道事業と水道用水供給事業の管路の総延長は742,743kmで、前年度末に比べて約0.5%の増加がみられる。最近10年間の総延長の伸びは1.2となっている。

表－18 上水道・水道用水供給事業の口径別管路延長

(単位：km)

年度・口径別 区 分	令和3年度						令和2年度
	1,000mm 以上	500～ 1000 未満	300～ 500 未満	75～ 300 未満	75mm未満	計	
導水管	1,328	1,684	2,056	8,862		13,930	13,889
送水管	3,202	7,141	8,380	20,616		39,339	39,207
配水管	1,808	10,995	31,778	519,426	125,467	689,474	686,307
計	6,338	19,820	42,214	674,371		742,743	739,403

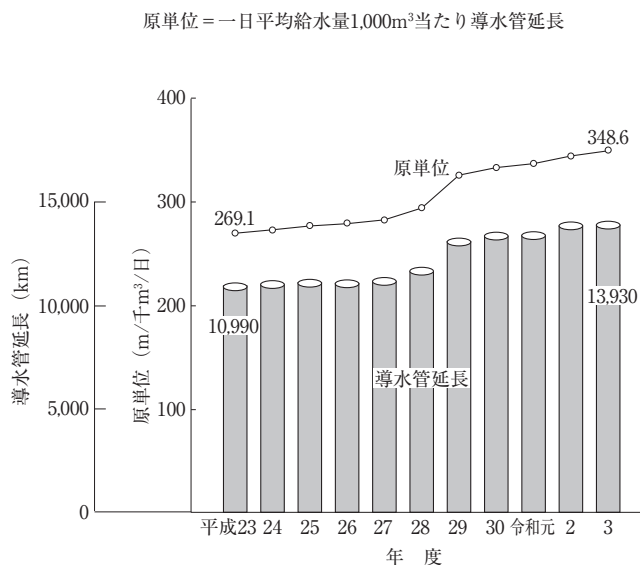


図-5 上水道・水道用水供給事業の導水管の延長及び原単位の推移

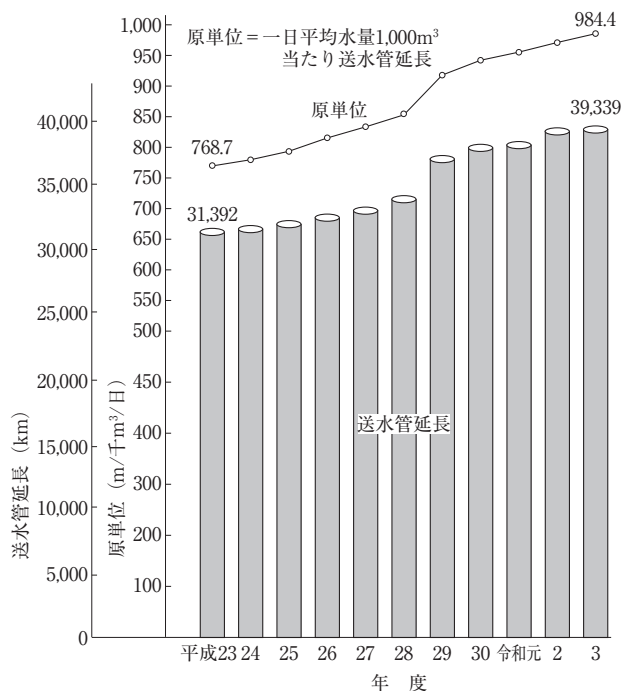


図-6 上水道・水道用水供給事業の送水管の延長及び原単位の推移

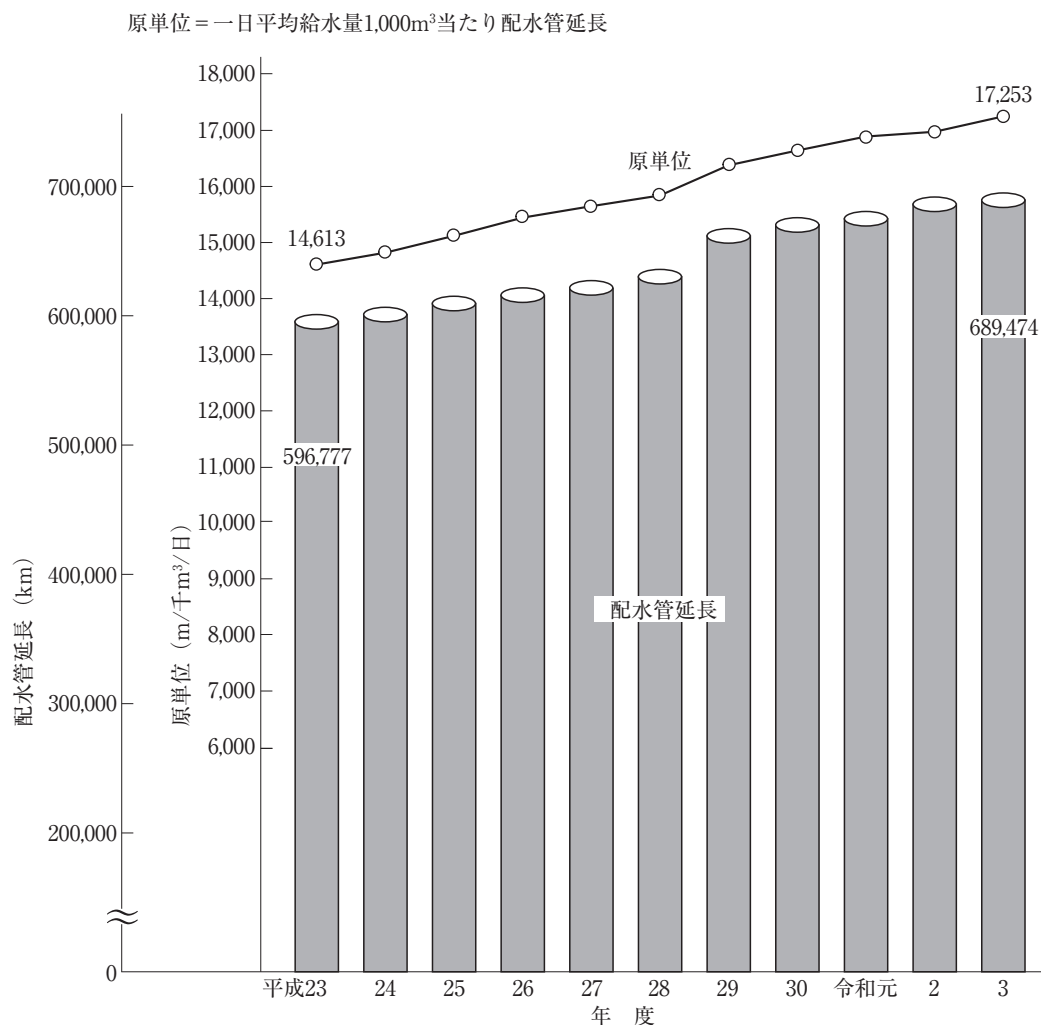
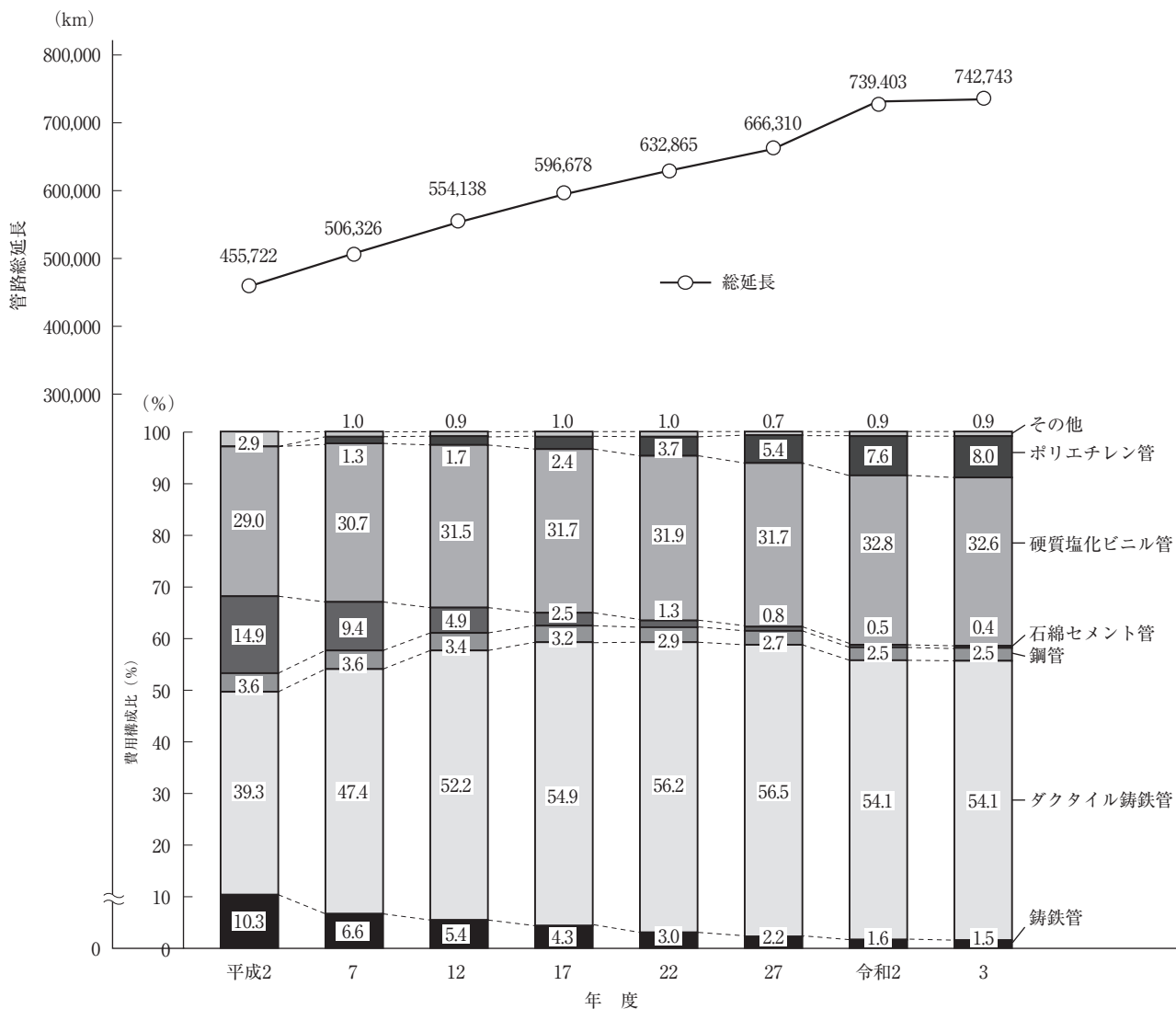


図-7 上水道事業の配水管の延長及び原単位の推移

上水道事業と水道用水供給事業の管路総延長における管種別管路構成比は、ダクタイル鋳鉄管が令和3年度は、54.1%となっている。



(注) その他には、コンクリート管、ステンレス管、不詳等含む。
 なお、ステンレス管は、全体比0.1%未満であるため、その他に整理する。

図-8 上水道・水道用水供給事業の管種別管路構成比の推移

5. 計画取水量

許可を受けている上水道事業と水道用水供給事業の計画一日最大給水量に対応する計画一日最大取水量は70,640千 m^3 /日となっている。

表-19 計画一日最大取水量

(単位： m^3 /日)

区 分	令和3年度				令和2年度			
	上水道	用水供給	計	構成比 (%)	上水道	用水供給	計	構成比 (%)
I 地表水	32,590,588	20,462,148	53,052,736	75.1	32,614,260	20,704,848	53,319,108	74.9
表流水	31,902,540	20,238,408	52,140,948	73.8	31,925,225	20,451,108	52,376,333	73.6
自 流	14,139,814	2,631,144	16,770,958	23.7	14,238,720	2,814,844	17,053,564	24.0
ダ ム	17,762,726	17,607,264	35,369,990	50.1	17,686,505	17,636,264	35,322,769	49.6
ダム直接	3,972,662	3,043,024	7,015,686	10.0	3,978,343	3,043,024	7,021,367	9.8
ダム放流	13,790,064	14,564,240	28,354,304	40.1	13,708,162	14,593,240	28,301,402	39.8
湖 沼 水	688,048	223,740	911,788	1.3	689,035	253,740	942,775	1.3
II 地下水	15,490,779	406,410	15,897,189	22.5	15,617,245	404,648	16,021,893	22.5
伏流水	2,341,664	241,710	2,583,374	3.7	2,346,482	241,710	2,588,192	3.6
井戸水	13,149,115	164,700	13,313,815	18.8	13,270,763	162,938	13,433,701	18.9
浅井戸	4,563,026	77,625	4,640,651	6.5	4,591,451	77,625	4,669,076	6.6
深井戸	8,586,089	87,075	8,673,164	12.3	8,679,312	85,313	8,764,625	12.3
III その他	1,473,907	215,719	1,689,626	2.4	1,605,016	215,719	1,820,735	2.6
(浄水受水)	19,836,845	—	19,836,845	—	20,072,498	—	20,072,498	—
計 (I + II + III)	49,555,274	21,084,277	70,639,551	100.0	49,836,521	21,325,215	71,161,736	100.0

(注) 浄水受水は計に含まない。「その他」は原水受水、湧水、天水等である。

第Ⅲ章 給水状況

1. 給水量

全国の水道が令和3年度中に給水した総給水量は149億 m^3 /年となっており、前年度に比べて約1.7億 m^3 減少している。また、上水道事業の有効率（全給水量のうち有効に使われた水量の割合）は92.6%、有収率（給水量のうち料金収入を伴った水量の割合）は90.2%である（分水量を除く）。ちなみに昨年のこれらの割合はそれぞれ92.4%、89.8%であり、配水管整備、漏水防止対策、適正な配水コントロールの実施等を反映して年々わずかな増減はあるが、概ね90%前後を推移しており、今後も一層水の有効利用を図らなければならない。

表-20 年間給水量

（単位：千 m^3 ）

区分	令和3年度					令和2年度
	上水道	簡易水道	専用水道	合計	(用水供給)	計
給水量	14,547,600	285,388	26,457	14,859,445	4,483,926	15,031,405
有効水量	13,463,912	209,187	18,520	13,691,619	4,476,654	13,821,433
有収水量	13,114,742	209,187	18,520	13,342,449	4,472,839	13,451,478
無収水量	349,170	—	—	349,170	3,815	369,955
無効水量	1,083,688	76,201	7,937	1,167,826	7,272	1,209,972

（注）簡易水道、専用水道の有効水量は全て有収水量と仮定した。

専用水道は給水量 = 現在給水人口 \times 0.2 m^3 \times 365日、有収率 = 70%で推定した。

用水供給事業よりの給水量は、上水道による給水量に含む。

表-21 現在給水人口と有収率に対する上水道事業数の規模別分布

（令和3年度）

給水人口 (万人)	有収率 (%)															合計 (箇所)	構成比 (%)
	0.1 未満	0.1 ～ 0.2 未満	0.2 ～ 0.3 未満	0.3 ～ 0.5 未満	0.5 ～ 1 未満	1 ～ 2 未満	2 ～ 3 未満	3 ～ 5 未満	5 ～ 10 未満	10 ～ 20 未満	20 ～ 30 未満	30 ～ 50 未満	50 ～ 100 未満	100 以上			
50 未満	5	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0.8
50～55 〳	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0.4
55～60 〳	0	1	1	1	2	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0.8
60～65 〳	1	0	1	7	13	9	3	2	0	0	0	0	0	0	0	36	2.8
65～70 〳	1	0	2	2	10	19	12	0	1	0	0	0	0	0	0	47	3.6
70～75 〳	0	0	0	3	29	28	7	16	8	2	1	1	0	0	0	95	7.3
75～80 〳	0	0	2	12	36	44	23	35	10	2	0	0	0	0	0	164	12.6
80～85 〳	0	0	1	10	40	57	39	41	31	17	2	4	1	0	0	243	18.6
85～90 〳	1	0	0	9	27	38	31	46	47	26	14	7	3	0	0	249	19.1
90～95 〳	0	0	0	2	26	32	20	51	65	53	12	17	8	9	0	295	22.6
95～100 〳	2	1	0	6	17	22	11	14	27	27	4	13	0	5	0	149	11.4
合計	10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	0	1,304	100.0
最大	100.0	100.0	82.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.7	99.7	100.0	97.6	98.7	94.6	97.0	0	100.0	
最小	23.6	56.8	39.5	34.9	42.8	50.4	59.2	54.7	66.7	73.5	70.4	73.4	82.9	91.5	0	23.6	
平均	62.2	78.4	66.5	78.9	80.3	81.4	83.1	85.1	88.5	90.7	89.9	91.9	90.6	94.2	0	90.2	
標準偏差	24.8	21.6	12.8	12.8	11.1	10.0	8.6	7.5	6.5	5.4	5.0	5.0	2.9	1.7	0		

集計数1,304、太枠は全国平均

表-22 現在給水人口と有効率に対する上水道事業数の規模別分布

(令和3年度)

給水人口 (万人)	有効率 (%)														合計 (箇所)	構成比 (%)
	0.1 未満	0.1 ～ 0.2 未満	0.2 ～ 0.3 未満	0.3 ～ 0.5 未満	0.5 ～ 1 未満	1 ～ 2 未満	2 ～ 3 未満	3 ～ 5 未満	5 ～ 10 未満	10 ～ 20 未満	20 ～ 30 未満	30 ～ 50 未満	50 ～ 100 未満	100 以上		
50 未満	2	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0.5
50～55 〳	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2
55～60 〳	0	0	1	1	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	8	0.6
60～65 〳	1	0	1	6	8	7	3	2	0	0	0	0	0	0	28	2.1
65～70 〳	2	0	2	2	10	14	7	0	0	0	0	0	0	0	37	2.8
70～75 〳	1	0	0	2	21	25	6	8	3	0	1	0	0	0	67	5.1
75～80 〳	0	1	1	9	32	30	16	20	9	2	0	1	0	0	121	9.3
80～85 〳	0	0	1	7	41	51	36	41	19	7	0	1	0	0	204	15.6
85～90 〳	2	0	1	11	35	43	26	49	38	21	6	4	1	0	237	18.2
90～95	0	0	0	6	20	42	33	45	58	42	15	12	8	2	283	21.7
95～100	2	1	0	9	33	39	20	40	62	55	11	24	3	12	311	23.8
合計	10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	1,304	100.0
最大	100.0	100.0	87.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.5	99.9	97.4	99.7	100.0	
最小	46.6	75.8	39.5	34.9	45.7	51.3	60.6	55.1	72.0	76.6	74.2	77.4	88.8	94.2	34.9	
平均	74.3	87.9	68.2	81.8	83.0	84.2	85.9	87.6	91.1	93.1	92.7	94.4	93.4	96.6	92.6	
標準偏差	18.1	12.1	14.1	13.0	10.9	10.2	8.7	7.7	6.1	4.9	4.6	4.8	2.1	1.3		

集計数1,304、太枠は全国平均

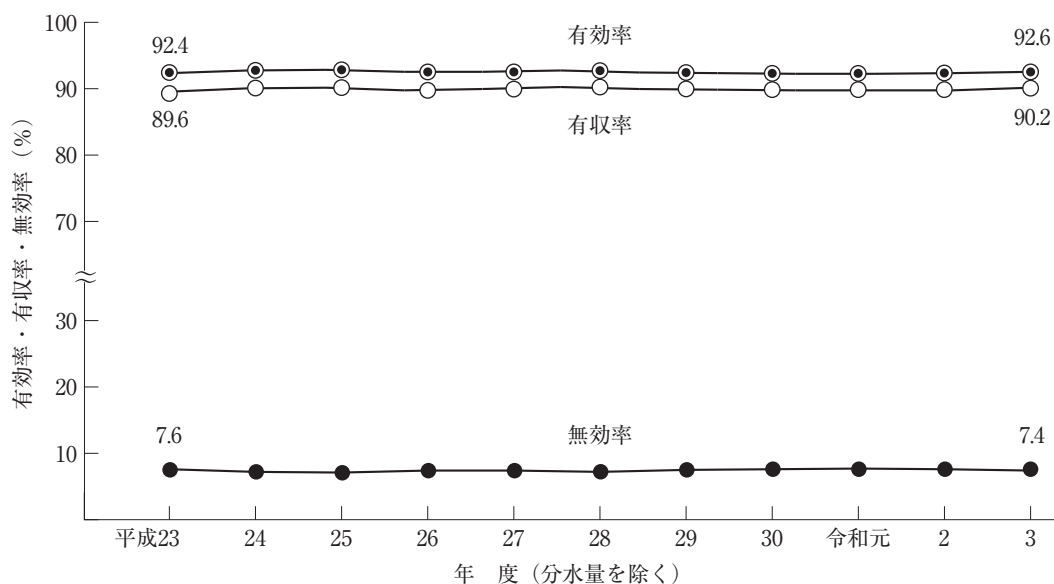


図-9 上水道事業の有効率、有収率及び無効率の推移

表-23 給水量の分析

(単位：%) (分水量を除く)

区分	平成22年度 (2010)			平成27年度 (2015)			令和2年度 (2020)			令和3年度 (2021)		
	上水道	簡易水道	用水供給	上水道	簡易水道	用水供給	上水道	簡易水道	用水供給	上水道	簡易水道	用水供給
給水量	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
有効水量	92.9	78.0	99.6	92.6	74.8	99.7	92.4	73.7	99.9	92.6	73.3	99.9
有収水量	90.2	78.0	99.4	90.0	74.8	99.6	89.8	73.7	99.8	90.2	73.3	99.8
無収水量	2.7	—	0.2	2.6	—	0.1	2.6	—	0.1	2.4	—	0.1
無効水量	7.1	22.0	0.4	7.4	25.2	0.3	7.6	26.3	0.1	7.4	26.7	0.1

また、月別給水量は令和3年度では7月が最高で約12.5億 m^3 /月となっている。なお、最低は2月で約11.3億 m^3 /月となっている。

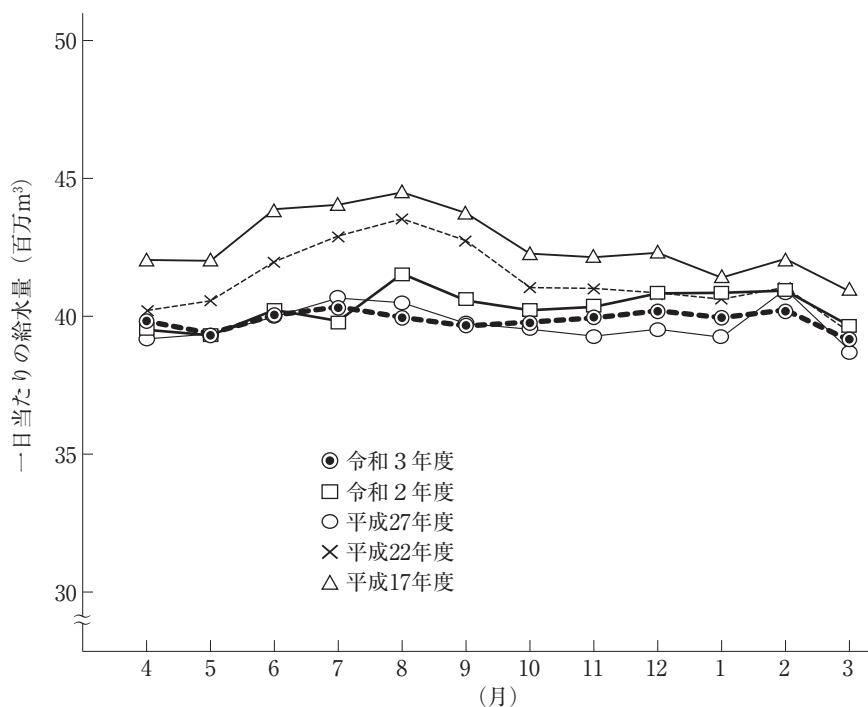


図-10 上水道事業の月別一日平均給水量 (一日当たりの給水量)

表-24 上水道事業の月別給水量

(単位：億 m^3)

年度	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
平成 17		12.61	13.02	13.16	13.65	13.79	13.12	13.10	12.64	13.11	12.83	11.78	12.68
〃 22		12.06	12.57	12.59	13.30	13.49	12.82	12.72	12.30	12.66	12.59	11.49	12.22
〃 27		11.75	12.20	11.99	12.60	12.55	11.92	12.25	11.78	12.25	12.16	11.47	12.02
令和 2		11.85	12.18	12.07	12.34	12.88	12.17	12.46	12.10	12.65	12.66	11.46	12.29
〃 3		11.94	12.20	12.01	12.50	12.38	11.89	12.33	11.98	12.46	12.38	11.26	12.13

表-25 一日当たりの給水量

(単位：千 m^3)

区 分	平成17年度		平成22年度		平成27年度		令和2年度		令和3年度	
	上水道	用水供給	上水道	用水供給	上水道	用水供給	上水道	用水供給	上水道	用水供給
計画一日最大給水量	71,189	23,216	65,498	21,907	62,156	19,928	58,940	19,425	57,660	19,218
計画一日最大取水量	54,089	25,004	52,864	23,600	50,272	22,072	49,837	21,325	49,555	21,084
一日最大給水量	50,054	14,352	48,149	14,402	46,432	14,091	45,696	13,610	44,462	13,418
一日平均給水量	42,932	12,682	41,482	12,702	39,739	12,475	40,422	12,328	39,962	12,285
一日平均取水量	31,678	13,046	30,377	13,014	29,023	12,867	29,671	12,730	10,692	4,634
施設能力	68,400	19,447	68,422	20,114	67,434	20,411	66,668	19,914	66,494	19,933

(注) 給水量には分水量を含む。

表-26 上水道事業における給水量の推移

区 分	年 度	平成2	7	12	17	22	27	令和2	3
	A 総人口(千人)		123,557	125,424	126,901	127,709	128,000	127,102	125,774
B 給水人口(千人)		108,885	112,496	115,533	117,788	119,505	119,996	123,393	122,903
C 一日平均給水量(千 m^3)		43,348	44,423	44,350	42,932	41,482	39,739	40,422	39,962
D 一人一日平均給水量(ℓ)		394	391	381	363	346	330	332	330
E 一日最大給水量(千 m^3)		54,149	54,635	53,103	50,054	48,149	46,432	45,696	44,462
F 一人一日最大給水量(ℓ)		493	482	457	423	401	386	375	366
G B/A(%)		88.1	89.7	91.0	92.2	93.4	94.4	98.1	98.2
H C/E(%)		80.1	81.3	83.5	85.8	86.2	85.6	88.5	89.88

(注) 区分C、Eは分水量を含み、区分D、Fは分水量を除く。

表一27 規模の大きな上水道事業における現在給水人口及び給水量の推移

事業体名	区分	年度		平成7	12	17	22	27	令和3
		単位							
東京都	給水人口	千	人	10,797	11,512	12,185	12,813	13,210	13,629
	一日最大	千	m ³	5,583	5,065	4,982	4,803	4,604	4,431
	給水量平均	〃	〃	4,718	4,596	4,427	4,300	4,181	4,168
	一人一日最大	L	〃	505	435	407	374	347	324
	給水量平均	〃	〃	426	396	362	335	316	305
横浜市	給水人口	千	人	3,300	3,435	3,587	3,687	3,726	3,768
	一日最大	千	m ³	1,532	1,507	1,372	1,310	1,224	1,184
	給水量平均	〃	〃	1,282	1,231	1,217	1,192	1,128	1,120
	一人一日最大	L	〃	464	439	383	355	329	314
	給水量平均	〃	〃	388	358	339	323	303	297
千葉県	給水人口	千	人	2,603	2,687	2,808	2,943	2,993	3,065
	一日最大	千	m ³	1,021	1,020	1,030	1,029	1,011	960
	給水量平均	〃	〃	880	891	901	892	870	873
	一人一日最大	L	〃	392	375	363	345	333	309
	給水量平均	〃	〃	338	328	317	299	287	281
神奈川県	給水人口	千	人	2,552	2,632	2,717	2,776	2,801	2,839
	一日最大	千	m ³	1,291	1,271	1,127	1,083	1,017	979
	給水量平均	〃	〃	1,058	1,036	1,017	971	926	914
	一人一日最大	L	〃	496	474	406	383	357	338
	給水量平均	〃	〃	404	384	366	344	324	315
大阪市	給水人口	千	人	2,595	2,599	2,630	2,665	2,697	2,745
	一日最大	千	m ³	1,784	1,647	1,524	1,366	1,265	1,144
	給水量平均	〃	〃	1,497	1,413	1,329	1,217	1,121	1,074
	一人一日最大	L	〃	687	634	579	512	469	417
	給水量平均	〃	〃	567	533	497	450	413	389
名古屋市	給水人口	千	人	2,233	2,261	2,313	2,388	2,427	2,452
	一日最大	千	m ³	1,180	1,122	1,024	959	866	797
	給水量平均	〃	〃	872	861	818	797	762	751
	一人一日最大	L	〃	528	496	443	402	357	325
	給水量平均	〃	〃	391	381	354	334	314	306
札幌市	給水人口	千	人	1,738	1,809	1,874	1,908	1,946	1,963
	一日最大	千	m ³	651	660	638	598	568	579
	給水量平均	〃	〃	537	544	547	533	518	526
	一人一日最大	L	〃	371	363	339	312	292	295
	給水量平均	〃	〃	306	299	291	278	266	268
福岡市	給水人口	千	人	1,259	1,324	1,388	1,458	1,535	1,612
	一日最大	千	m ³	444	443	440	442	515	453
	給水量平均	〃	〃	382	398	406	403	404	417
	一人一日最大	L	〃	353	335	317	303	335	281
	給水量平均	〃	〃	303	300	293	276	263	259
川崎市	給水人口	千	人	1,199	1,254	1,332	1,427	1,481	1,539
	一日最大	千	m ³	593	549	523	560	533	540
	給水量平均	〃	〃	514	491	480	516	502	502
	一人一日最大	L	〃	494	438	393	393	360	351
	給水量平均	〃	〃	429	391	360	362	339	326
神戸市 (市街地)	給水人口	千	人	1,448	1,490	1,520	1,538	1,530	1,507
	一日最大	千	m ³	854	854	625	545	584	533
	給水量平均	〃	〃	682	570	550	538	518	512
	一人一日最大	L	〃	590	434	410	354	382	354
	給水量平均	〃	〃	471	383	362	350	338	340

事業体名	区分	年度		平成7	12	17	22	27	令和3
		単位							
京都市	給水人口	千	人	1,109	1,454	1,456	1,458	1,459	1,442
	一日最大	千	m ³	662	750	647	611	552	510
	給水量平均	〃		559	640	592	561	509	477
	一人一日最大	L		469	516	444	419	378	354
さいたま市	給水人口	千	人	971	1,026	1,178	1,225	1,268	1,335
	一日最大	千	m ³	391	388	424	419	392	397
	給水量平均	〃		337	342	383	376	358	373
	一人一日最大	L		403	378	360	342	309	297
広島市	給水人口	千	人	1,103	1,145	1,179	1,205	1,225	1,227
	一日最大	千	m ³	520	535	501	435	417	388
	給水量平均	〃		421	418	402	386	372	362
	一人一日最大	L		472	467	425	361	341	316
仙台市	給水人口	千	人	1,007	999	1,005	1,020	1,053	1,063
	一日最大	千	m ³	429	422	397	381	366	377
	給水量平均	〃		371	367	347	336	329	332
	一人一日最大	L		410	406	382	361	335	343
北九州市	給水人口	千	人	939	980	982	982	995	962
	一日最大	千	m ³	429	416	390	369	467	326
	給水量平均	〃		363	355	348	336	305	294
	一人一日最大	L		444	411	382	366	470	339
香川県広域 水道企業団	給水人口	千	人	—	—	—	—	—	926
	一日最大	千	m ³	—	—	—	—	—	384
	給水量平均	〃		—	—	—	—	—	342
	一人一日最大	L		—	—	—	—	—	415
堺市	給水人口	千	人	801	792	831	843	839	819
	一日最大	千	m ³	352	333	330	306	288	273
	給水量平均	〃		297	294	291	274	261	255
	一人一日最大	L		440	421	396	363	343	333
新潟市	給水人口	千	人	516	515	797	799	804	777
	一日最大	千	m ³	234	264	371	347	319	301
	給水量平均	〃		198	217	305	296	278	271
	一人一日最大	L		455	513	465	435	397	387
浜松市	給水人口	千	人	532	585	570	753	762	767
	一日最大	千	m ³	204	218	279	271	256	261
	給水量平均	〃		180	193	252	242	230	241
	一人一日最大	L		384	372	375	359	337	340
岡山市	給水人口	千	人	605	623	672	708	718	718
	一日最大	千	m ³	339	338	298	297	274	261
	給水量平均	〃		278	276	264	260	247	240
	一人一日最大	L		545	530	443	419	382	364
熊本市	給水人口	千	人	628	643	654	669	699	710
	一日最大	千	m ³	278	268	254	237	270	232
	給水量平均	〃		241	241	230	216	220	215
	一人一日最大	L		443	417	389	355	387	327
	給水人口	千	人	384	375	352	323	314	304
	一日最大	千	m ³						
	給水量平均	〃							
	一人一日最大	L							

(注) 一日給水量は分水量を含み、一人一日給水量は分水量を除く。

表-28 規模の大きな水道用水供給事業における給水量

(令和3年度)

事業体名	一日給水量 (千 m^3)		事業体名	一日給水量 (千 m^3)	
	最大	平均		最大	平均
埼玉県	1,804	1,744	石川県	168	147
神奈川県内広域水道企業団	1,529	1,335	岐阜県	163	152
大阪広域水道企業団	1,483	1,397	かずさ水道広域連合企業団	151	135
愛知県	1,269	1,176	滋賀県	145	133
阪神水道企業団	786	721	京都府	138	119
北千葉広域水道企業団	495	458	群馬県(県央第一)	131	124
沖縄県	459	420	広島県(広島)	123	114
兵庫県	330	296	福島地方水道用水供給企業団	120	107
茨城県(県南西)	319	289	九十九里地域水道企業団	116	104
福岡地区水道企業団	266	251	福岡県南広域水道企業団	115	104
奈良県	249	230	大井川広域水道企業団	112	102
宮城県(仙南・仙塩)	204	182	富山県(西部)	103	91
静岡県(遠州)	192	169	岡山県広域水道企業団	102	97
三重県(北中勢)	171	149			

(一日最大給水量10万 m^3 以上)

2. 取水量

上水道事業と水道用水供給事業の年間取水量は、153億 m^3 であり、前年度と比べて、約1.5億 m^3 減少している。また、このうち73.5%が河川あるいはダムに貯留された水(表流水)から得られている。なお、安定供給を確保するためダムに水源を依存する傾向が高い。

表-29 年間取水量

(単位：千 m^3)

水源	令和3年度				令和2年度
	上水道	用水供給	計	構成比(%)	
I 地表水	6,931,383	4,541,756	11,473,139	74.9	11,539,616
表流水	6,775,811	4,486,297	11,262,108	73.5	11,321,523
自流水	3,182,412	664,171	3,846,583	25.1	3,897,288
ダム	3,593,399	3,822,126	7,415,525	48.4	7,424,235
ダム直接	841,729	622,402	1,464,131	9.6	1,505,327
ダム放流	2,751,670	3,199,724	5,951,394	38.8	5,918,908
湖沼水	155,572	55,459	211,031	1.4	218,093
II 地下水	3,362,901	65,448	3,428,349	22.4	3,485,662
伏流水	465,050	39,900	504,950	3.3	504,328
井戸水	2,897,851	25,548	2,923,399	19.1	2,981,334
浅井戸	1,009,329	10,397	1,019,726	6.7	1,039,462
深井戸	1,888,522	15,151	1,903,673	12.4	1,941,872
III その他	398,024	26,305	424,329	2.7	451,150
(浄水受水)	106,406	—	106,406	—	4,512,211
計(I+II+III)	10,692,308	4,633,509	15,325,817	100.0	15,476,428

(注) 浄水受水は、計から除く。

3. 浄水量

上水道事業と水道用水供給事業における年間浄水量は、約149億 m^3 である。このうち急速汙過法による浄水量が、77.4%を占めている。

表一30 年間浄水量

(単位：千 m^3)

区分	令和3年度				令和2年度
	上水道	用水供給	計	%	計
消毒のみ	2,447,195	52,671	2,499,866	16.7	2,544,346
緩速汙過	433,980	40,638	474,618	3.2	484,701
急速汙過	7,165,593	4,389,882	11,555,475	77.4	11,659,232
膜汙過	363,805	45,863	409,668	2.7	395,720
計	10,410,573	4,529,054	14,939,627	100.0	15,083,999

4. 給水契約数と有収水量

用途別の集計（622事業）による家庭用（一般+集合）と口径別の集計（684事業）による口径13～20mmを合計して家庭用使用水量を推計すると1カ月1件当たりの使用水量は15.4 m^3 となっている。

表一31 上水道事業における用途別有収水量

表一32 上水道事業における口径別有収水量

(令和3年度)

用途	年間有収水量 (千 m^3)	給水契約数 (件)	1件1カ月当たり の給水量 (m^3)	口径 (mm)	年間有収水量 (千 m^3)	給水契約数 (件)	1件1カ月当たり の給水量 (m^3)
家庭用（一般）	3,524,452	18,492,461	15.9	13.16	2,625,668	16,529,412	13.2
〃（集合）	369,416	799,443	38.5	20	3,836,490	20,069,449	15.9
営業用	615,513	1,093,489	46.9	25	373,882	1,084,144	28.7
工場用	153,506	58,513	218.6	30	84,697	87,525	80.6
官公署・学校用	145,055	131,649	91.8	40	385,636	233,810	137.4
公衆浴場用	9,121	1,449	524.6	50	373,142	103,542	300.3
船舶用	1,889	749	210.2	75	263,074	34,080	643.3
その他	59,802	155,548	32.0	100	133,343	7,059	1,574.1
小計	4,878,754	20,733,301	19.6	125	1,076	35	2,561.9
共用栓	2,501	15,255	13.7	150	87,570	2,825	2,583.2
公共栓	3,271	18,176	15.0	200以上	56,255	1,352	3,467.4
				その他*	9,383	5,338	146.5
合計	4,884,526	20,766,732	19.6	合計	8,230,216	38,158,571	18.0
メーター設置数	-	22,330,997	-	メーター設置数	-	36,952,677	-

集計数 622カ所

集計数 684カ所

※上記口径以外のもの

(注) 集計数について、市町村合併により、用途別あるいは口径別のいずれかに区分できない一部事業者については、用途別、口径別のそれぞれに重複して計上。

第IV章 財 務 状 況

1. 収 益 的 収 支

上水道事業と水道用水供給事業の収益的収支をみると、収入総額は31,704億円（前年度31,509億円）で前年度に比べ195億円（0.6%）減少、支出総額は28,409億円（前年度28,668億円）で前年度に比べ259億円（0.9%）減少している。

給水収益は26,312億円（前年度25,766億円）で前年度に比べて546億円（2.1%）増加し、人件費は2,979億円（前年度3,048億円）で前年度に比べ69億円（2.3%）の支出増となり、減価償却費10,800億円（前年度10,807億円）で前年度に比べ7億円（0.1%）の支出減となっている。支払利息1,032億円（前年度1,146億円）は前年度に比べ114億円（9.9%）の支出減となった（表-33）。

表-33 収 益 的 収 支

（単位：億円）

区 分	令 和 3 年 度				令和2年度		
	上水道 (億円)	用水供給 (億円)	計 (億円)	有収水量 1 m ³ 当たり		有収水量 1 m ³ 当たり	
				上水道	用水供給	上水道	用水供給
(収入の部)							
営業収益	23,976	3,729	27,705	182.3	83.4	176.8	82.3
給水収益	22,603	3,709	26,312	171.8	82.9	166.6	81.8
受託工事収益	144	2	146	1.1	0.0	1.0	0.0
その他営業収益	1,229	18	1,247	9.3	0.4	9.1	0.4
営業外収益	3,272	561	3,833	24.9	12.5	26.9	12.6
補助金繰入金	2,666	33	2,700	20.3	0.7	6.0	0.8
雑収益	606	17	623	4.6	0.4	20.8	11.8
特別利益	139	27	166	1.1	0.6	1.3	1.9
収入合計	27,388	4,316	31,704	208.2	96.5	204.9	96.7
(支出の部)							
営業費用	23,472	3,610	27,082	178.5	80.7	176.4	80.4
人件費	2,683	296	2,979	20.4	6.6	20.7	6.7
減価償却費	8,885	1,914	10,800	67.6	42.8	66.8	43.6
その他	11,904	1,399	13,303	90.5	31.3	88.9	30.2
営業外費用	981	204	1,185	7.5	4.6	8.2	5.0
支払利息	859	172	1,032	6.5	3.9	7.2	4.3
その他	121	32	153	0.9	0.7	1.0	0.6
特別損失	120	23	142	0.9	0.5	1.0	5.2
支出合計	24,572	3,837	28,409	186.8	85.8	185.6	90.6
差 引	2,815	479	3,295	—	—	—	—

補助金繰入金＝受取利息及び配当金＋国庫（県）補助金＋他会計補助金

支払利息＝企業債利息＋その他借入金利息

上水道の有収水量には、分水量を含む。

表-34 給水原価

区 分		令和3年度			令和2年度
		年間有収水量(A) (千 m^3)	費用(B) (千円)	給水原価(B/A) (円)	給水原価 (円)
上水道事業		13,153,073	2,206,912,932	167.79	166.47
現在給水人口による区分	100万人以上	4,280,555	755,680,931	176.54	176.31
	50万～100万人未満	912,937	134,537,298	147.37	144.39
	25万～50万〃	2,066,811	318,241,999	153.98	152.51
	10万～25万〃	2,387,674	381,938,890	159.96	157.71
	5万～10万〃	1,504,250	250,180,130	166.32	165.36
	3万～5万〃	921,933	160,750,691	174.36	170.66
	2万～3万〃	407,691	75,040,561	184.06	187.53
	1万～2万〃	452,861	81,700,095	180.41	178.72
	0.5万～1万〃	180,076	39,988,421	222.06	219.36
	0.5万人未満	38,285	8,853,916	231.26	229.54
水道用水供給事業		4,472,889	352,252,949	78.75	73.92

(注) 年間有収水量 (A) は、分水の数値が含まれている。

(注) 費用 (B) (建設中を除く) = 経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 附帯事業費) - 長期前受金戻入

表-35 供給単価

区 分		令和3年度			令和2年度
		年間有収水量(A) (千 m^3)	給水収益(B) (千円)	供給単価(B/A) (円)	供給単価 (円)
上水道事業		13,153,073	2,260,328,419	171.85	166.64
現在給水人口による区分	100万人以上	4,280,555	757,443,880	176.95	173.00
	50万～100万人未満	912,937	145,893,364	159.81	151.93
	25万～50万〃	2,066,811	343,267,654	166.09	161.34
	10万～25万〃	2,387,674	400,245,931	167.63	161.97
	5万～10万〃	1,504,250	261,153,114	173.61	167.44
	3万～5万〃	921,933	158,263,337	171.66	164.74
	2万～3万〃	407,691	73,760,334	180.92	178.27
	1万～2万〃	452,861	79,154,093	174.79	168.26
	0.5万～1万〃	180,076	34,195,821	189.90	183.69
	0.5万人未満	38,285	6,950,891	181.56	175.86
水道用水供給事業		4,472,889	370,869,280	82.91	81.84

(注) 建設中を除く。

上水道事業の有収水量 1 m³当たりの費用（給水原価）は、経常費用－（受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋附帯事業費）－長期前受金戻入とみなすと、166.79円（前年度166.47円）である（表－34、[注参照]）。また、有収水量 1 m³当たりの供給単価は、171.85円（前年度166.64円）である（表－35）。

なお、平成26年度より地方公営企業会計制度の改正に伴う算定方法の変更に伴い、給水原価に大幅な変動が生じている。

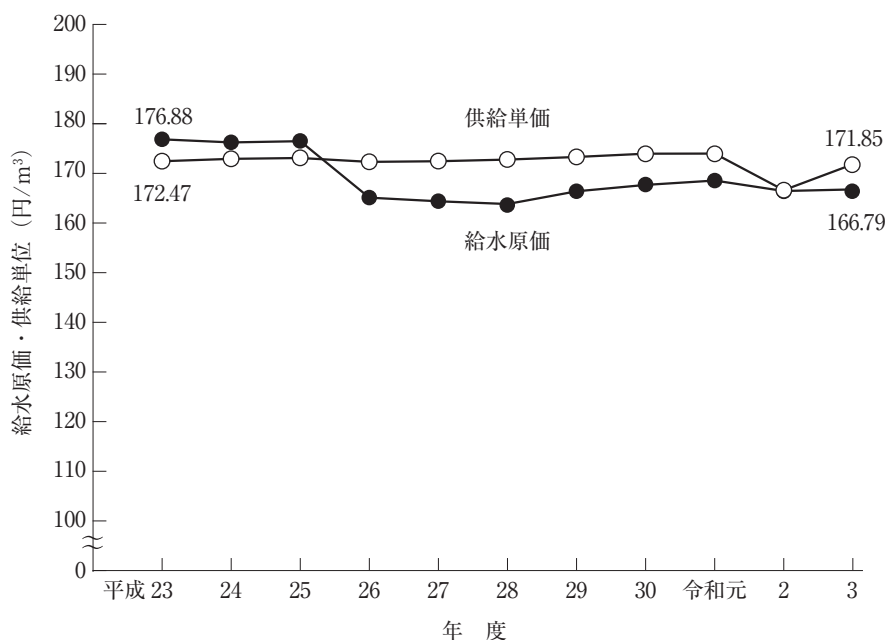


図-11 上水道事業の給水原価及び供給単価の推移

表-36 規模別費用構成比

(令和3年度) (単位：%)

区分	人件費	動力費	修繕費	薬品費	支 払 息	減価償却費	受水費	委託料	その他	計	
上水道事業	11.0	3.7	8.7	0.8	3.5	36.3	15.3	11.3	9.4	100.0	
現在給水人口による区分	100万人以上	12.8	3.2	17.0	1.2	2.4	30.6	9.3	11.8	11.7	100.0
	50万～100万人未満	13.4	3.4	5.6	0.8	4.0	40.6	12.3	11.9	8.0	100.0
	25万～50万	10.9	3.1	4.3	0.6	3.7	37.2	19.8	12.3	8.1	100.0
	10万～25万	10.0	3.6	4.4	0.5	3.5	37.1	21.3	11.5	8.1	100.0
	5万～10万	8.4	4.0	4.2	0.6	3.9	38.9	21.7	11.4	6.9	100.0
	3万～5万	8.8	4.7	4.7	0.5	4.7	42.3	16.0	9.6	8.7	100.0
	2万～3万	9.7	5.2	5.0	0.7	5.0	40.3	14.4	9.3	10.4	100.0
	1万～2万	10.4	5.5	5.1	0.6	5.1	43.9	12.6	8.5	8.3	100.0
	0.5万～1万	10.1	4.9	4.8	0.7	5.3	46.8	7.9	7.9	11.6	100.0
	0.5万人未満	12.3	5.4	6.3	0.9	5.4	45.7	4.0	7.8	12.2	100.0
水道用水供給事業	7.7	7.7	6.8	2.5	4.5	50.1	0.1	8.3	12.3	100.0	

(注) その他からは、材料及び不用品売却原価、附帯事業費の数値を除いている。

表-37 上水道事業の費用構成比の推移

(単位：%)

区 分	年 度									
	昭和60	平成 2	7	12	17	22	27	令和 2	3	
人 件 費	22.1	22.3	20.6	19.2	17.2	15.0	11.9	11.3	11.0	
動 力 費	5.7	4.1	3.4	3.1	3.0	3.2	3.9	3.5	3.7	
修 繕 費	6.3	7.6	8.4	7.2	6.9	8.0	8.4	8.7	8.7	
薬 品 費	0.8	0.8	0.7	0.5	0.5	0.8	0.7	0.8	0.8	
支 払 利 息	22.7	19.8	17.7	15.7	12.4	8.0	5.8	3.9	3.5	
減 価 償 却 費	14.7	16.4	18.3	22.5	25.8	29.2	33.3	36.2	36.3	
受 水 費	12.7	13.7	14.6	15.5	17.2	17.5	16.4	15.1	15.3	
委 託 費	-	-	-	-	-	-	7.7	10.8	11.3	
そ の 他	15.0	15.3	16.3	16.3	17.0	18.3	11.9	9.7	9.4	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

表-38 規模別費用内訳（有収水量 1 m³当たり）

(令和3年度) (単位：円)

区 分		人件費	動力費	修繕費	薬品費	支払利息	減価償却費	受水費	委託料	その他	合計
上 水 道 事 業		20.40	6.82	16.06	1.46	6.53	51.53	28.41	20.97	15.60	167.78
現 在 給 水 人 口 に よ る 区 分	100 万 人 以 上	23.87	5.89	31.76	2.26	4.55	48.80	17.37	22.02	20.02	176.53
	50万～100万人未満	21.81	5.60	9.09	1.29	6.59	52.76	20.12	19.47	10.64	147.37
	25万～50万 〃	18.53	5.30	7.36	0.99	6.24	48.32	33.63	20.88	12.73	153.98
	10万～25万 〃	17.87	6.53	7.83	0.92	6.35	49.01	38.10	20.63	12.72	159.96
	5万～10万 〃	15.90	7.45	7.96	1.05	7.39	51.82	40.92	21.45	12.39	166.31
	3万～5万 〃	17.91	9.54	9.50	0.92	9.60	59.34	32.47	19.59	15.49	174.36
	2万～3万 〃	20.88	11.27	10.68	1.42	10.67	61.64	30.89	19.87	16.69	184.02
	1万～2万 〃	21.96	11.66	10.80	1.36	10.77	62.50	26.59	17.90	16.86	180.41
	0.5万～1万 〃	27.96	13.55	13.42	1.97	14.66	81.53	22.00	21.92	25.04	222.05
0.5 万 人 未 満	34.38	15.09	17.53	2.41	15.09	81.25	11.18	21.69	32.64	231.26	
水道用水供給事業		6.61	6.57	5.83	2.10	3.84	31.45	0.12	7.10	9.97	73.60

(注) 減価償却費から長期前受金戻入、その他からは特別損失、材料及び不用品売却原価、附帯事業費の数値をそれぞれ除いている。

また、上記、費用内訳には、受託工事費は含んでいない。

表-39 上水道事業の費用内訳（有収水量 1 m³当たり）

(単位：円)

区 分	年 度									
	昭和60	平成 2	7	12	17	22	27	令和 2	3	
人 件 費	32.27	34.09	36.43	35.12	30.90	25.91	21.71	20.73	20.40	
減 価 償 却 費	21.47	25.03	32.11	41.09	46.33	50.64	45.67	65.27	51.53	
支 払 利 息	33.00	30.20	31.28	28.59	22.34	13.84	10.54	7.18	6.53	
受 水 費	18.50	20.86	25.75	28.24	30.89	30.13	29.80	27.93	28.41	
そ の 他	40.39	42.48	50.78	49.23	49.28	52.13	56.68	60.03	60.91	
費 用 合 計	145.63	152.66	176.35	182.27	179.74	172.65	164.40	181.14	167.78	
指 数	100	105	121	125	123	119	113	124	115	

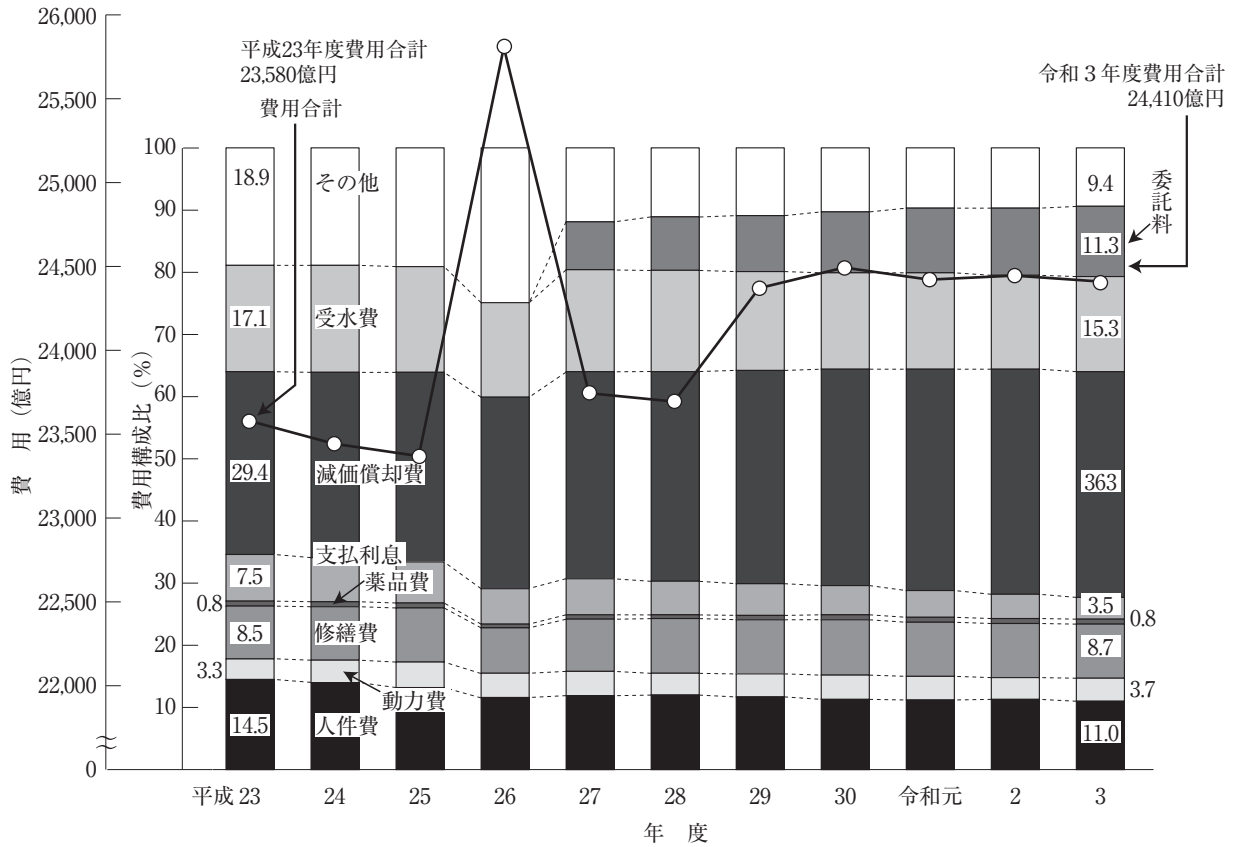


図-12 上水道事業の費用合計中に占める各種費用構成比の推移
(費用=総費用-受託工事費)

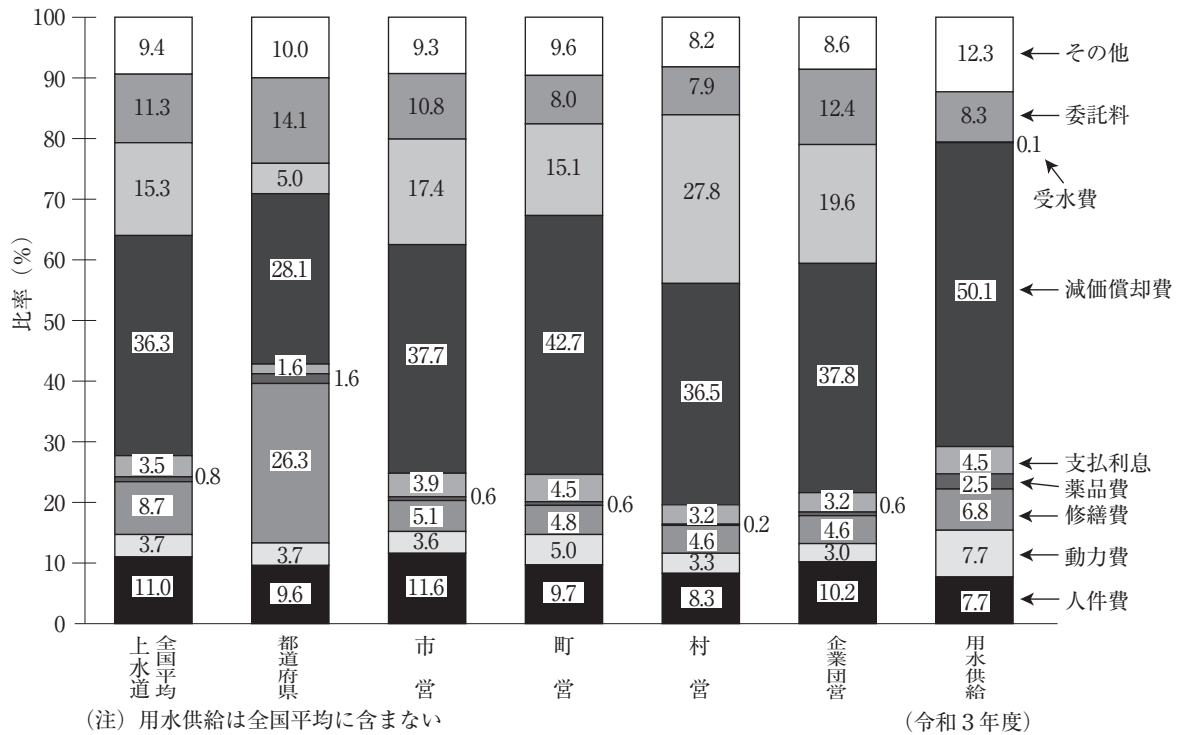


図-13 経営主体別の費用構成比

2. 資 本 的 収 支

上水道事業と水道用水供給事業の資本的収支をみると、資本的支出の合計は19,067億円（前年度18,869億円）で前年度に比べ198億円増加している。このうち建設改良事業費は、12,788億円（前年度12,688億円）で100億円増加し、企業債償還金は5,755億円（前年度5,630億円）で125億円増であった。

これに対する財源としての収入は、6,704億円（前年度6,488億円）で前年度に比べ216億円増加している。このうち企業債4,133億円（前年度3,967億円）、国庫（県）補助金658億円（前年度672億円）、その他1,913億円（前年度1,850億円）で、翌年度への財源充当額等を除いた資本的収入の純計は6,499億円（前年度6,256億円）である。収支不足額は12,568億円（前年度12,612億円）となっている（表-40）。

表-40 資 本 的 収 支

（単位：百万円）

区 分	令 和 3 年 度			令和2年度
	上 水 道	用 水 供 給	計	
（資本的収入）				
1. 企業債（地方債）	386,763	26,499	413,262	396,669
(ア) 政 府 債	154,445	11,714	166,159	174,114
(イ) 公 庫 債	153,709	5,501	159,210	168,985
(ウ) そ の 他	70,884	9,284	80,168	48,181
(エ) 借 換 債	7,725	-	7,725	5,388
2. 他会計出資金補助金	69,048	16,765	85,813	86,179
3. 他会計借入金	7,285	275	7,560	7,519
4. 国庫（県）補助金	45,670	20,124	65,794	67,181
5. 工事負担金	45,751	599	46,350	48,172
6. そ の 他	39,153	12,447	51,600	43,104
計 (A)	593,670	76,709	670,379	648,823
うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)	18,474	-	18,474	20,999
前年度許可債で今年度収入分 (C)	1,182	832	2,014	2,184
(A)-{(B)+(C)}=純計(D)	574,014	75,877	649,891	625,640
（資本的支出）				
1. 新設拡張事業費*	228,935	48,792	277,727	277,771
2. 改良事業費*	913,713	87,310	1,001,023	991,059
3. 企業債償還金	481,893	93,574	575,467	563,025
4. 他会計長期借入金返還金	3,527	1,247	4,774	6,493
5. そ の 他	21,869	25,856	47,725	48,525
計 (E)	1,649,937	256,779	1,906,716	1,886,873
(差引収支) (D-E)	△ 1,075,923	△ 180,902	△ 1,256,825	△ 1,261,233

*建設利息を含む

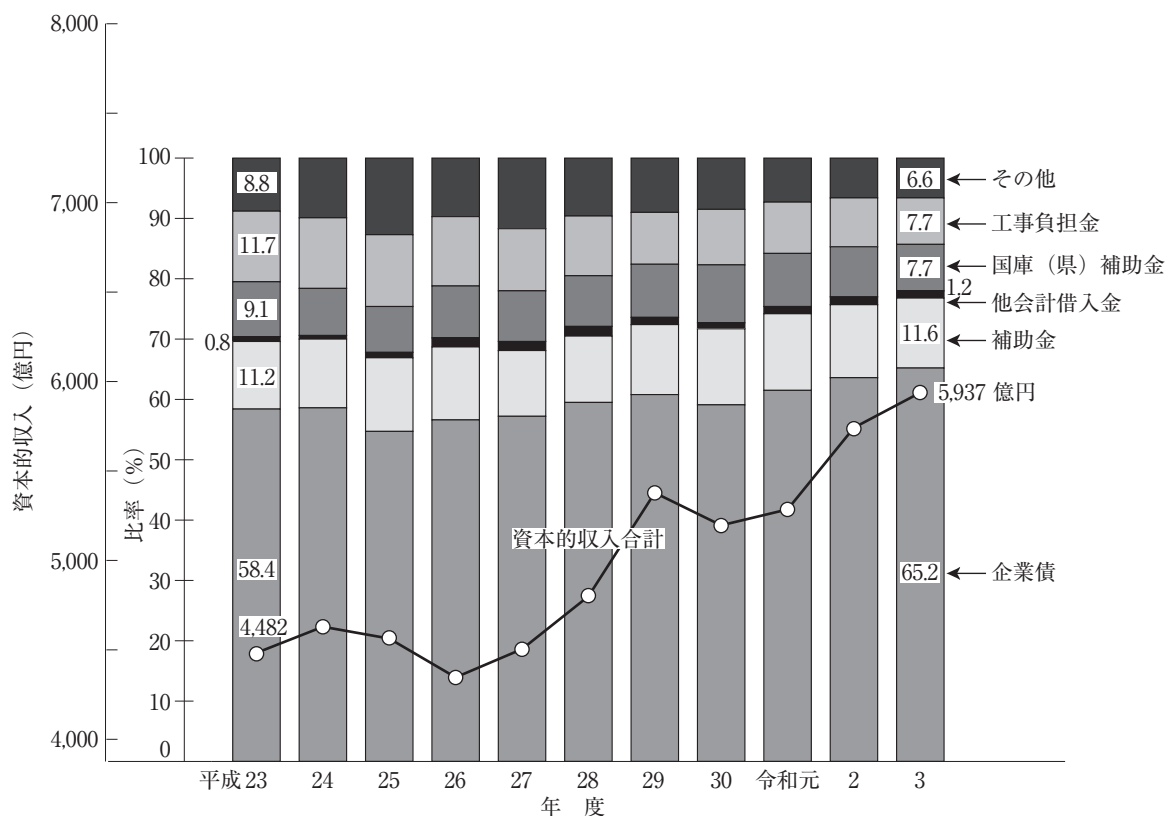


図-14 上水道事業の資本的収入の構成比の推移

表-41 施設別事業費

(単位：百万円)

区分	令和3年度			令和2年度
	上水道	用水供給	計	
貯水施設	7,251	9,407	16,658	18,138
取水施設	22,845	4,572	27,417	25,942
導水施設	19,196	10,181	29,377	32,619
浄水施設	172,054	51,259	223,313	216,940
送水施設	41,600	37,941	79,541	85,269
配水施設	815,036	1,712	816,748	803,992
その他	64,244	19,629	83,873	84,633
計	1,142,226	134,701	1,276,927	1,267,533
令和2年度	1,130,499	137,034	1,267,533	

(注) 建設利息を除く。

表-42 補助金・起債の推移

(単位：億円)

年度 区分	平成22	(注1) 24	(注2) 25	(注3) 26	(注4) 27	(注5) 28	(注6) 29	(注7) 30	(注8) 令和元	(注9) 2	(注10) 3	(注11) 4	(注12) 5
	補助金 (内訳)	737	717	428	403	469	484	466	442	485	480	412	394
上水道	525	282	222	115	112	334	355	375	391	395	395	387	372
簡易水道	212	235	121	139	142								
起債	3,535	3,862	3,639	3,989	4,336	4,474	5,043	5,389	5,946	5,570	5,280	5,566	6,035

(注1) 平成24年度補助金(717億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分200億円を含む。また、平成24年度起債額(3,862億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分226億円を含む。

(注2) 平成25年度補助金(428億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分85億円を含む。また、平成25年度起債額(3,639億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分5億円を含む。

(注3) 平成26年度補助金(403億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分149億円を含む。また、平成26年度起債額(3,989億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分2億円を含む。

(注4) 平成27年度補助金(469億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分165億円を含む。また、平成27年度起債額(4,336億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分2億円を含む。

(注5) 平成28年度補助金(484億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分151億円を含む。また、平成28年度起債額(4,474億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分1億円を含む。なお、平成28年度補助金より、上水道と簡易水道が合算して公表されている。

(注6) 平成29年度補助金(466億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

(注7) 平成30年度補助金(442億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

(注8) 令和元年度補助金(485億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

(注9) 令和2年度補助金(480億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

(注10) 令和3年度補助金(412億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

(注11) 令和4年度補助金(394億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

(注12) 令和5年度補助金(378億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

表-43 企業債と建設改良事業費

(令和3年度)(単位：億円)

区 分	企 業 債 (A)				建設・改良事業費 (B)			A/B (%)
	政府債	公庫債 機構債	その他	計	新設拡張	改 良	計	
上 水 道 事 業	1,544	1,537	786	3,868	2,289	9,137	11,426	33.8
現在給水人口による区分	100万人以上	425	52	662	1,139	957	3,577	31.8
	50万～100万人未満	210	24	19	253	142	805	31.4
	25万～50万〃	249	293	33	574	334	1,814	31.6
	10万～25万〃	188	438	16	642	310	2,006	32.0
	5万～10万〃	169	276	21	466	250	1,319	35.3
	3万～5万〃	136	193	3	332	154	833	39.9
	2万～3万〃	52	95	7	154	66	369	41.6
	1万～2万〃	61	125	7	194	44	440	44.1
	0.5万～1万〃	41	32	13	86	26	187	46.1
	0.5万人未満	13	11	5	28	5	76	37.4
建設中	0	0	0	0	0	0	0	
水道用水供給事業	117	55	93	265	488	873	1,361	19.5
合 計	1,662	1,592	879	4,133	2,777	10,010	12,787	32.3
令和2年度	1,741	1,690	536	3,967	2,778	9,911	12,688	31.3

(注) 建設・改良事業費には建設利息を含む。

上水道事業の給水収益に対する企業債償還額の割合は25.1%で前年度25.4%に比べ0.3ポイント減少している（表-44）。

表-44 企業債償還と給水収益

（令和3年度）

区 分	企業債償還額			有収水量1トン当たり償還額				給水収益に対する償還額の割合				
	元 金 (億円)	利 息 (億円)	計 (億円)	有 収 水 量 (百万㎡)	元 金 (円/㎡)	利 息 (円/㎡)	計 (円/㎡)	給 水 収 益 (億円)	元 金 (%)	利 息 (%)	計 (%)	
上 水 道 事 業	4,819	854	5,673	13,153	36.6	6.5	43.1	22,603	21.3	3.8	25.1	
現 在 給 水 人 口 による区分	100 万 人 以 上	1,286	190	1,475	4,281	30.0	4.4	34.4	7,574	17.0	2.5	19.5
	50万～100万人未満	280	60	340	913	30.7	6.6	37.3	1,459	19.2	4.1	23.3
	25万～50万 〃	691	129	819	2,067	33.4	6.2	39.6	3,433	20.1	3.7	23.8
	10万～25万 〃	804	151	955	2,388	33.7	6.3	40.0	4,002	20.1	3.8	23.9
	5万～10万 〃	584	111	695	1,504	38.8	7.4	46.2	2,612	22.4	4.3	26.7
	3万～5万 〃	479	89	568	922	52.0	9.6	61.6	1,583	30.3	5.6	35.9
	2万～3万 〃	230	44	274	408	56.5	10.7	67.2	738	31.2	5.9	37.1
	1万～2万 〃	272	49	320	453	60.0	10.7	70.7	792	34.3	6.1	40.4
	0.5万～1万 〃	161	26	187	180	89.2	14.6	103.8	342	47.0	7.7	54.7
	0.5 万 人 未 満	33	6	38	38	85.5	14.7	100.2	70	47.1	8.1	55.2
水 道 用 水 供 給 事 業	936	171	1,106	4,473	20.9	3.8	24.7	3,709	25.2	4.6	29.8	
令 和 2 年 度	(上 水 道)	4,667	946	5,613	13,217	35.3	7.2	42.5	22,095	21.1	4.3	25.4
	(用 水 供 給)	963	192	1,155	4,486	21.5	4.3	25.8	3,671	26.2	5.2	31.4

（注）企業債償還額の元金には借換債を含む。

3. 水 道 料 金

20㎡当たりの家庭用料金に対する事業数の分布をみると、2,501～3,000円の事業が最も多く21.8%となっており、1,500円以下の事業数が11カ所（0.8%）、1,501～2,500円が260カ所（19.9%）、2,501～3,500円が519カ所（39.4%）、3,501円以上が519カ所（39.9%）となっている。これを規模別にみると、10万人未満の事業体においては、料金にかなりのばらつきがある（表-45）。

料金徴収方法について規模別にそれぞれ構成比をみると、払込が19.0%、口座振替79.4%、集金が0.7%、その他0.8%となっている。

また、料金徴収期間を事業体数の割合でみると、1カ月ごとが51.9%、2カ月ごとが47.5%である（表-46）。

表-45 家庭用20㎡当たり料金に対する上水道事業数の規模別分布

(令和3年度)

現在給水人口	料金 (円)												合計 (箇所)	平均 (円)
	~1000	1001~ 1500	1501~ 2000	2001~ 2500	2501~ 3000	3001~ 3500	3501~ 4000	4001~ 4500	4501~ 5000	5001~ 5500	5501~ 6000	6001~		
100万人以上	0	0	0	5	4	3	2	0	0	0	0	0	14	2,775
50万~100万人未満	0	0	0	4	8	0	0	0	0	0	0	0	12	2,602
25万~50万 〳	0	0	2	18	25	3	4	1	2	0	0	0	55	2,747
10万~25万 〳	0	0	13	31	44	25	22	9	3	0	0	0	147	2,914
5万~10万 〳	0	2	8	39	49	38	29	15	7	2	0	0	189	3,098
3万~5万 〳	1	1	12	29	47	42	37	25	11	1	0	0	206	3,188
2万~3万 〳	0	1	4	21	25	19	34	15	19	6	2	1	147	3,488
1万~2万 〳	0	1	17	30	45	51	37	39	21	12	2	1	256	3,418
0.5万~1万 〳	0	4	3	16	25	40	32	34	20	21	5	4	204	3,764
0.5万人未満	0	1	2	6	12	9	13	13	8	7	1	2	74	3,757
合計	1	10	61	199	284	230	210	151	91	49	10	8	1,304	3,317
構成比 (%)	0.1	0.8	4.7	15.3	21.7	17.5	16.1	11.6	7.0	3.8	0.8	0.6	100.0	

(注) 消費税、メーター使用料を含む。

表-46 規模別料金徴収方法と徴収期間

(令和3年度)

給水人口による 区分	料金徴収方法 (%)								料金徴収期間 (%)				
	契約 件数 (千件)	払込		口座	集金	その他		合計	事業 体数	1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月 以上	合計
		コンビニ				クレジット							
100万人以上	20,043	24.6	73.9	60.6	—	14.8	79.4	100.0	14	7.1	92.9	—	100.0
50万~100万人未満	4,006	23.1	72.4	74.5	—	2.5	30.4	100.0	12	8.3	91.7	—	100.0
25万~50万 〳	8,764	23.2	67.4	74.3	—	2.5	18.1	100.0	55	14.5	85.5	—	100.0
10万~25万 〳	10,065	23.4	68.6	75.0	0.1	1.5	13.8	100.0	147	19.0	81.0	—	100.0
5万~10万 〳	6,693	21.4	61.5	77.9	0.2	0.5	5.2	100.0	189	36.5	63.5	—	100.0
3万~5万 〳	4,664	19.5	52.9	80.0	0.1	0.4	3.0	100.0	206	53.4	46.6	—	100.0
2万~3万 〳	1,938	17.4	43.7	81.4	0.6	0.5	2.8	100.0	147	70.7	28.6	0.7	100.0
1万~2万 〳	1,862	16.6	32.5	81.7	1.3	0.5	3.2	100.0	256	64.8	35.2	—	100.0
0.5万~1万 〳	734	16.2	19.2	81.7	1.6	0.5	0.5	100.0	204	69.6	29.9	0.5	100.0
0.5万人未満	158	17.3	16.5	80.7	1.5	0.4	2.7	100.0	74	62.2	29.7	8.1	100.0
合計	58,927	19.0	44.6	79.5	0.7	0.8	5.8	100.0	1,304	51.8	47.6	0.6	100.0

(注) 料金徴収方法のうち、「払込」にある「コンビニ」、「その他」にある「クレジット」は百分率による内訳である。

現行料金を施行年度別にみると、令和3年度が41事業で5.7%、平成29年度～令和3年度の5年間で全事業の90.7%が新料金を適用したことになる（表-47）。

表-47 現行料金施行年度

(単位：箇所)

現在給水人口による区	集計数	平成22年度以前	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
10万人以上	228	14	2	2	1	10	1	1	0	5	173	12	7
2万～10万人未満	542	12	0	0	2	24	3	1	3	4	439	32	22
1万～2万人未満	256	1	1	0	1	6	1	2	3	5	218	12	6
1万人未満	278	15	0	1	0	16	3	1	4	3	211	18	6
合計	1,304	42	3	3	4	56	8	5	10	17	1,041	74	41

給水原価(A)、供給単価(B)、家庭用料金(C)の相関を調べるとB/Aは102.4%、C/20(B)は96.5%となっている。C/20(B)は家庭用料金について軽減の程度を示すもので、大規模水道は、家庭用基本料金をかなり低い水準で設定していることを示している（表-48）。

表-48 上水道事業の給水原価と料金

(令和3年度)

現在給水人口による区	給水原価(A) (円/m ³)	供給単価(B) (円/m ³)	$\frac{(B)}{(A)} \times 100$ (%)	家庭用料金(円)			$\frac{(C)}{20 \times (B)} \times 100$ (%)
				基本料金20m ³ 当たり(C)	超過料金1m ³ 当たり	メーター使用料	
100万人以上	176.54	176.95	100.2	2,775	75	—	78.4
50万～100万人未満	147.37	159.81	108.4	2,602	60	—	81.4
25万～50万〃	153.98	166.09	107.9	2,747	63	77	82.7
10万～25万〃	159.96	167.63	104.8	2,914	109	62	86.9
5万～10万〃	166.32	173.61	104.4	3,098	119	71	89.2
3万～5万〃	174.36	171.66	98.5	3,188	137	87	92.9
2万～3万〃	184.06	180.92	98.3	3,488	160	100	96.4
1万～2万〃	180.41	174.79	96.9	3,418	155	105	97.8
0.5万～1万〃	222.06	189.90	85.5	3,764	178	111	99.1
0.5万人未満	231.26	181.56	78.5	3,757	170	203	103.5
上水道	167.79	171.85	102.4	3,317	141	108	96.5
令和2年度	166.47	166.64	100.1	3,306	141	108	99.2

(注) 家庭用基本料金20m³当たりは、消費税、メーター使用料含む。

水道料金の家庭用10m³当たり全国平均は、1,570円となっている。また、一世帯当たりの消費支出総額に占める水道料金の割合は、0.8%である。

表-49 上水道事業における水道料金の推移

(家庭用10m³当たり単位：円)

年 度	現在給水人口区分								
	昭和60	平成2	7	12	17	22	令和元	2	3
A 100万人以上	660	689	815	942	1,011	1,019	1,074	1,076	1,076
B 50万～100万人未満	670	813	1,051	1,223	1,194	1,023	1,173	1,241	1,241
C 25万～50万〃	730	830	977	1,069	1,128	1,134	1,215	1,229	1,225
D 10万～25万〃	780	857	992	1,095	1,150	1,194	1,304	1,306	1,312
E 5万～10万〃	890	975	1,092	1,232	1,328	1,347	1,448	1,460	1,451
F 5万人未満	1,160	1,299	1,383	1,525	1,531	1,526	1,654	1,662	1,671
G 平均	1,090	1,224	1,313	1,450	1,451	1,442	1,556	1,564	1,570

(注) 平成元年度より消費税、メーター使用料を含む。

表-50 1カ月平均の消費支出額に対する水道料金の割合

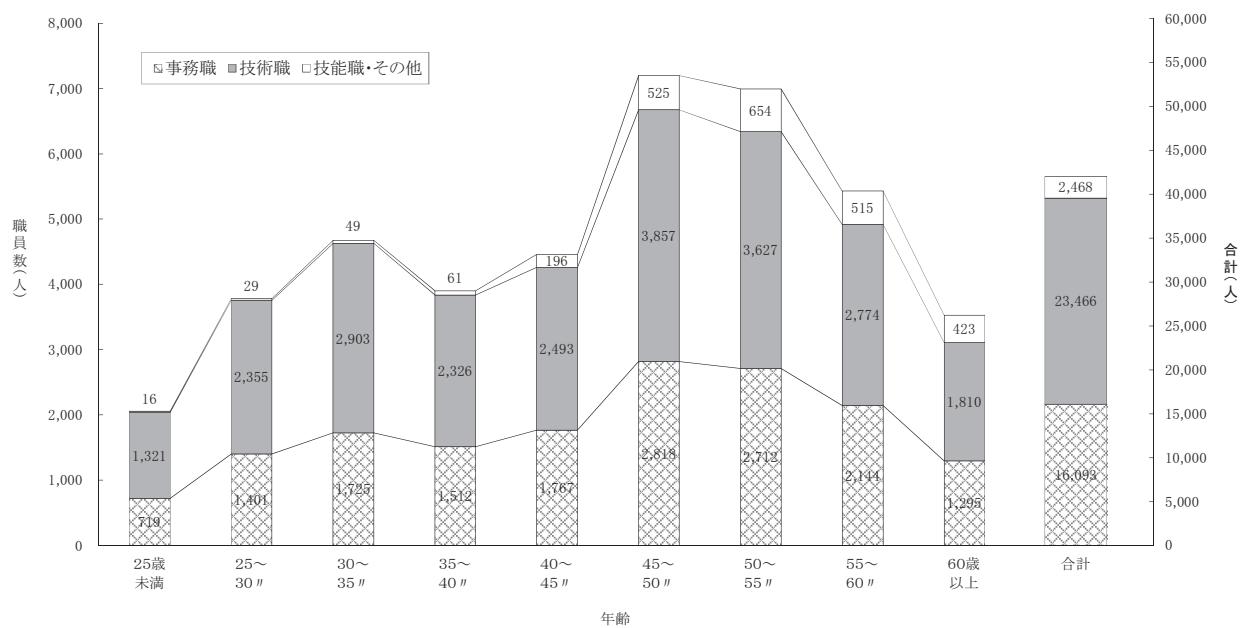
(全世界帯を対象)

年 度	項 目							
	平成12	17	22	27	30	令和元	2	3
消費支出総額(円)	317,328	300,531	290,244	287,373	287,315	293,379	277,926	279,024
水道料金(円)	2,758	2,624	2,425	2,338	2,268	2,306	2,373	2,330
構成比(%)	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8

(注) 水道料金は水道統計より試算、消費支出総額は「家計調査結果」(総務省統計局) www.e-stat.go.jp/stat-search (令和5年3月31日利用) による。

第V章 追加調査

平成17年度調査以降の追加調査項目について、図及び表を追加した。



*検針職員、集金職員、臨時職員、会計年度任用職員、嘱託職員を除く

図－1 上水道・水道用水供給事業の年齢別職員数

表－1 規模別の年齢別職員数

(令和3年度) (単位：人)

区 分	事 務 職									計	
	25歳未満	25～30〃	30～35〃	35～40〃	40～45〃	45～50〃	50～55〃	55～60〃	60歳以上		
現在給水人口による区分	100万人以上	226	435	497	398	416	781	717	579	485	4,534
	50万人～100万人未満	26	56	77	73	95	179	193	158	101	958
	25万人～50万人未満	59	161	204	213	228	335	314	206	133	1,853
	10万人～25万人未満	92	202	262	257	335	446	447	333	173	2,547
	5万人～10万人未満	77	123	197	152	192	288	276	254	126	1,685
	3万人～5万人未満	67	125	123	138	176	238	257	180	76	1,380
	2万人～3万人未満	29	69	87	74	77	140	110	91	44	721
	1万人～2万人未満	56	82	115	84	100	162	154	135	46	934
	5千人～1万人未満	41	68	62	53	51	93	75	55	21	519
	5千人未満	10	9	16	9	23	24	16	12	4	123
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	683	1,330	1,640	1,451	1,693	2,686	2,559	2,003	1,209	15,254	
水道用水供給事業計	36	71	85	61	74	132	153	141	86	839	
合計	719	1,401	1,725	1,512	1,767	2,818	2,712	2,144	1,295	16,093	

区 分	技 術 職									計	
	25歳未満	25～30〃	30～35〃	35～40〃	40～45〃	45～50〃	50～55〃	55～60〃	60歳以上		
現在給水人口による区分	100万人以上	529	911	1,016	713	694	1,139	1,168	835	536	7,541
	50万人～100万人未満	113	148	234	168	169	292	277	247	147	1,795
	25万人～50万人未満	134	325	469	389	368	552	506	399	294	3,436
	10万人～25万人未満	173	301	424	354	406	583	606	498	295	3,640
	5万人～10万人未満	100	163	217	182	245	326	267	222	148	1,870
	3万人～5万人未満	59	84	108	101	125	189	164	117	68	1,015
	2万人～3万人未満	28	50	50	58	68	97	83	46	32	512
	1万人～2万人未満	23	43	64	55	78	107	74	52	30	526
	5千人～1万人未満	12	28	13	24	34	54	38	19	9	231
	5千人未満	3	8	10	10	21	13	15	11	4	95
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,174	2,061	2,605	2,054	2,208	3,352	3,198	2,446	1,563	20,661	
水道用水供給事業計	147	294	298	272	285	505	429	328	247	2,805	
合計	1,321	2,355	2,903	2,326	2,493	3,857	3,627	2,774	1,810	23,466	

区 分	技 能 職 ・ そ の 他									計	
	25歳未満	25～30〃	30～35〃	35～40〃	40～45〃	45～50〃	50～55〃	55～60〃	60歳以上		
現在給水人口による区分	100万人以上	1	1	7	23	132	339	391	264	219	1,377
	50万人～100万人未満	3	1	-	2	5	19	30	16	17	93
	25万人～50万人未満	6	16	23	18	37	84	114	109	70	477
	10万人～25万人未満	2	5	5	5	12	34	54	68	63	248
	5万人～10万人未満	-	1	2	7	5	19	30	27	23	114
	3万人～5万人未満	4	2	5	2	3	10	16	13	16	71
	2万人～3万人未満	-	2	-	1	1	6	7	4	1	22
	1万人～2万人未満	-	1	3	3	1	7	7	8	6	36
	5千人～1万人未満	-	-	3	-	-	5	2	3	1	14
	5千人未満	-	-	1	-	-	1	-	1	-	3
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	16	29	49	61	196	524	651	513	416	2,455	
水道用水供給事業計	-	-	-	-	-	1	3	2	7	13	
合計	16	29	49	61	196	525	654	515	423	2,468	

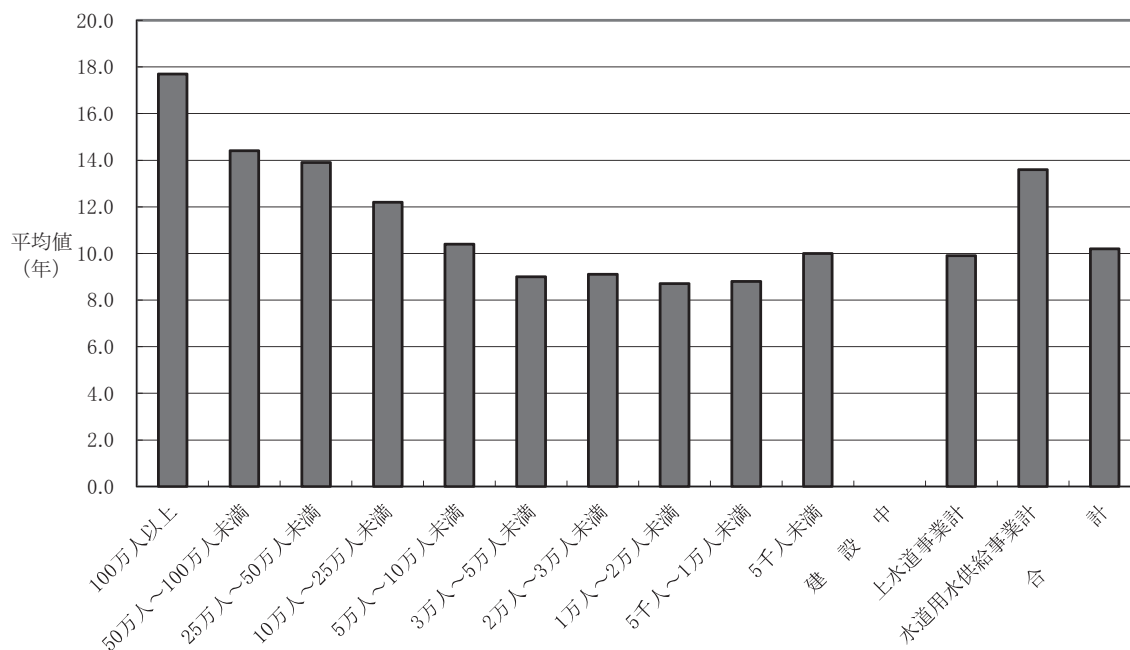
*検針職員、集金職員、臨時職員、嘱託職員を除く

表-2 技術者の平均勤務年数

(令和3年度) (単位:箇所)

区 分	集 計 数	10年 未満	10~15年 未満	15~20年 未満	20~25年 未満	25~30年 未満	30~35年 未満	35~40年 未満	40年 以上	平均値 (年)
現在給水人口による区分	100万人以上	14	-	3	7	4	-	-	-	17.7
	50万人~100万人未満	12	3	2	5	2	-	-	-	14.4
	25万人~50万人未満	55	14	12	20	9	-	-	-	13.9
	10万人~25万人未満	147	68	27	28	19	4	1	-	12.2
	5万人~10万人未満	186	104	33	25	15	7	2	-	10.4
	3万人~5万人未満	198	122	33	25	8	7	3	-	9.0
	2万人~3万人未満	138	87	23	14	10	1	2	-	9.1
	1万人~2万人未満	239	159	36	17	14	9	2	1	8.7
	5千人~1万人未満	180	112	23	17	14	7	4	2	8.8
	5千人未満	66	39	6	5	11	2	2	-	10.0
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,235	708	198	163	106	37	16	3	4	9.9
水道用水供給事業計	83	32	11	16	14	8	2	-	-	13.6
合 計	1,318	740	209	179	120	45	18	3	4	10.2

全事業体数 1,392



表－3 規模別の第三者委託導入状況

(令和3年度)

区 分	全事業体数	第三者委託を実施している事業体(箇所)	左記委託に対する受託者の数				計	
			水道事業者(箇所)	水道用水供給事業者(箇所)	民間会社(箇所)	その他(箇所)		
現在給水人口による区分	100万人以上	2	2	-	-	1	1	2
	50万人～100万人未満	-	-	-	-	-	-	-
	25万人～50万人未満	4	4	2	-	2	1	5
	10万人～25万人未満	12	12	3	1	9	-	13
	5万人～10万人未満	9	9	-	-	9	-	9
	3万人～5万人未満	10	10	-	-	15	-	15
	2万人～3万人未満	9	9	2	-	7	-	9
	1万人～2万人未満	10	10	1	-	8	1	10
	5千人～1万人未満	6	6	-	-	6	-	6
	5千人未満	3	3	-	-	3	-	3
	建設中	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	65	65	8	1	60	3	72	
水道用水供給事業計	13	13	8	-	21	-	29	
合計	78	78	16	1	81	3	101	

表-4-1 経年化設備率の都道府県別分布

経年化設備率 (%)												(令和3年度)					
		10 未満	10 ～ 20 未満	20 ～ 30 未満	30 ～ 40 未満	40 ～ 50 未満	50 ～ 60 未満	60 ～ 70 未満	70 ～ 80 未満	80 ～ 90 未満	90 ～ 100	合計	最大	最小	平均	標準 偏差	全事業体数
都道府県																	
北海道		5	5	1	6	5	7	14	9	3	6	61	100.0	3.8	45.9	27.9	94
青森		1	2	-	2	3	1	1	1	4	4	19	100.0	3.3	61.0	31.0	27
岩手		1	2	3	5	4	2	5	2	1	-	25	81.6	1.1	42.9	21.3	29
宮城		2	2	2	3	1	2	4	6	4	-	26	88.3	7.7	39.9	29.5	35
秋田		-	-	1	3	6	1	3	1	-	-	15	76.2	22.1	48.2	14.1	22
山形		1	3	3	2	4	8	1	1	-	1	24	92.8	4.5	57.6	25.8	33
福島		1	2	1	3	4	5	4	5	4	3	32	100.0	7.1	61.6	24.8	40
茨城		1	2	2	3	2	8	2	2	7	5	34	100.0	1.7	57.6	27.2	45
栃木		1	2	4	3	3	3	2	2	1	2	23	100.0	6.8	39.7	26.6	26
群馬		-	-	1	1	2	3	4	-	2	4	17	100.0	27.1	52.4	26.7	22
埼玉		1	1	6	7	8	6	8	7	1	2	47	100.0	5.2	49.9	20.7	56
千葉		2	3	6	5	6	4	8	5	3	1	43	92.8	7.7	45.2	23.1	46
東京		-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	4	55.2	15.5	40.1	14.4	6
神奈川		1	1	4	1	3	3	3	2	-	-	18	77.6	3.9	48.8	20.7	21
新潟		2	1	-	1	4	7	1	2	1	2	21	100.0	6.3	52.2	24.5	28
富山		1	-	1	-	3	1	1	2	-	-	9	76.9	8.3	44.5	21.7	15
石川		-	-	-	3	3	1	2	5	1	-	15	87.2	31.3	59.4	17.6	19
福井		-	2	1	-	-	2	1	1	2	1	10	100.0	18.2	51.4	28.4	17
山梨		-	-	1	3	2	1	2	1	-	-	10	77.8	28.1	55.6	17.5	18
長野		4	4	-	6	3	6	5	1	2	4	35	100.0	1.8	49.5	28.5	65
岐阜		-	1	2	2	1	9	1	5	1	2	24	100.0	16.0	63.0	23.0	40
静岡		2	1	3	4	6	5	7	1	3	2	34	100.0	1.4	34.8	28.0	41
愛知		1	-	2	6	-	3	7	5	-	2	26	100.0	0.7	50.0	23.8	44
三重		-	2	5	1	4	4	3	2	1	-	22	81.6	11.8	54.2	21.0	31
滋賀		2	2	-	-	1	4	1	-	3	3	16	95.2	4.2	59.2	31.3	23
京都		2	-	-	5	3	5	1	1	1	1	19	100.0	5.3	49.4	22.0	24
大阪		-	2	4	1	4	5	1	4	4	4	29	100.0	11.8	45.4	28.3	44
兵庫		1	-	2	6	8	4	6	6	2	3	38	100.0	4.7	56.0	21.7	45
奈良		1	-	-	4	3	-	2	2	2	1	15	100.0	6.7	53.3	24.6	30
和歌山		1	3	5	2	3	2	1	3	2	-	22	88.9	7.9	53.4	25.8	28
鳥取		-	-	1	1	1	2	2	1	2	-	10	87.0	28.6	59.3	18.2	12
島根		2	1	1	1	3	3	1	-	1	-	13	84.8	8.1	43.2	22.4	16
岡山		-	2	1	2	2	4	1	2	1	1	16	100.0	14.5	51.0	23.3	28
広島		3	1	2	6	1	1	1	3	2	1	21	100.0	4.9	39.3	29.0	22
山口		-	-	1	2	3	5	1	1	-	-	13	75.0	20.4	49.5	14.4	16
徳島		-	1	1	2	2	1	3	-	-	1	11	91.2	14.5	52.6	20.9	18
香川		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	48.0	48.0	48.0	-	1
愛媛		1	1	1	2	4	4	1	5	-	-	19	78.6	4.5	44.0	22.2	27
高知		-	1	1	2	2	-	2	2	1	-	11	80.0	19.0	42.9	22.1	15
福岡		2	4	1	4	6	7	6	2	2	2	36	100.0	2.5	48.0	23.6	56
佐賀		1	1	1	-	1	-	3	1	-	1	9	97.1	5.1	53.5	28.5	13
長崎		1	-	3	1	2	1	3	2	-	-	13	73.6	9.0	50.0	20.5	20
熊本		3	1	3	3	1	4	2	-	3	-	20	88.9	2.1	43.0	25.7	30
大分		-	2	-	2	3	1	2	1	1	1	13	90.7	17.1	59.5	22.8	18
宮崎		-	2	4	2	1	1	3	2	1	-	16	83.3	12.7	38.9	24.3	20
鹿児島		2	2	2	-	5	1	7	1	3	-	23	88.6	3.7	53.1	24.7	39
沖縄		2	1	-	1	1	-	1	-	-	4	10	100.0	3.7	48.5	37.9	27
合計		51	64	83	120	139	148	140	107	72	64	988	100.0	0.7	48.5	24.7	1,392
構成比(%)		5.2	6.5	8.4	12.1	14.1	15.0	14.2	10.8	7.3	6.5	100.0					

表-4-2 経年化設備率の規模別分布

(令和3年度)

経年化 設備率 (%)	給水人口 (万人)															用水 供給 事業	合計 (箇所)	構成比 (%)
	0.1 未満	0.1 ～ 0.2 未満	0.2 ～ 0.3 未満	0.3 ～ 0.5 未満	0.5 ～ 1 未満	1 ～ 2 未満	2 ～ 3 未満	3 ～ 5 未満	5 ～ 10 未満	10 ～ 20 未満	20 ～ 30 未満	30 ～ 50 未満	50 ～ 100 未満	100 以上				
10未満	-	-	-	-	10	11	2	10	8	5	1	1	-	1	2	51	5.2	
10～20未満	-	-	-	4	8	11	5	7	16	6	2	-	-	-	5	64	6.5	
20～30未満	-	-	-	2	7	19	9	9	8	11	3	5	2	1	7	83	8.4	
30～40未満	1	-	-	1	9	17	15	21	18	16	3	9	1	4	5	120	12.1	
40～50未満	-	1	-	3	13	23	11	18	21	20	4	7	1	4	13	139	14.1	
50～60未満	1	-	-	5	23	16	11	25	22	15	5	7	3	2	13	148	15.0	
60～70未満	-	-	1	3	13	20	17	22	20	22	3	5	3	1	10	140	14.2	
70～80未満	1	-	-	6	10	22	9	17	15	5	2	6	1	1	12	107	10.8	
80～90未満	-	1	1	2	5	15	13	10	13	6	2	-	-	-	4	72	7.3	
90～100	1	-	1	2	14	9	9	9	8	3	2	1	-	-	5	64	6.5	
合 計	4	2	3	28	112	163	101	148	149	109	27	41	11	14	76	988	100.0	
最 大	100.0	88.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	91.3	79.3	71.7	100.0	100.0		
最 小	38.0	40.0	66.7	12.8	2.7	1.7	4.9	2.1	1.1	4.5	1.8	0.7	25.4	3.9	6.5	0.7		
平 均	63.9	82.9	79.7	59.9	49.2	50.0	55.0	54.8	49.6	47.6	46.4	48.1	44.1	39.4	52.9	48.5		
標 準 偏 差	24.4	30.6	14.6	25.9	27.4	25.6	24.3	24.8	24.9	21.4	25.4	18.6	18.3	16.5	22.6	24.7		
全事業体数	10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	88	1,392		

表-5-1 都道府県別の耐震継手を有する管路延長等及び法定耐用年数(40年)を超えた管路延長

(令和3年度)(単位: km)

区 分	導 水 管															
	ダクタイル 鋳鉄管		銅 管		硬質塩化ビニル管		ポリエチレン管		ステンレス管		導水管総延長(X)に占める耐震管の割合 (A+C+E+F)/X (%)	導水管総延長(X)に占める耐震適合性がある管の割合 (A+B+C+D+E+F)/X (%)	法定耐用年数を超えた導水管	導水管総延長(X)に占める法定耐用年数を超えた導水管の割合 (G)/X (%)	導水管総延長 (X)	
	耐震型継手を有する	K形継手等を有するもの のうち良い 地盤に布設 されている	左記以外	溶接継手を有する	左記以外	RRロング継手を有する	左記以外	高密度、 熱融着継手を有する	左記以外	溶接継手を有する						左記以外
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(X)								
北海道	110.0	110.3	227.7	146.9	3.0	1.9	50.1	10.9	6.4	0.1	0.1	35.0	49.7	253.1	33.1	764.3
青森	46.8	19.2	56.0	11.5	3.0	-	28.6	6.2	0.4	0.1	0.1	33.0	42.8	36.6	18.7	195.8
岩手	51.5	99.5	100.3	6.6	7.6	3.0	53.8	18.2	6.9	0.5	0.1	19.8	46.1	88.9	22.9	388.5
宮城	37.5	8.1	70.1	34.2	7.2	-	37.0	7.4	5.7	0.6	0.1	33.1	36.5	71.4	29.7	240.5
秋田	14.4	12.2	49.5	3.2	5.3	-	123.5	21.7	21.1	0.1	0.3	11.9	15.6	83.6	25.3	330.3
山形	29.8	15.0	32.6	24.4	1.4	-	34.1	16.2	42.8	-	-	30.4	36.9	67.7	29.2	231.6
福島	19.4	51.8	39.7	7.5	0.9	-	71.7	13.2	2.1	0.1	0.2	16.6	37.9	51.4	21.1	243.1
茨城	16.7	59.7	154.7	41.9	6.9	0.8	83.5	3.9	1.3	0.1	-	14.1	27.7	112.9	25.4	444.5
栃木	23.2	47.9	128.0	8.4	1.7	0.8	11.3	3.2	0.6	0.2	0.5	13.1	31.3	61.6	23.0	267.3
群馬	21.0	69.9	87.1	10.1	18.7	0.1	139.2	4.0	7.1	-	-	8.5	25.4	144.1	34.8	414.5
埼玉	158.3	34.4	179.0	5.2	13.5	1.7	24.4	11.1	2.1	1.7	0.2	36.9	44.4	130.4	27.2	478.5
千葉	92.4	91.0	148.0	25.1	4.3	-	37.0	10.5	-	-	0.1	26.3	45.1	227.5	46.8	486.1
東京	81.0	23.4	146.5	21.1	14.9	-	4.8	6.5	0.4	0.1	-	34.5	41.9	96.5	30.6	315.0
神奈川	29.4	18.8	49.6	126.2	8.9	-	7.8	7.0	1.9	0.6	0.1	62.4	69.6	131.0	50.1	261.5
新潟	32.0	25.9	72.1	24.8	8.7	-	158.5	69.9	44.3	0.4	1.5	26.9	32.4	142.5	30.1	472.8
富山	15.3	4.7	35.9	6.2	6.4	-	16.6	4.9	13.6	-	-	23.7	28.0	32.0	28.8	111.2
石川	21.4	0.3	50.3	10.0	2.3	-	9.0	2.8	-	0.2	0.2	30.3	30.5	46.4	40.9	113.4
福井	23.3	11.0	44.6	-	2.3	7.4	5.9	0.8	1.4	0.1	-	23.4	41.2	20.5	19.8	103.4
山梨	9.1	7.7	26.7	0.1	3.5	-	19.0	5.4	18.4	-	0.1	13.7	20.8	27.3	25.5	107.1
長野	25.4	69.9	147.2	33.8	14.2	3.0	98.5	50.5	78.7	0.3	3.2	17.6	29.2	200.5	32.0	626.0
岐阜	30.1	9.6	25.0	5.2	9.9	0.6	82.3	18.1	29.1	0.1	0.4	18.7	22.3	56.8	19.9	286.1
静岡	70.3	28.0	102.6	3.3	21.3	-	23.6	23.4	9.4	0.2	0.4	29.9	38.5	80.6	24.8	324.9
愛知	68.9	43.8	69.9	119.7	4.7	-	24.6	8.5	2.9	0.5	-	53.5	65.3	177.0	47.9	369.6
三重	54.5	17.5	98.6	47.8	7.0	-	42.0	19.8	11.1	1.2	0.6	39.2	44.8	73.0	23.2	314.2
滋賀	8.4	7.1	34.2	2.3	2.8	-	6.4	4.1	1.2	0.1	-	18.8	27.9	30.6	38.7	79.0
京都	32.3	11.2	58.0	12.8	7.6	-	80.8	29.1	0.6	0.4	0.1	28.1	32.3	93.4	35.1	265.6
大阪	15.2	28.9	64.3	12.2	0.9	-	3.4	-	-	0.1	0.1	18.3	37.6	114.5	76.2	150.3
兵庫	60.5	75.0	216.8	68.5	3.1	-	73.1	6.1	4.4	1.5	0.2	23.4	36.3	241.7	41.5	582.5
奈良	11.8	18.0	53.7	0.1	3.3	-	20.6	2.2	2.2	-	0.1	9.8	22.2	57.3	39.4	145.4
和歌山	10.7	24.9	40.3	1.9	1.4	-	9.2	10.1	10.9	-	-	17.9	37.4	56.5	44.3	127.6
鳥取	9.8	-	13.1	0.5	1.0	-	29.2	1.5	5.7	0.2	-	18.8	18.8	9.5	14.8	64.3
島根	11.2	18.5	26.2	0.7	3.8	0.3	24.9	14.8	9.5	0.1	0.5	17.3	29.3	34.7	22.3	155.6
岡山	7.3	1.9	57.9	2.5	5.8	-	21.7	3.3	2.0	0.1	0.1	12.5	14.3	24.3	22.9	105.9
広島	29.3	12.0	93.1	28.2	4.3	-	21.6	10.4	2.9	0.2	0.4	28.7	33.8	93.8	39.6	237.1
山口	21.2	18.2	46.3	23.9	2.2	0.1	5.9	11.7	5.9	0.1	0.1	34.2	45.2	53.4	32.0	166.8
徳島	6.7	5.6	29.6	0.2	3.9	0.4	31.3	0.5	9.4	-	-	7.8	14.0	34.4	35.9	95.9
香川	21.7	30.6	100.9	14.8	2.2	-	26.2	5.9	2.2	-	0.3	19.3	33.2	91.0	41.4	219.9
愛媛	53.1	21.2	144.2	3.5	9.4	-	29.9	33.5	4.9	0.3	0.5	28.4	35.1	53.0	16.7	318.0
高知	7.7	3.5	8.4	0.4	7.6	1.6	13.9	4.0	8.7	0.1	-	16.5	23.3	14.0	19.1	73.5
福岡	32.2	170.7	244.8	86.2	4.7	0.7	54.5	5.0	4.3	0.8	0.4	18.1	43.1	262.7	38.3	685.8
佐賀	10.2	12.9	51.8	3.3	2.1	-	13.0	6.1	1.2	-	-	19.1	31.6	36.5	35.4	103.1
長崎	26.3	84.5	150.4	68.5	19.6	4.3	177.5	28.1	17.1	0.4	0.4	17.1	29.4	149.5	20.7	722.3
熊本	42.9	21.2	101.7	14.1	11.8	0.3	54.2	9.2	10.5	0.1	0.2	22.2	29.4	63.1	21.1	298.6
大分	6.0	8.8	45.2	5.4	8.5	-	49.2	46.2	14.9	0.5	0.1	26.2	30.1	49.2	22.2	221.5
宮崎	14.7	4.8	63.0	3.1	2.1	0.1	16.7	20.3	5.9	0.6	-	25.3	28.5	39.2	25.7	152.8
鹿児島	51.1	52.0	68.6	10.9	10.1	28.1	200.1	40.2	12.1	0.1	0.1	17.2	30.7	84.8	14.3	593.6
沖縄	19.5	84.2	204.8	87.0	3.5	-	14.0	5.5	2.3	0.1	0.2	23.6	41.3	142.0	29.8	475.9
合 計	1,591.6	1,595.0	4,058.9	1,174.5	299.5	55.2	2,164.2	641.7	446.6	13.3	12.2	24.6	36.4	4,242.2	30.5	13,931.0

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。

※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(令和3年度)(単位: km)

区 分	送 水 管																	
	ダクタイル鋳鉄管					鋼 管		硬質塩化ビニル管		ポリエチレン管		ステンレス管		送水管総延長 (X')に占める 耐震管の割合 (A'+C'+E'+F' /X') (%)	送水管総延長 (X')に占める 耐震適合性 がある管の割合 (A'+B'+C'+D'+E' /X') (%)	法定耐用 年数を超えた 送水管	送水管総延長 (X')に占める 法定耐用 年数を超えた 送水管の割合 (G'/X') (%)	送水管 総延長 (X')
	耐震型継手 を有する (A')	K形継手等 を有するもの のうち良い 地盤に布設 されている (B')	左記以外	溶接継手 を有する (C')	左記以外	RRロング継手 を有する (D')	左記以外	高密度、 熱融着継手 を有する (E')	左記以外	溶接継手を 有する (F')	左記以外							
北海道	338.6	356.2	600.0	77.3	17.9	3.3	44.5	43.3	3.9	2.4	0.9	29.7	52.8	434.3	27.9	1,555.8		
青森	275.8	46.4	160.4	25.9	11.4	-	17.9	0.3	0.9	1.1	0.2	53.9	62.2	43.5	7.7	562.1		
岩手	196.5	210.0	324.6	26.3	29.2	0.1	41.9	19.7	14.2	1.1	1.0	26.9	50.1	163.0	18.0	905.7		
宮城	267.6	194.8	408.7	112.2	17.1	-	79.4	23.4	34.7	1.8	1.3	33.5	49.6	404.1	33.4	1,210.3		
秋田	78.0	67.3	77.8	21.6	2.5	-	88.3	50.0	28.9	0.5	0.3	31.6	45.8	72.7	15.3	474.9		
山形	163.9	78.1	238.9	65.3	1.2	6.0	19.5	17.3	8.7	2.5	0.3	39.4	52.7	87.2	13.8	631.7		
福島	77.2	365.4	121.1	8.9	5.2	-	49.1	40.2	2.9	1.4	0.2	16.8	65.0	87.9	11.6	758.9		
茨城	203.5	285.1	482.0	135.7	13.5	-	39.3	6.9	3.8	0.8	-	29.1	52.9	101.3	8.5	1,193.4		
栃木	32.6	99.6	236.9	12.9	4.3	3.0	16.4	5.3	3.7	0.2	0.5	11.0	33.2	122.7	26.6	462.2		
群馬	55.5	235.2	93.0	41.1	10.5	-	80.7	10.3	5.1	1.1	0.1	17.8	56.6	114.6	18.9	606.1		
埼玉	294.0	240.9	409.7	115.3	29.5	-	30.2	6.6	1.9	0.8	0.4	36.4	57.4	396.3	34.6	1,144.8		
千葉	245.2	402.8	227.1	101.0	5.3	-	9.0	3.1	-	1.2	-	34.6	74.4	413.6	40.9	1,012.2		
東京	230.5	92.4	247.5	97.7	9.8	-	10.4	4.2	0.5	0.2	-	47.4	60.5	319.2	45.5	701.9		
神奈川	67.9	130.3	125.4	465.9	18.6	-	6.0	6.2	1.2	2.8	0.4	63.5	78.7	476.2	55.7	853.3		
新潟	95.2	121.4	411.3	26.1	18.5	0.9	139.2	80.8	21.3	0.7	1.2	21.2	34.0	234.4	24.5	957.3		
富山	64.5	10.6	155.1	34.0	27.3	-	9.9	11.8	4.9	0.2	0.2	33.0	36.2	152.1	45.4	334.8		
石川	120.9	32.2	286.8	72.6	5.5	-	16.2	22.2	11.5	0.7	0.7	36.4	41.8	233.4	39.3	594.5		
福井	57.2	96.3	149.2	3.1	5.3	-	10.0	1.0	0.2	1.4	0.1	18.6	47.1	37.1	11.0	337.4		
山梨	54.7	202.2	114.1	6.5	15.8	0.7	64.2	8.9	4.2	1.6	0.9	13.6	52.1	57.0	10.8	526.6		
長野	198.5	339.3	591.9	174.3	63.2	15.7	110.1	119.4	48.3	3.4	1.8	28.3	48.5	393.6	22.4	1,754.0		
岐阜	213.7	90.2	166.5	62.2	21.4	0.7	63.3	42.7	15.1	2.6	0.4	43.4	55.7	170.6	23.1	739.7		
静岡	377.8	156.8	509.1	64.2	76.7	-	36.7	101.0	31.2	2.7	0.9	38.0	48.9	386.7	26.9	1,436.2		
愛知	191.1	196.5	299.7	612.8	11.2	-	122.8	55.9	9.7	2.0	0.1	55.7	68.4	641.7	41.5	1,546.7		
三重	163.4	247.5	556.9	62.6	16.0	-	43.4	26.7	15.9	4.7	0.5	22.1	43.4	306.6	26.3	1,164.1		
滋賀	142.0	35.5	240.3	7.1	5.2	-	19.9	17.6	0.9	0.3	0.5	35.0	42.5	180.5	37.9	476.5		
京都	116.5	52.2	193.8	11.2	5.3	-	60.6	57.4	1.4	2.4	0.4	34.9	44.6	130.9	24.3	537.9		
大阪	317.7	89.5	563.7	149.8	1.2	-	2.4	11.0	1.7	2.1	0.3	39.4	46.8	624.8	51.3	1,218.5		
兵庫	357.4	335.3	624.9	274.1	21.9	0.9	37.3	24.7	7.8	12.2	1.8	37.6	56.5	492.8	27.7	1,778.6		
奈良	124.8	59.4	228.1	188.8	18.3	-	13.5	23.3	8.0	0.5	0.1	48.3	56.8	233.9	33.5	698.4		
和歌山	57.5	57.3	203.5	22.7	5.6	-	23.7	43.0	13.4	1.1	0.4	26.8	39.2	124.5	26.8	463.7		
鳥取	65.9	0.5	72.3	11.8	6.9	-	134.1	13.5	13.5	0.8	-	27.2	27.4	57.9	17.1	338.0		
島根	142.1	155.4	164.1	8.1	14.4	-	67.8	100.3	12.5	0.3	1.1	31.6	51.2	98.2	12.4	793.2		
岡山	124.5	143.1	531.9	58.3	40.7	-	103.7	30.1	42.9	1.7	1.4	18.9	31.5	253.6	22.3	1,136.9		
広島	187.8	177.1	471.4	109.0	24.7	-	48.5	41.1	12.7	0.7	1.2	30.7	46.8	401.1	36.4	1,102.3		
山口	79.1	109.1	173.4	41.8	19.8	0.5	28.3	50.3	33.3	0.1	0.1	30.4	49.9	132.3	23.5	563.4		
徳島	76.1	14.3	138.7	1.5	8.1	0.3	55.8	8.4	12.1	0.6	-	24.2	28.2	70.8	19.8	358.2		
香川	108.5	64.3	278.8	11.9	8.9	-	59.7	45.4	4.8	2.7	0.4	27.8	38.4	116.7	19.2	606.8		
愛媛	122.0	97.7	429.1	12.5	76.2	-	128.0	99.2	26.4	0.6	0.7	22.3	31.7	156.0	14.9	1,048.2		
高知	63.0	16.5	84.7	4.9	9.4	6.8	62.4	8.4	8.2	0.1	-	26.7	34.8	62.5	21.8	286.0		
福岡	169.2	278.3	519.1	103.3	7.5	0.1	32.4	14.8	5.0	1.4	2.7	23.9	46.9	295.0	24.4	1,209.2		
佐賀	73.7	41.5	233.7	45.9	14.8	0.9	26.5	15.5	5.3	0.1	0.8	28.8	37.9	53.1	11.3	469.4		
長崎	191.9	63.2	333.0	47.5	31.1	4.9	263.0	84.5	60.0	0.3	0.7	25.9	31.3	157.0	12.5	1,252.8		
熊本	66.4	64.5	261.8	27.5	51.5	9.3	71.8	74.6	50.8	0.2	-	23.2	33.4	101.2	13.9	726.7		
大分	22.9	14.1	111.3	14.3	13.4	-	85.3	79.1	16.7	0.4	0.1	29.9	33.5	90.6	23.2	389.9		
宮崎	80.4	10.3	120.7	13.8	9.2	8.3	40.6	51.1	6.7	1.8	1.1	36.6	41.3	89.3	22.2	401.6		
鹿児島	201.2	136.8	199.6	29.8	45.4	39.9	309.2	85.0	27.2	0.1	0.2	25.4	39.5	204.9	16.4	1,246.5		
沖縄	110.5	57.9	423.6	39.2	11.7	1.5	10.3	34.0	8.5	0.3	0.2	23.9	31.7	238.3	31.0	769.1		
合 計	7,064.6	6,371.2	13,595.3	3,660.3	888.2	103.8	2,833.5	1,719.4	652.5	68.3	26.6	31.8	48.3	10,215.7	26.0	39,338.6		

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(令和3年度)(単位: km)																		
区 分	配 水 本 管																	
	配 管																	
	ダクタイル鋳鉄管		鋼 管		硬質塩化ビニル管		ポリエチレン管		ステンレス管			配水本管 総延長(X'') に占める 耐震管の割合 (A''+C''+E''+F'' /X'') (%)		配水本管 総延長(X'') に占める 耐震適合性 がある管の割合 (A''+B''+C''+D'' +E''+F''/X'') (%)		法定耐用 年数を超えた 配水本管	配水本管 総延長(X'') に占める 法定耐用 年数を超えた 配水本管の割合 (G''/X'') (%)	配水本管 総延長
	(A'')	(B'')	(C'')	(D'')	(E'')	(F'')	(G'')	(H'')	(I'')	(J'')	(K'')	(L'')	(M'')	(N'')	(O'')	(P'')	(Q'')	(R'')
北海道	492.2	432.2	1,146.1	162.3	12.8	41.7	352.7	71.3	46.3	5.2	2.7	24.7	40.7	988.0	33.4	2,960.4		
青 森	370.2	106.0	533.7	5.2	3.0	-	139.3	19.2	27.1	3.0	1.2	31.6	40.0	179.6	14.3	1,259.1		
岩 手	297.9	87.7	721.0	6.4	10.3	0.7	213.4	32.5	1.8	7.9	1.1	23.5	29.5	309.2	21.1	1,466.7		
宮 城	304.8	101.8	401.1	96.3	13.5	-	46.0	31.9	6.1	3.9	0.6	39.8	49.1	358.8	32.7	1,097.2		
秋 田	157.3	92.7	411.3	8.1	6.9	2.7	1,050.4	249.0	161.5	1.8	0.9	19.0	23.3	401.2	18.3	2,190.9		
山 形	256.5	72.7	487.2	7.8	7.5	23.4	58.7	43.1	0.5	3.9	0.8	30.1	39.4	147.0	14.2	1,032.8		
福 島	147.8	135.3	155.1	42.2	2.4	18.3	64.1	7.8	-	3.5	1.2	34.0	59.9	157.7	26.6	591.9		
茨 城	54.1	68.9	170.8	13.6	1.9	-	18.9	1.0	-	0.2	0.3	20.7	41.4	114.0	34.2	332.8		
栃 木	71.6	262.1	359.0	5.5	4.3	-	10.4	16.5	4.5	3.2	1.2	12.4	45.8	191.5	24.4	783.5		
群 馬	76.8	329.0	355.9	3.8	24.8	2.2	179.0	14.8	0.6	0.9	1.3	9.2	40.7	224.8	21.4	1,051.2		
埼 玉	492.4	258.5	864.6	56.7	9.0	2.9	64.3	26.8	1.3	6.0	1.3	31.2	45.3	503.6	27.0	1,863.4		
千 葉	184.7	191.1	352.7	57.1	2.2	-	-	2.2	-	0.4	0.3	29.2	52.1	403.6	48.3	836.0		
東 京	899.8	645.9	746.7	261.2	0.5	-	-	-	-	0.3	-	45.2	70.4	1,027.2	40.0	2,567.0		
神 奈 川	335.7	291.8	426.5	583.8	0.4	-	-	0.4	-	12.3	-	54.0	70.9	1,035.9	60.0	1,725.8		
新 潟	311.0	157.4	405.8	45.2	14.4	-	418.0	95.2	6.1	6.1	2.2	29.7	39.9	235.1	15.2	1,542.1		
富 山	147.6	15.9	193.0	46.1	0.4	-	2.1	2.1	-	0.6	-	47.8	51.7	204.7	49.9	410.5		
石 川	189.7	36.5	444.8	15.8	6.1	10.4	56.3	24.8	1.9	0.9	0.6	28.3	34.0	226.9	27.7	817.9		
福 井	78.1	26.9	269.5	2.7	9.6	154.6	43.4	41.8	0.1	2.4	0.3	17.7	43.3	125.9	17.8	708.0		
山 梨	75.1	69.9	155.5	3.8	8.3	7.2	296.7	82.4	3.8	0.9	0.8	18.2	28.1	68.5	8.8	781.2		
長 野	64.2	109.4	397.2	7.7	3.5	-	178.5	83.7	29.4	0.4	0.8	16.5	28.0	161.3	17.0	946.6		
岐 阜	281.5	65.3	439.4	3.9	16.6	7.3	260.1	133.9	13.9	3.9	4.4	30.2	35.4	258.0	18.4	1,399.8		
静 岡	439.7	322.5	877.7	9.7	39.6	5.9	192.8	173.6	63.6	4.7	0.8	27.0	41.1	488.8	21.0	2,328.2		
愛 知	650.3	414.5	970.0	90.9	5.2	-	0.6	4.1	0.1	7.2	0.5	34.1	52.9	994.6	45.1	2,205.7		
三 重	155.9	180.8	615.8	6.6	22.9	2.1	599.8	113.5	15.0	10.6	3.8	15.1	24.8	653.8	34.5	1,892.6		
滋 賀	173.4	71.2	532.2	4.4	6.1	0.8	73.2	18.2	0.4	1.1	2.2	19.9	27.1	213.8	21.5	993.0		
京 都	226.7	21.2	394.6	17.8	1.5	-	0.4	6.7	-	3.0	0.3	37.4	40.5	340.0	50.0	679.6		
大 阪	504.9	191.9	542.0	77.4	1.4	-	0.1	4.4	-	2.0	0.4	40.6	53.9	769.5	53.1	1,449.0		
兵 庫	769.8	491.9	1,151.3	72.5	18.3	-	69.1	4.7	3.4	7.5	0.8	28.8	45.3	874.3	29.4	2,970.2		
奈 良	75.1	133.4	282.9	7.2	2.8	5.3	40.4	20.9	1.2	0.6	0.1	15.5	36.2	164.4	24.5	670.4		
和 歌 山	140.9	105.4	533.6	18.9	6.4	9.0	342.5	233.7	5.5	0.8	3.0	25.4	32.8	370.2	23.9	1,551.6		
鳥 取	47.8	0.9	133.3	9.4	0.9	-	38.9	21.7	1.2	0.8	1.1	27.0	27.3	87.9	29.8	295.5		
島 根	70.9	69.5	319.1	-	19.4	-	363.9	229.1	12.5	-	3.8	16.0	19.7	272.2	14.5	1,871.6		
岡 山	335.4	239.8	728.8	27.1	47.5	-	1,390.2	138.0	20.1	0.5	0.9	16.1	23.8	434.4	14.0	3,109.0		
広 島	306.3	20.5	687.3	71.6	25.7	-	266.9	86.8	125.2	0.6	0.3	27.7	28.9	536.2	31.9	1,681.9		
山 口	36.2	61.1	130.2	8.0	0.7	-	0.3	0.9	-	0.1	-	18.0	42.3	107.6	42.8	251.2		
徳 島	197.1	31.4	364.3	4.5	8.8	3.6	155.8	4.6	1.0	2.1	0.1	25.8	30.2	214.4	26.6	806.2		
香 川	40.1	37.0	104.9	1.4	0.7	-	-	-	-	0.2	0.1	21.3	40.2	127.8	65.3	195.7		
愛 媛	97.5	45.8	280.7	3.3	4.0	-	69.3	67.3	0.7	0.7	0.5	26.7	33.9	156.7	24.8	632.4		
高 知	140.7	22.1	175.7	5.4	17.4	50.8	491.4	29.4	80.5	1.1	0.1	14.5	20.5	261.7	21.5	1,218.7		
福 岡	384.7	492.2	1,051.1	23.7	15.7	-	287.5	67.8	18.8	1.6	0.7	18.9	38.5	610.2	24.2	2,522.6		
佐 賀	90.1	80.6	444.8	3.5	4.8	0.2	90.0	25.3	0.9	0.4	0.7	13.2	22.1	164.2	18.2	904.8		
長 崎	55.9	146.7	262.5	38.5	7.3	0.2	122.8	111.2	19.0	3.7	0.4	21.0	35.7	201.4	20.2	998.2		
熊 本	147.4	74.3	281.9	34.1	8.9	37.6	380.1	84.2	23.3	1.9	-	21.2	30.1	226.5	17.9	1,262.9		
大 分	31.9	38.9	57.9	18.4	0.3	-	0.3	3.0	1.3	1.5	-	33.8	57.7	58.5	36.1	162.1		
宮 崎	134.0	39.2	406.0	13.8	8.1	12.9	161.5	72.2	0.7	3.9	1.5	20.6	25.3	231.6	21.3	1,088.9		
鹿 児 島	123.3	188.6	371.2	7.7	8.6	166.3	701.0	42.4	8.9	0.1	0.7	7.6	23.1	363.4	15.9	2,288.1		
沖 縄	114.5	45.6	552.7	0.2	5.8	0.1	14.5	20.8	0.1	0.1	1.4	17.0	22.8	184.8	23.2	796.2		
合 計	10,779.5	7,123.8	21,689.7	2,011.2	447.3	566.0	9,305.6	2,544.7	708.3	124.2	46.6	25.3	37.8	16,431.8	26.9	61,191.2		

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると思われる」と報告されている。

(令和3年度)(単位: km)

区 分	基 幹 管 路 (導 水 管 ・ 送 水 管 ・ 配 水 本 管)				
	耐震適合性がある管の 延長 (A+B+C+D+E+F+A'+B'+C'+D'+ E'+F'+A''+B''+C''+D''+ E''+F'')	耐震管の延長 (A+C+E+F+A'+C'+E'+F'+ A''+C''+E''+F'')	耐震適合性がある管の うち耐震管以外の延長 (B+D+B'+D'+B''+D'')	耐震適合性がある 管の割合 (A+B+C+D+E+F+A'+B'+C'+D'+ E'+F'+A''+B''+C''+D''+ E''+F'')/J-X''') (%)	耐震管の割合 (A+C+E+F+A'+C'+E'+F'+ A''+C''+E''+F'')/J-X''') (%)
北海道	2,406.0	1,460.5	945.5	45.6	27.7
青 森	937.1	765.5	171.6	46.5	38.0
岩 手	1,066.0	665.1	401.0	38.6	24.1
宮 城	1,226.4	921.6	304.8	48.1	36.2
秋 田	780.5	605.8	174.8	26.1	20.2
山 形	825.8	630.7	195.1	43.6	33.3
福 島	940.0	369.1	570.8	59.0	23.2
茨 城	892.9	478.4	414.5	45.3	24.3
栃 木	596.0	182.6	413.5	39.4	12.1
群 馬	875.8	239.4	636.4	42.3	11.6
埼 玉	1,713.4	1,174.9	538.5	49.1	33.7
千 葉	1,407.8	722.9	684.9	60.3	31.0
東 京	2,364.2	1,602.5	761.7	66.0	44.7
神 奈 川	2,078.9	1,638.1	440.8	73.1	57.6
新 潟	1,093.1	787.5	305.6	36.8	26.5
富 山	364.3	333.1	31.2	42.5	38.9
石 川	561.2	481.9	79.3	36.8	31.6
福 井	508.0	211.9	296.1	44.2	18.4
山 梨	516.0	228.4	287.6	36.5	16.1
長 野	1,298.7	761.5	537.2	39.0	22.9
岐 阜	971.6	797.9	173.7	40.1	32.9
静 岡	1,783.8	1,270.7	513.1	43.6	31.1
愛 知	2,466.5	1,811.8	654.7	59.8	44.0
三 重	1,115.2	667.3	447.9	33.1	19.8
滋 賀	493.6	379.1	114.6	31.9	24.5
京 都	601.0	516.3	84.7	40.5	34.8
大 阪	1,407.2	1,096.8	310.4	49.9	38.9
兵 庫	2,562.4	1,659.4	903.0	48.1	31.1
奈 良	671.4	455.3	216.1	44.3	30.1
和 歌 山	738.0	541.4	196.6	34.4	25.3
鳥 取	185.3	183.8	1.5	26.5	26.3
島 根	821.3	577.6	243.7	29.1	20.5
岡 山	1,113.7	728.8	384.9	25.6	16.7
広 島	1,081.4	871.8	209.5	35.8	28.9
山 口	462.7	273.7	189.1	47.2	27.9
徳 島	357.8	302.3	55.5	28.4	24.0
香 川	384.5	252.6	131.9	37.6	24.7
愛 媛	658.2	493.6	164.7	32.9	24.7
高 知	366.2	265.0	101.2	23.2	16.8
福 岡	1,832.9	890.8	942.0	41.5	20.2
佐 賀	410.3	274.2	136.1	27.8	18.6
長 崎	960.4	656.7	303.8	32.3	22.1
熊 本	709.6	502.5	207.1	31.0	22.0
大 分	291.1	229.4	61.7	37.6	29.7
宮 崎	485.2	409.7	75.5	29.5	24.9
鹿 児 島	1,203.4	591.8	611.6	29.2	14.3
沖 縄	621.2	431.9	189.3	30.4	21.2
合 計	47,208.3	31,393.3	15,814.9	41.2	27.4

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。

※2 R R ロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(令和3年度)(単位: km)

区 分	耐震管(導・送・配水管) の合計	導・送・配水管の 総延長に占める 耐震管の割合	法定耐用年数を越えた 管(導・送・配水管) の合計	導・送・配水管 の総延長に占める 法定耐用年数を越えた 管の割合	導・送・配水管の 総延長
	(H)	(H/J) (%)	(I)	(I/J) (%)	
北海道	5,734.7	15.6	8,579.8	23.4	36,694.6
青 森	2,688.7	26.9	2,117.0	21.2	9,985.0
岩 手	2,920.4	19.8	2,683.9	18.2	14,738.6
宮 城	3,859.1	22.3	4,248.1	24.5	17,313.6
秋 田	1,595.9	17.8	1,422.2	15.8	8,979.8
山 形	1,903.2	19.6	1,631.9	16.8	9,717.2
福 島	1,677.6	11.3	2,675.6	18.0	14,884.2
茨 城	2,148.2	8.4	4,064.5	15.8	25,691.7
栃 木	1,760.7	10.2	2,497.0	14.5	17,274.5
群 馬	1,625.6	10.9	2,483.9	16.6	14,936.8
埼 玉	7,894.6	26.7	5,221.6	17.7	29,524.2
千 葉	6,041.0	20.6	8,252.7	28.1	29,333.2
東 京	13,873.8	47.0	5,908.2	20.0	29,499.9
神 奈 川	7,432.4	28.3	7,703.5	29.3	26,291.6
新 潟	3,635.3	19.0	3,749.6	19.6	19,126.8
富 山	2,724.2	31.0	2,341.0	26.7	8,777.0
石 川	1,689.4	17.5	2,173.1	22.5	9,671.2
福 井	705.8	10.4	1,632.2	24.1	6,782.9
山 梨	716.0	10.2	1,087.9	15.5	7,013.0
長 野	2,587.7	12.6	3,223.0	15.7	20,564.3
岐 阜	3,073.0	17.1	2,531.7	14.1	17,980.9
静 岡	5,206.4	22.0	5,618.6	23.7	23,664.0
愛 知	9,847.4	23.3	10,654.9	25.2	42,338.3
三 重	2,322.4	13.3	4,811.1	27.5	17,469.4
滋 賀	1,489.6	14.6	1,631.5	16.0	10,180.2
京 都	2,378.1	18.6	3,503.9	27.5	12,760.0
大 阪	6,329.4	25.5	8,682.4	35.0	24,822.0
兵 庫	5,391.0	18.8	7,170.7	25.0	28,672.6
奈 良	1,478.8	16.0	2,352.9	25.4	9,271.4
和 歌 山	1,560.0	20.5	1,800.1	23.6	7,619.6
鳥 取	951.1	20.4	820.9	17.6	4,655.3
島 根	1,485.0	15.1	2,035.6	20.7	9,823.7
岡 山	2,568.0	14.3	3,811.9	21.3	17,908.4
広 島	3,961.2	22.3	4,623.9	26.1	17,731.5
山 口	1,734.1	16.9	2,848.0	27.8	10,247.7
徳 島	924.9	15.2	1,594.3	26.2	6,073.5
香 川	1,065.8	13.1	2,392.5	29.5	8,115.9
愛 媛	2,133.2	19.6	1,908.3	17.6	10,873.6
高 知	681.7	12.1	1,203.4	21.4	5,618.9
福 岡	3,934.1	16.1	5,679.2	23.3	24,383.8
佐 賀	989.5	14.4	1,097.0	16.0	6,863.9
長 崎	1,407.6	10.9	2,341.4	18.1	12,965.6
熊 本	2,248.3	19.2	1,973.0	16.8	11,731.8
大 分	1,120.6	12.9	1,829.5	21.1	8,668.8
宮 崎	1,245.5	12.9	2,383.1	24.6	9,678.2
鹿 児 島	1,695.4	9.8	3,521.4	20.4	17,291.3
沖 縄	969.0	11.4	1,565.8	18.4	8,532.8
合 計	141,405.6	19.0	164,083.5	22.1	742,743.3

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。

※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

表一五二 規模別の耐震継手を有する管路延長等及び法定耐用年数（40年）を超えた管路延長

(令和3年度)(単位:km)

区分	導 水 管										水道管総延長 (X)に占める 法定耐用年 数を超えた 水道管の割合 (G/X) (%)	水道管 総延長 (X)				
	鋼 管					ポリエチレン管							法定耐用 年数を超えた 水道管 (G)			
	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	硬質塩化ビニル管	ボリエチレン管	ステンレス管	高密度 熱融継手 を有する	左記以外	溶接継手 を有する	RRロング 継手 を有する	左記以外				密接継手 を有する	左記以外	水道管総延長 (X)に占める 耐震適合性が ある管の割合 (A+B+C+D+E+F /X) (%)
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)			
100万人以上	163.5	172.6	212.8	235.0	12.7	-	7.5	1.1	5.2	0.5	-	47.9	68.3	414.6	49.1	844.0
50万人～100万人未満	90.3	88.1	226.0	73.5	14.2	-	62.7	6.8	15.3	0.2	0.4	28.1	41.9	277.2	43.4	638.0
25万人～50万人未満	173.5	154.2	332.1	123.6	23.7	0.2	113.9	14.8	34.0	1.6	-	29.4	43.1	477.8	42.2	1,131.5
10万人～25万人未満	356.0	194.6	745.0	155.7	16.7	-	198.0	92.5	92.5	3.0	1.5	29.2	38.6	727.2	35.0	2,076.9
5万人～10万人未満	233.9	177.6	598.6	54.6	59.3	5.4	228.5	77.5	85.5	3.1	4.1	20.0	29.7	560.3	29.7	1,888.8
3万人～5万人未満	173.1	183.9	560.8	103.1	53.8	4.6	415.4	79.5	184.8	2.2	3.0	22.6	31.8	501.8	24.5	2,046.5
2万人～3万人未満	81.6	94.5	352.9	9.8	44.1	5.0	326.2	43.6	55.5	0.3	0.8	12.1	20.2	249.1	20.4	1,220.4
1万人～2万人未満	110.1	168.4	387.1	10.3	30.0	17.1	425.6	68.6	75.8	1.2	0.8	13.0	25.2	373.4	24.6	1,517.2
5千人～1万人未満	79.0	122.4	267.2	13.7	34.3	21.2	346.2	61.7	80.8	0.2	1.5	14.1	25.7	258.5	20.9	1,235.9
5千人未満	35.5	18.1	56.4	13.8	8.4	1.7	39.8	19.2	11.2	0.1	0.1	24.3	32.3	55.7	22.4	248.7
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,496.4	1,374.3	3,738.9	793.1	297.1	55.2	2,163.6	446.6	640.4	12.3	12.2	22.9	34.0	3,895.6	30.3	12,848.0
水道用水供給事業計	95.2	220.7	320.0	381.5	2.3	-	0.6	-	1.3	1.0	-	44.2	64.6	346.6	32.0	1,083.0
合 計	1,591.6	1,595.0	4,058.9	1,174.5	299.5	55.2	2,164.2	446.6	641.7	13.3	12.2	24.6	36.4	4,242.2	30.5	13,931.0

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R Rロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要する」と考えられる」と報告されている。

(令和3年度)(単位: km)

区分	送										水				管		
	ダクタイル鋼管		鋼管		硬質塩化ビニル管		ポリエチレン管		ステンレス管		送水管総延長 (X')に占める 耐震適合性 ある管の割合 (A'+B'+C'+D'+ E'+F'+G'+X') (%)	送水管総延長 (X')に占める 法定耐用 年数を超えた 送水管の割合 (G'/X') (%)	送水管 総延長 (X')				
	(A')	(B')	左記以外	溶接継手を 有する (C')	左記以外	RRロング 継手を 有する (D')	左記以外	高密度, 熱融着継手 を有する (E')	左記以外	溶接継手を 有する (F')							
100万人以上	501.0	396.7	474.2	607.8	-	-	14.0	11.9	0.9	2.6	-	54.3	73.4	1,041.1	50.3	2,069.6	
50万人～100万人未満	410.8	213.1	582.7	114.7	31.0	-	100.6	104.2	29.5	8.0	3.1	37.5	50.0	474.7	27.9	1,701.5	
25万人～50万人未満	839.5	372.8	770.9	226.0	59.1	8.3	191.9	120.7	33.4	8.6	0.2	43.0	56.7	788.2	27.3	2,779.7	
10万人～25万人未満	1,088.4	602.4	1,912.5	287.1	112.0	1.0	249.4	207.0	89.7	14.6	4.0	33.1	45.6	1,364.7	28.3	4,823.1	
5万人～10万人未満	737.9	543.9	1,808.9	145.1	159.7	2.1	340.6	265.8	101.2	10.9	3.2	26.1	38.3	932.9	21.0	4,450.2	
3万人～5万人未満	653.9	559.5	1,391.4	72.2	156.5	6.2	595.7	361.3	116.2	5.6	4.7	25.3	38.4	868.0	20.1	4,320.7	
2万人～3万人未満	333.5	273.7	1,102.9	33.5	123.7	7.9	515.3	186.6	114.1	2.0	2.7	18.8	28.4	515.1	17.5	2,950.0	
1万人～2万人未満	323.4	483.0	1,135.1	24.8	110.2	18.8	496.3	226.0	109.6	2.9	4.4	17.8	33.2	708.1	21.8	3,247.5	
5千人～1万人未満	258.1	207.1	784.3	45.5	116.5	57.4	293.6	176.2	40.7	3.9	4.0	21.4	33.1	325.7	14.4	2,262.1	
5千人未満	78.0	103.6	166.2	19.9	14.5	2.0	36.1	47.8	17.2	1.0	0.4	25.6	44.0	82.3	14.4	573.1	
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
上水道事業計	5,224.4	3,755.8	10,128.9	1,576.7	883.3	103.7	2,833.5	1,707.4	652.5	60.1	26.6	29.4	42.6	7,070.8	24.2	29,177.5	
水道用水供給事業計	1,840.3	2,615.4	3,466.3	2,083.6	4.9	-	-	11.9	-	8.2	-	38.8	64.6	3,144.9	31.0	10,161.1	
合計	7,064.6	6,371.2	13,595.3	3,660.3	888.2	103.8	2,833.5	1,719.4	652.5	68.3	26.6	31.8	48.3	10,215.7	26.0	39,338.6	

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(令和3年度)(単位:km)

区分	配管												
	水					本管							
	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	硬質塩化ビニル管	ポリエチレン管	ステンレス管	配水本管 総延長(X'') に占める 耐震管の割合 (A'+C'+E'+F'+P')/X'' (%)	配水本管 総延長(X'') に占める 耐震管の割合 (A'+B'+C'+ D'+E'+F'+ P')/X'' (%)	法定耐用 年数を超えた 配水本管	配水本管 総延長(X'') に占める 法定耐用 年数を超えた 配水本管の割合 (G''/X'') (%)	配水本管 総延長 (X'')			
耐震型継手を有する (A'')	K形継手等 を有するもの のうち良い 地盤に布設 されている	溶接継手を有する (C'')	左記以外	RRロング 継手を有する (D'')	左記以外	高圧度 熱融着継手 を有する (E'')	左記以外	溶接継手 を有する (F'')	左記以外	配水本管 総延長(X'') に占める 耐震管の割合 (A'+B'+C'+ D'+E'+F'+ P')/X'' (%) <td>法定耐用 年数を超えた 配水本管</td> <td>配水本管 総延長(X'') に占める 法定耐用 年数を超えた 配水本管の割合 (G''/X'') (%)</td> <td>配水本管 総延長 (X'')</td>	法定耐用 年数を超えた 配水本管	配水本管 総延長(X'') に占める 法定耐用 年数を超えた 配水本管の割合 (G''/X'') (%)	配水本管 総延長 (X'')
100万人以上	2,639.7	1,592.0	2,857.4	0.3	-	-	12.5	-	44.2	63.0	4,069.9	48.0	8,482.5
50万人~100万人未満	686.8	344.4	897.3	4.4	-	0.3	1.8	7.2	36.0	51.8	936.1	42.8	2,186.6
25万人~50万人未満	1,503.6	815.1	2,084.5	27.7	0.3	11.4	2.6	30.9	38.1	54.3	2,114.9	41.9	5,042.2
10万人~25万人未満	1,984.0	895.5	4,380.0	42.2	0.2	300.8	141.2	31.2	27.5	38.0	2,461.9	28.9	8,532.5
5万人~10万人未満	1,379.1	1,078.7	2,983.1	50.2	19.9	590.5	284.8	15.2	25.1	40.8	1,738.8	24.7	7,030.5
3万人~5万人未満	1,107.5	1,190.2	3,388.4	110.7	44.0	1,370.1	652.1	11.9	19.8	32.8	1,786.3	18.8	9,511.1
2万人~3万人未満	594.5	288.1	1,668.4	8.9	16.2	2,125.7	280.7	3.6	14.8	19.9	823.9	13.8	5,988.9
1万人~2万人未満	524.5	537.7	2,115.0	24.3	219.0	2,847.1	670.7	6.3	15.0	24.3	1,363.5	16.7	8,150.1
5千人~1万人未満	341.6	296.2	1,120.2	15.9	253.4	1,841.4	425.9	5.1	14.3	24.3	1,052.3	19.1	5,514.7
5千人未満	18.2	85.9	195.4	0.8	13.0	218.2	85.0	0.5	13.9	27.0	84.1	11.2	752.1
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	10,779.5	7,123.8	21,689.7	2,011.2	447.3	9,305.6	2,544.7	124.2	25.3	37.8	16,431.8	26.9	61,191.2
水道用水供給事業計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	10,779.5	7,123.8	21,689.7	2,011.2	447.3	9,305.6	2,544.7	124.2	25.3	37.8	16,431.8	26.9	61,191.2

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(令和3年度)(単位: km)

区分	基幹管路(導水管・送水管・配水管)					耐震管の割合	
	耐震適合性がある管の延長	耐震管の延長	耐震適合性がある管のうち耐震管以外の延長	耐震適合性がある管の割合			
100万人以上	7,437.8	(A+C+E+F+A'+C'+E'+F'+A''+C''+E''+F'')	5,276.4	(B+D+B'+D'+B'+D'')	2,161.3	65.3	46.3
50万人～100万人未満	2,250.3	(A+B+C+D+E+F+A'+B'+C'+D'+E'+F'+A''+B''+C''+D''+E''+F'')	1,604.7		645.7	49.7	35.5
25万人～50万人未満	4,799.9		3,449.0		1,350.9	53.6	38.5
10万人～25万人未満	6,244.2		4,550.4		1,693.8	40.5	29.5
5万人～10万人未満	5,130.9		3,303.2		1,827.6	38.4	24.7
3万人～5万人未満	5,426.8		3,438.4		1,988.3	34.2	21.7
2万人～3万人未満	2,276.0		1,590.5		685.4	22.4	15.7
1万人～2万人未満	3,444.2		2,000.2		1,444.0	26.7	15.5
5千人～1万人未満	2,403.4		1,445.8		957.6	26.7	16.0
5千人未満	535.8		311.6		224.3	34.0	19.8
建設中	-		-		-	-	-
上水道事業計	39,949.3		26,970.4		12,978.9	38.7	26.1
水道用水供給事業計	7,259.0		4,423.0		2,836.0	64.6	39.3
合計	47,208.3		31,393.3		15,814.9	41.2	27.4

現在給水人口による区分

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R R ロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(令和3年度)(単位:km)

区分	配水管										支管			配水管 総延長 (X'...) (%)		
	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	硬質塩化ビニル管	ポリエチレン管	ステンレス管	配水管 総延長(X'...) に占める 耐震管の割合 (A'+C'+E'+F'+H/X') (%)	配水管 総延長(X'...) に占める 耐震管の割合 (B'+D'+G'+I'+K/X') (%)	法定耐用 年数を超えた 配水管	配水管 総延長(X'...) に占める 法定耐用 年数を超えた 配水管の割合 (G'+I'/X') (%)	配水管 総延長 (X'...)						
100万人以上	30,188.7	4,369.6	46,156.1	425.2	1,203.4	-	5,550.0	1,000.8	1,457.3	152.3	24.4	34.0	38.7	21,773.9	23.3	93,310.7
50万人～100万人未満	5,352.4	3,857.4	18,099.2	130.8	758.6	35.9	8,351.7	1,893.6	1,447.5	16.6	10.1	17.5	29.5	10,661.1	25.2	42,265.8
25万人～50万人未満	13,725.5	6,949.6	36,626.3	402.6	1,756.8	343.8	19,658.3	4,209.2	2,233.0	110.9	13.0	19.4	34.3	22,451.7	23.7	94,914.5
10万人～25万人未満	13,011.1	8,248.5	46,226.6	367.0	1,383.8	515.6	28,013.4	8,157.8	4,116.0	90.1	64.2	17.3	34.3	26,659.6	21.4	124,791.7
5万人～10万人未満	7,341.7	7,728.4	30,258.3	218.1	974.9	1,018.1	24,309.8	5,866.3	4,060.2	65.0	79.2	13.6	37.5	18,955.9	19.1	99,176.6
3万人～5万人未満	3,197.3	3,998.1	15,983.7	225.9	761.9	1,308.1	23,471.5	4,220.1	2,806.3	34.0	42.2	10.7	37.5	13,987.7	19.4	72,029.9
2万人～3万人未満	1,292.5	1,480.7	7,520.8	55.0	374.1	377.0	14,155.8	1,829.3	1,471.8	13.1	19.2	8.7	32.4	7,010.6	19.2	36,534.7
1万人～2万人未満	1,385.1	1,426.2	7,793.7	54.1	458.7	682.7	15,675.8	2,607.6	1,814.3	11.4	30.0	9.8	34.2	7,469.8	18.1	41,298.6
5千人～1万人未満	582.2	752.0	3,084.6	17.8	247.2	373.2	7,958.5	1,313.2	1,276.9	7.6	11.6	10.1	30.9	3,215.1	16.8	19,101.8
5千人未満	161.0	195.4	812.0	5.4	135.4	23.4	1,763.4	270.3	285.4	3.6	4.4	9.1	35.2	1,008.5	20.8	4,858.2
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水道事業計	76,237.5	39,006.0	212,561.3	1,902.0	8,054.9	4,677.7	68,034.5	31,368.3	20,978.7	504.5	298.3	17.5	35.3	133,193.8	21.2	628,282.5
水道用水供給事業計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	76,237.5	39,006.0	212,561.3	1,902.0	8,054.9	4,677.7	68,034.5	31,368.3	20,978.7	504.5	298.3	17.5	35.3	133,193.8	21.2	628,282.5

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R R ロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(令和3年度)(単位: km)

区分	耐震管(導・送・配水管) の合計 (H)	導・送・配水管の 総延長に占める 耐震管の割合 (H/J) (%)	法定耐用年数を超えた 管(導・送・配水管) の合計 (I)	導・送・配水管 の総延長に占める 法定耐用年数を超えた 管の割合 (I/J) (%)	導・送・配水管の 総延長 (J)
100万人以上	37,043.5	35.4	27,299.7	26.1	104,706.8
50万人～100万人未満	8,998.0	19.2	12,349.1	26.4	46,792.0
25万人～50万人未満	21,897.3	21.1	25,802.6	24.8	103,867.9
10万人～25万人未満	26,176.5	18.7	31,213.4	22.3	140,224.3
5万人～10万人未満	16,794.4	14.9	22,188.0	19.7	112,546.1
3万人～5万人未満	11,115.8	12.6	17,143.7	19.5	87,908.2
2万人～3万人未満	4,780.4	10.2	8,598.7	18.4	46,694.1
1万人～2万人未満	6,058.4	11.2	9,914.7	18.3	54,213.3
5千人～1万人未満	3,366.6	12.0	4,851.5	17.3	28,114.4
5千人未満	751.9	11.7	1,230.7	19.1	6,432.1
建設中	-	-	-	-	-
上水道事業計	136,982.7	18.7	160,592.0	22.0	731,499.2
水道用水供給事業計	4,423.0	39.3	3,491.6	31.1	11,244.1
合計	141,405.6	19.0	164,083.5	22.1	742,743.3

現在給水人口による区分

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R R ロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

表－6－1 都道府県別の鉛製給水管残存状況（残存延長）

（令和3年度）

区 分	残 存 延 長 (km)		
	全体の残存状況	公道部の残存状況	宅地部(私道を含む)の残存状況
北海道	5.0	0.3	4.7
青森	0.6	-	0.6
岩手	113.6	28.4	70.1
宮城	239.1	12.6	30.7
秋田	1.4	1.4	-
山形	60.7	17.6	37.1
福島	66.3	42.5	11.6
茨城	67.5	11.0	2.7
栃木	1.5	1.2	0.3
群馬	72.1	32.7	39.4
埼玉	52.9	25.4	25.6
千葉	160.5	47.7	9.3
東京	-	-	-
神奈川	124.5	96.5	28.0
新潟	129.3	51.6	77.6
富山	44.0	32.9	-
石川	339.1	265.4	60.6
福井	73.0	5.8	8.1
山梨	72.7	52.8	19.9
長野	247.6	20.7	5.1
岐阜	1.9	1.2	0.6
静岡	162.9	95.8	15.5
愛知	-	-	-
三重	26.8	23.7	3.0
滋賀	6.0	3.8	2.2
京都	35.8	24.0	10.6
大阪	272.4	125.7	95.0
兵庫	426.9	166.7	250.8
奈良	110.3	44.8	58.0
和歌山	26.5	0.8	0.3
鳥取	25.1	2.9	22.3
島根	25.6	23.6	2.0
岡山	34.3	3.4	18.5
広島	26.8	14.4	12.4
山口	55.0	49.9	5.1
徳島	9.5	9.0	0.5
香川	300.2	56.9	5.8
愛媛	52.9	13.5	-
高知	62.1	49.9	12.2
福岡	54.0	25.5	9.8
佐賀	21.6	15.8	5.8
長崎	4.0	2.2	0.4
熊本	4.7	2.7	0.3
大分	67.1	59.4	6.2
宮崎	59.9	41.2	18.7
鹿児島	10.9	-	-
沖縄	0.2	-	-
合 計	3,754.8	1,603.3	987.4

（注）残存状況の回答については全体のみ把握し、公道部か宅地部(私道を含む)かが不明な場合もあるため、必ずしも公道部＋宅地部＝全体ではない。

表-6-2 都道府県別の鉛製給水管残存状況（残存件数）

（令和3年度）

区 分	残 存 件 数(件)		
	全体の残存状況	公道部の残存状況	宅地部（私道を含む）の残存状況
北海道	858	23	709
青森	4,601	-	4,419
岩手	69,418	4,888	32,928
宮城	64,515	4,796	4,543
秋田	7,726	6,456	1,220
山形	37,060	3,369	32,122
福島	23,517	7,678	4,572
茨城	42,403	692	7,185
栃木	296	234	29
群馬	52,650	6,791	1,800
埼玉	22,503	6,417	15,731
千葉	45,541	13,394	5
東京	33,408	18	33,390
神奈川	116,012	23,763	78,914
新潟	58,329	24,733	16,121
富山	42,474	4,085	34,346
石川	84,545	21,120	621
福井	24,081	2,871	16,918
山梨	36,272	20,789	15,483
長野	39,413	254	28
岐阜	2,803	1,673	291
静岡	83,980	21,995	30,032
愛知	13,958	-	13,958
三重	31,798	5,442	6,531
滋賀	9,435	7,742	1,556
京都	79,565	14,408	14,602
大阪	222,625	82,275	81,084
兵庫	194,825	46,264	44,354
奈良	73,024	16,346	43,845
和歌山	34,451	410	439
鳥取	17,649	977	16,672
島根	14,307	-	8,560
岡山	42,574	1,415	36,622
広島	34,928	29,402	1,925
山口	69,411	6,978	6,758
徳島	8,052	6,287	1,765
香川	120,381	10,023	-
愛媛	14,532	4,134	-
高知	20,983	17,909	2,676
福岡	71,061	28,604	17,691
佐賀	14,381	9,246	3,838
長崎	13,587	10,964	1,223
熊本	21,737	2,059	888
大分	23,926	20,559	443
宮崎	52,801	29,020	20,567
鹿児島	7,351	-	-
沖縄	70	-	-
合 計	2,099,817	526,503	657,404

表－7－1 規模別の鉛製給水管残存状況（残存延長）

（令和3年度）

区 分		残 存 延 長 (km)		
		全体の残存状況	公道部の残存状況	宅地部（私道を含む）の残存状況
現在給水人口による区分	100万人以上	254.5	63.1	97.7
	50万人～100万人未満	672.1	246.8	176.9
	25万人～ 50万人未満	1,135.5	532.8	356.3
	10万人～ 25万人未満	1,000.1	369.1	236.1
	5万人～ 10万人未満	372.2	205.8	69.3
	3万人～ 5万人未満	173.3	98.8	15.7
	2万人～ 3万人未満	26.5	8.1	6.9
	1万人～ 2万人未満	93.1	69.2	18.3
	5千人～ 1万人未満	26.1	8.2	10.3
	5千人未満	1.5	1.0	0.2
	建設中	-	-	-
上水道事業計		3,754.9	1,602.9	987.7
水道用水供給事業計		-	-	-
合 計		3,754.9	1,602.9	987.7

（注）残存状況の回答については全体のみ把握し、公道部か宅地部(私道を含む)かが不明な場合もあるため、必ずしも公道部＋宅地部＝全体ではない。

表－7－2 規模別の鉛製給水管残存状況（残存件数）

(令和3年度)

区 分		残 存 件 数(件)		
		全体の残存状況	公道部の残存状況	宅地部（私道を含む）の残存状況
現在給水人口による区分	100万人以上	258,535	27,109	143,396
	50万人～100万人未満	321,360	61,287	114,619
	25万人～ 50万人未満	688,722	168,574	183,442
	10万人～ 25万人未満	504,082	133,571	125,415
	5万人～ 10万人未満	204,666	93,596	47,308
	3万人～ 5万人未満	56,071	16,580	20,026
	2万人～ 3万人未満	20,065	4,826	7,239
	1万人～ 2万人未満	35,665	17,435	12,394
	5千人～ 1万人未満	9,711	2,970	3,509
	5千人未満	940	555	56
	建 設 中	-	-	-
上 水 道 事 業 計		2,099,817	526,503	657,404
水 道 用 水 供 給 事 業 計		-	-	-
合 計		2,099,817	526,503	657,404

(注)残存状況の回答については全体のみ把握し、公道部か宅地部(私道を含む)かが不明な場合もあるため、必ずしも公道部+宅地部=全体ではない。

表－８－１ 法定耐用年数を超えた浄水能力（都道府県別）

(令和3年度)

区 分	集 計 数	法定耐用年数を超えた 浄水施設の 浄水能力 (m ³ /日)	施設能力 (m ³ /日)	全施設能力に占める 法定耐用年数を超えた 浄水施設の浄水能力の割合 (%)
北 海 道	85	13,799	2,431,608	0.6
青 森	20	22,600	637,973	3.5
岩 手	29	21,982	576,475	3.8
宮 城	33	30,211	1,235,963	2.4
秋 田	22	59,400	521,340	11.4
山 形	32	3,679	640,908	0.6
福 島	39	44,484	1,000,180	4.4
茨 城	40	0	1,331,118	0.0
栃 木	26	94,881	1,017,958	9.3
群 馬	22	72,184	1,175,985	6.1
埼 玉	54	62,388	3,759,689	1.7
千 葉	39	90,956	2,662,497	3.4
東 京	6	1,083,625	6,977,350	15.5
神 奈 川	21	205,800	5,455,327	3.8
新 潟	27	102,342	1,450,484	7.1
富 山	14	0	535,257	0.0
石 川	19	45,000	779,191	5.8
福 井	17	14	492,062	0.0
山 梨	18	2,547	563,444	0.5
長 野	64	85,081	1,184,188	7.2
岐 阜	33	12,100	1,137,748	1.1
静 岡	40	22,000	2,291,027	1.0
愛 知	28	161,548	3,815,071	4.2
三 重	30	35,572	1,313,028	2.7
滋 賀	21	20,700	766,610	2.7
京 都	23	5,572	1,343,387	0.4
大 阪	31	497,500	5,350,864	9.3
兵 庫	43	186,765	3,257,064	5.7
奈 良	15	31,330	681,669	4.6
和 歌 山	28	26,500	624,320	4.2
鳥 取	12	7,900	305,869	2.6
島 根	16	25,600	373,065	6.9
岡 山	22	157,300	1,060,686	14.8
広 島	20	5,700	1,557,435	0.4
山 口	15	195,761	866,757	22.6
徳 島	17	7,840	505,625	1.6
香 川	1	32,142	567,458	5.7
愛 媛	24	23,328	691,988	3.4
高 知	15	350	402,531	0.1
福 岡	51	546,250	2,533,759	21.6
佐 賀	12	2,920	454,447	0.6
長 崎	20	39,920	618,803	6.5
熊 本	30	5,212	744,277	0.7
大 分	17	4,590	544,585	0.8
宮 崎	20	11,600	529,825	2.2
鹿 児 島	39	16,985	876,722	1.9
沖 縄	11	0	715,859	0.0
合 計	1,261	4,123,958	68,359,476	6.0

全事業体数 1,392

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

表－８－２ 法定耐用年数を越えた浄水能力（規模別）

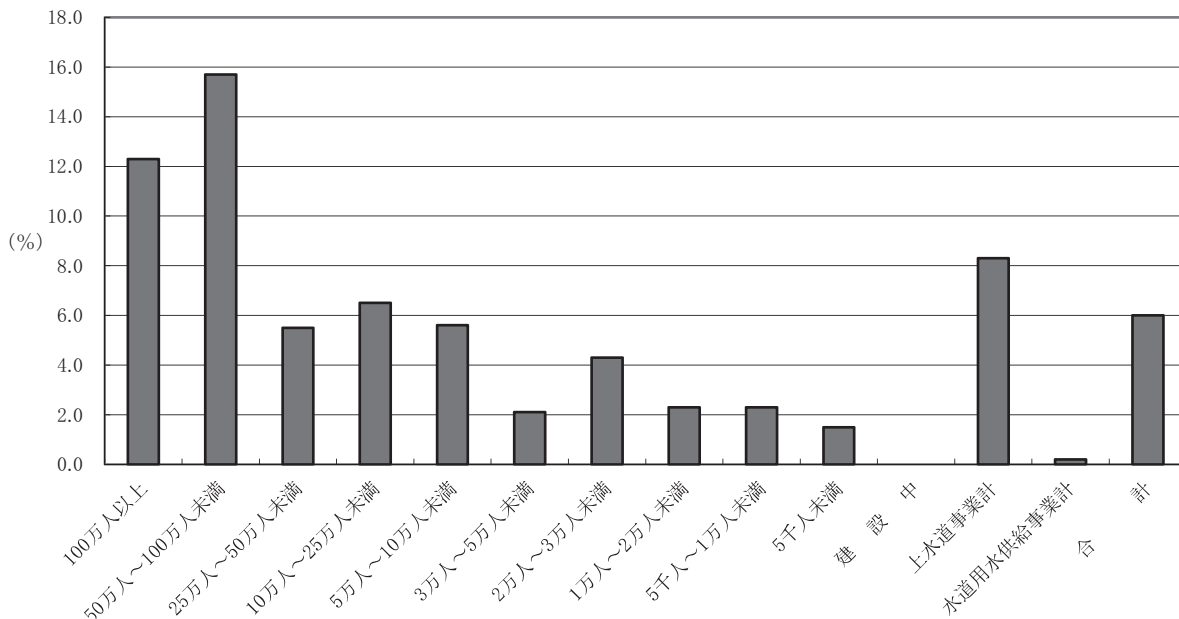
（令和3年度）

区分	集計数	法定耐用年数を越えた浄水施設の浄水能力 (m ³ /日)	施設能力 (m ³ /日)	全施設能力に占める法定耐用年数を越えた浄水施設の浄水能力の割合 (%)
現在給水人口による区分	100万人以上	2,197,630	17,829,779	12.3
	50万人～100万人未満	556,162	3,552,789	15.7
	25万人～50万人未満	346,606	6,325,156	5.5
	10万人～25万人未満	480,836	7,346,575	6.5
	5万人～10万人未満	275,327	4,958,903	5.6
	3万人～5万人未満	77,018	3,701,809	2.1
	2万人～3万人未満	78,976	1,839,177	4.3
	1万人～2万人未満	51,849	2,222,352	2.3
	5千人～1万人未満	24,254	1,054,162	2.3
	5千人未満	5,300	350,881	1.5
	建設中	-	-	-
上水道事業計	1,179	4,093,958	49,181,583	8.3
水道用水供給事業計	82	30,000	19,177,893	0.2
合計	1,261	4,123,958	68,359,476	6.0

全事業体数 1,392

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

全施設能力に占める法定耐用年数を越えた浄水施設の浄水能力の割合 (%)



表－9－1 耐震対策が施されている浄水施設能力（都道府県別）

（令和3年度）

区 分	耐 震 対 策 が 施 さ れ て い る 浄 水 施 設 能 力 (m ³ /日)					
	集 計 数	L2対応 (a)	L2未対応	対応状況 不明	施設能力 (b)	施設能力 に占める L2対応の 割合 (a/b) (%)
北 海 道	85	616,184	1,542,733	272,691	2,431,608	25.3
青 森	20	267,240	288,490	82,243	637,973	41.9
岩 手	29	241,300	223,991	111,184	576,475	41.9
宮 城	33	200,327	914,001	121,635	1,235,963	16.2
秋 田	22	197,544	200,421	123,375	521,340	37.9
山 形	32	143,784	420,199	76,925	640,908	22.4
福 島	39	421,032	287,434	291,714	1,000,180	42.1
茨 城	40	272,471	759,199	299,448	1,331,118	20.5
栃 木	26	247,060	587,828	183,070	1,017,958	24.3
群 馬	22	238,052	423,850	514,083	1,175,985	20.2
埼 玉	54	734,518	2,833,235	191,936	3,759,689	19.5
千 葉	39	1,097,981	1,419,916	144,600	2,662,497	41.2
東 京	6	919,860	6,050,000	7,490	6,977,350	13.2
神 奈 川	21	3,949,005	1,390,790	115,532	5,455,327	72.4
新 潟	27	296,353	866,005	288,126	1,450,484	20.4
富 山	14	284,578	199,381	51,298	535,257	53.2
石 川	19	592,408	145,263	41,520	779,191	76.0
福 井	17	136,641	261,685	93,736	492,062	27.8
山 梨	18	302,142	116,686	144,616	563,444	53.6
長 野	64	344,662	491,524	348,002	1,184,188	29.1
岐 阜	33	720,942	289,100	127,706	1,137,748	63.4
静 岡	40	1,151,146	666,436	473,445	2,291,027	50.2
愛 知	28	2,520,292	1,201,749	93,030	3,815,071	66.1
三 重	30	902,786	219,359	190,883	1,313,028	68.8
滋 賀	21	257,615	275,398	233,597	766,610	33.6
京 都	23	783,034	466,903	93,450	1,343,387	58.3
大 阪	31	1,229,413	4,113,658	7,793	5,350,864	23.0
兵 庫	43	1,596,939	1,293,108	367,017	3,257,064	49.0
奈 良	15	457,400	153,350	70,919	681,669	67.1
和 歌 山	28	89,583	238,964	295,773	624,320	14.3
鳥 取	12	140,264	66,421	99,184	305,869	45.9
島 根	16	197,171	116,327	59,567	373,065	52.9
岡 山	22	333,077	593,371	134,238	1,060,686	31.4
広 島	20	712,822	157,781	686,832	1,557,435	45.8
山 口	15	226,653	260,382	379,722	866,757	26.1
徳 島	17	143,084	169,650	192,891	505,625	28.3
香 川	1	341,112	127,284	99,062	567,458	60.1
愛 媛	24	451,264	157,611	83,113	691,988	65.2
高 知	15	257,638	554	144,339	402,531	64.0
福 岡	51	1,432,869	853,475	247,415	2,533,759	56.6
佐 賀	12	246,660	116,827	90,960	454,447	54.3
長 崎	20	122,141	272,616	224,046	618,803	19.7
熊 本	30	353,864	186,990	203,423	744,277	47.5
大 分	17	150,721	277,817	116,047	544,585	27.7
宮 崎	20	115,741	103,071	311,013	529,825	21.8
鹿 児 島	39	138,775	135,029	602,918	876,722	15.8
沖 縄	11	241,364	293,970	180,525	715,859	33.7
合 計	1,261	26,817,512	32,229,832	9,312,132	68,359,476	39.2

全事業体数 1,392

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

表-9-2 耐震対策が施されている浄水施設能力（規模別）

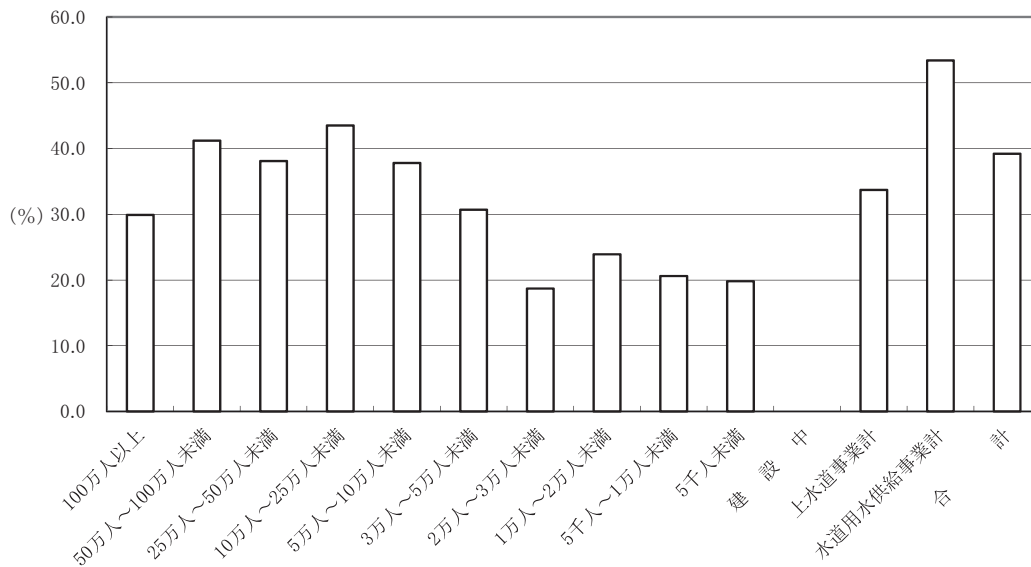
（令和3年度）

区分	耐震対策が施されている浄水施設能力（m ³ /日）						
	集計数	L2対応 (a)	L2未対応	対応状況不明	施設能力 (b)	施設能力に占めるL2対応の割合 (a/b) (%)	
現在給水人口による区分	100万人以上	14	5,339,478	11,741,700	748,601	17,829,779	29.9
	50万人～100万人未満	11	1,462,755	1,576,610	513,424	3,552,789	41.2
	25万人～50万人未満	52	2,407,935	2,783,257	1,133,964	6,325,156	38.1
	10万人～25万人未満	134	3,198,862	2,764,498	1,383,215	7,346,575	43.5
	5万人～10万人未満	163	1,876,489	1,784,687	1,297,727	4,958,903	37.8
	3万人～5万人未満	188	1,136,598	1,234,429	1,330,782	3,701,809	30.7
	2万人～3万人未満	133	344,243	553,843	941,091	1,839,177	18.7
	1万人～2万人未満	229	530,473	683,480	1,008,399	2,222,352	23.9
	5千人～1万人未満	185	216,690	300,926	536,546	1,054,162	20.6
	5千人未満	70	69,624	70,304	210,953	350,881	19.8
	建設中	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	1,179	16,583,147	23,493,734	9,104,702	49,181,583	33.7
水道用水供給事業計	82	10,234,365	8,736,098	207,430	19,177,893	53.4	
合計	1,261	26,817,512	32,229,832	9,312,132	68,359,476	39.2	

全事業体数 1,392

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

施設能力に占めるL2対応の割合（a/b）（%）



表－9－3 耐震化対策が施されている浄水施設の主要構造物の浄水施設能力（都道府県別）

(令和3年度)

区 分	集 計 数	耐震化対策が施されている浄水施設の主要構造物の浄水施設能力 (m ³ /日)										
		L2対応の沈でん池の浄水施設能力 (a)	L2未対応の沈でん池の浄水施設能力	対応状況不明(耐震性能確認未実施)の沈でん池の浄水施設能力	L2対応のろ過池の浄水施設能力	L2対応のろ過池の浄水施設能力のうち、沈でん池を有するろ過池の浄水施設能力 (m ³ /日) (b)	L2対応のろ過池の浄水施設能力のうち、沈でん池を有しないろ過池の浄水施設能力 (m ³ /日) (c)	L2未対応のろ過池の浄水施設能力	対応状況不明(耐震性能確認未実施)のろ過池の浄水施設能力	施設能力 (d)	施設能力(百露のみ) (m ³ /日) (e)	施設能力に占めるランクAでL2対応の割合 【(a+b)/2】+e / (d-e) × 100 (%)
北海道	85	582,217	1,181,339	300,899	713,245	634,678	78,567	1,274,173	283,621	2,431,608	131,357	29.9
青森	20	215,924	185,005	30,890	178,437	155,447	22,990	238,961	45,529	637,973	168,446	44.4
岩手	29	168,668	106,174	30,751	294,581	169,976	34,605	125,660	45,372	576,475	185,208	52.1
宮城	33	332,168	679,695	85,494	438,507	383,708	54,799	644,455	112,828	1,235,963	23,285	34.0
秋田	22	127,080	168,953	42,390	170,356	136,580	33,776	172,639	56,060	521,340	97,160	39.0
山形	32	157,332	353,490	17,352	164,125	157,332	6,793	360,732	22,105	640,908	93,892	30.0
福島	39	434,260	177,900	148,057	434,569	404,360	30,209	207,256	167,335	1,000,180	175,420	54.5
茨城	40	291,370	576,960	197,733	409,089	365,578	43,511	558,319	246,620	1,331,118	56,991	29.2
栃木	26	193,093	190,995	34,616	96,911	57,626	39,285	321,394	53,355	1,017,958	520,109	33.1
群馬	22	232,097	232,102	289,045	236,370	196,497	39,873	315,587	354,637	1,175,985	203,642	26.1
埼玉	54	1,836,278	906,748	86,796	2,468,542	2,256,990	211,552	707,964	142,163	3,759,689	407,031	67.7
千葉	39	1,587,204	726,500	42,662	1,640,094	1,611,194	28,900	716,356	66,339	2,662,497	203,383	66.2
東京都	6	1,533,333	4,811,667	2,979	5,731,080	5,305,000	426,080	1,040,000	2,979	6,977,350	98,791	55.9
神奈川県	21	4,111,900	650,400	257,569	4,046,115	3,859,450	186,665	1,024,550	268,068	5,455,327	205,802	79.5
新潟	27	491,672	452,495	188,259	493,978	475,162	18,816	518,106	235,790	1,450,484	185,033	39.7
富山	14	200,000	140,057	216	200,329	200,000	329	140,099	264	535,257	184,842	57.2
石川	19	421,145	77,565	4,680	436,208	421,145	15,063	104,864	13,712	779,191	221,062	78.2
福井	17	44,175	60,000	4,660	58,447	5,822	52,625	98,653	3,429	492,062	304,861	41.5
山梨	18	179,990	40,410	32,321	206,170	199,990	6,180	211,320	38,840	563,444	281,972	69.7
長野	64	213,136	180,130	81,052	231,805	215,094	16,711	191,983	94,325	1,184,188	615,953	40.6
岐阜	33	277,230	33,611	14,309	298,860	276,946	21,914	47,354	16,461	1,137,748	758,965	78.9
静岡県	40	537,920	243,102	54,318	838,390	643,890	194,500	140,017	66,458	2,291,027	1,217,224	73.1
愛知県	28	2,512,928	877,860	12,361	2,448,869	2,349,268	99,601	1,071,260	18,522	3,815,071	269,500	71.4
三重	30	419,952	128,199	5,876	548,294	420,689	127,605	159,925	16,656	1,313,028	532,815	70.2
滋賀	21	171,460	225,707	139,669	193,424	171,460	21,964	236,202	177,508	766,610	130,722	30.4
京都	23	647,399	415,678	22,201	714,821	652,764	62,057	438,844	43,846	1,343,387	89,984	56.8
大阪	31	1,349,393	3,851,340	14,823	2,116,833	1,986,913	129,920	3,217,968	15,003	5,350,864	5,000	33.6
兵庫県	43	1,533,167	999,308	280,480	2,053,575	1,899,070	154,505	634,508	316,294	3,257,064	227,897	61.8
奈良	15	457,400	23,577	180,099	460,600	454,000	6,600	26,977	189,119	681,669	4,000	68.2
和歌山	28	37,779	95,055	223,680	30,376	23,073	7,303	158,721	230,540	624,320	182,048	8.5
鳥取	12	-	-	-	83,783	122	83,661	-	7,348	305,869	212,681	89.8
島根	16	30,352	25,659	25,403	142,881	30,352	112,529	82,827	41,280	373,065	93,752	51.2
岡山	22	290,734	206,295	55,859	319,884	290,734	29,150	206,042	76,662	1,060,686	355,254	45.4
広島	20	1,064,744	249,043	26,181	1,223,438	1,138,695	84,743	219,336	60,360	1,557,435	30,856	77.7
山口	15	237,966	162,300	239,838	248,713	236,608	12,105	181,784	263,608	866,757	170,533	35.8
徳島	17	46,510	139,688	18,933	56,763	46,563	10,200	140,425	32,932	505,625	263,423	23.4
香川	1	301,731	99,076	68,369	315,458	293,183	22,275	144,455	77,244	567,458	28,565	59.3
愛媛	24	239,916	16,652	3,777	425,462	239,916	185,546	18,548	22,553	691,988	217,269	89.6
高知	15	116,245	-	40	182,626	116,245	66,381	368	5,858	402,531	213,241	96.5
福岡	51	1,343,814	779,368	165,190	1,850,963	1,758,583	92,380	387,612	174,130	2,533,759	57,020	66.4
佐賀	12	202,420	101,270	74,521	246,336	202,310	44,026	101,270	77,298	454,447	28,290	57.8
長崎	20	65,173	215,885	88,993	105,121	79,339	25,782	214,803	116,449	618,803	121,233	19.7
熊本	30	22,648	58,262	10,250	37,348	30,148	7,200	40,006	25,558	744,277	518,310	14.9
大分	17	84,467	221,472	20,037	116,534	88,929	27,605	241,851	31,344	544,585	152,591	29.2
宮崎	20	136,500	104,358	9,179	85,457	60,000	25,457	201,573	17,356	529,825	215,405	39.3
鹿児島	39	67,129	202,794	25,191	93,171	78,179	14,992	145,468	120,595	876,722	469,021	21.5
沖縄	11	347,922	85,012	177,734	449,022	374,738	74,284	86,070	174,698	715,859	5,350	61.3
合 計	1,261	25,915,941	21,459,156	3,835,726	34,246,060	31,154,046	3,092,014	17,327,285	4,669,251	68,359,476	10,934,739	55.1

全事業体数 1,392

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

表-9-4 耐震対策が施されている浄水施設の主要構造物の浄水施設能力 (規模別)

(令和3年度)

区 分	耐震化対策が施されている浄水施設の主要構造物の浄水施設能力 (m ³ /日)											
	集 計 数	L 2 対応の沈でん池の浄水施設能力 (a)	L 2 未対応の沈でん池の浄水施設能力	対応状況不明 (耐震性能確認未実施) の沈でん池の浄水施設能力	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力のうち、沈でん池を有するろ過池の浄水施設能力 (m ³ /日) (b)	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力のうち、沈でん池を有しないろ過池の浄水施設能力 (m ³ /日) (c)	L 2 未対応のろ過池の浄水施設能力	対応状況不明 (耐震性能確認未実施) のろ過池の浄水施設能力	施設能力 (d)	施設能力 (消毒のみ) (m ³ /日) (e)	施設能力に占めるランクAでL 2 対応の割合 【((a + b) / 2) + c】 / (d - e) × 100 (%)
100万人以上	14	7,348,330	9,200,967	428,500	12,388,828	11,678,297	710,531	5,022,000	432,200	17,829,779	351	57.3
50万～100万人未満	11	1,503,251	829,353	158,389	1,617,722	1,514,973	102,749	795,147	249,924	3,552,789	702,963	56.6
25万～50万 "	52	1,930,481	1,743,766	905,307	2,122,304	1,772,923	349,381	1,911,163	997,123	6,325,156	1,212,692	43.1
10万～25万 "	134	1,593,715	1,374,704	598,835	2,170,322	1,567,488	602,834	1,674,589	701,155	7,346,575	2,656,608	46.6
5万～10万 "	163	922,381	881,085	570,679	1,333,771	954,628	379,143	1,024,822	666,460	4,958,903	1,694,786	40.4
3万～5万 "	188	363,060	398,807	257,623	645,522	426,086	219,436	587,462	393,205	3,701,809	1,884,059	33.8
2万～3万 "	133	104,890	296,903	266,136	189,905	113,698	76,207	382,235	388,463	1,839,177	790,784	17.7
1万～2万 "	229	144,855	240,694	257,088	253,353	150,626	102,727	337,084	352,974	2,222,352	1,122,362	22.8
0.5万～1万 "	185	71,365	129,574	146,294	138,148	74,752	63,396	143,608	215,650	1,054,162	488,367	24.1
0.5万人未満	70	32,619	14,330	64,275	43,583	29,619	13,964	21,364	85,697	350,881	170,687	25.0
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,179	14,014,947	15,110,183	3,653,126	20,903,458	18,283,090	2,620,368	11,899,474	4,482,851	49,181,583	10,723,659	48.8
水道用水供給事業計	82	11,900,994	6,348,973	182,600	13,342,602	12,870,956	471,646	5,427,811	186,400	19,177,893	211,080	67.8
合 計	1,261	25,915,941	21,459,156	3,835,726	34,246,060	31,154,046	3,092,014	17,327,285	4,669,251	68,359,476	10,934,739	55.1

全事業体数 1,392

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

施設能力に占めるランクAでL 2 対応の割合
【((a + b) / 2) + c / (d - e) × 100 (%)】

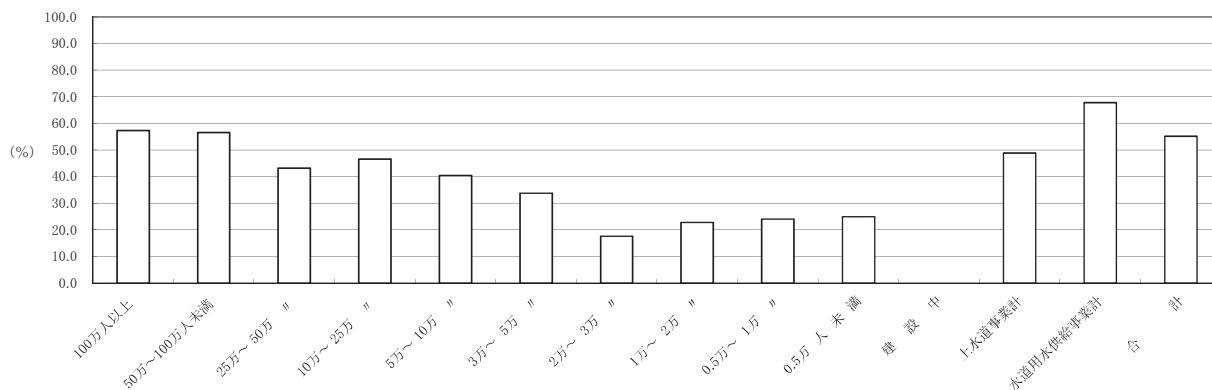


表-9-6 耐震化対策が施されている配水池容量（規模別）

（令和3年度）

区 分	耐 震 対 策 が 施 さ れ て い る 配 水 池 容 量 (m ³)											
	集計数	ランクAで L2対応 (a)	ランクAで L2未対応	ランクAで 対応状況 不明	ランクBで L2対応 L1対応 (d)	ランクBで L2未対応 L1対応 (e)	ランクBで L2未対応 L1未対応	ランクBで 対応状況 不明	施設能力	施設能力 に占める ランクAで L2対応 の割合 (a/b) (%)	施設能力に占める ランクA・L2対応 +ランクB・L1対応 の割合 (a+c+d)/b (%)	ランクAのみの 耐震化率 (%)
現在給水人口による区分	100万人以上	14	7,656,780	2,438,405	197,105	36,565	10,622	12,174	11,609	10,363,260	73.9	74.3
	50万～100万人未満	12	1,716,567	485,103	360,719	26,936	13,716	20,917	24,941	2,648,899	64.8	66.3
	25万～50万 #	55	3,716,315	1,037,068	994,971	42,686	44,705	11,638	90,868	5,538,251	67.1	68.7
	10万～25万 #	147	3,879,518	1,617,321	580,112	54,730	52,507	64,993	149,760	6,398,941	60.6	62.3
	5万～10万 #	189	2,731,566	1,029,698	686,084	65,840	71,430	92,289	64,455	4,741,362	57.6	60.5
	3万～5万 #	206	1,460,378	790,140	655,912	65,201	40,957	31,448	77,471	3,121,507	46.8	50.2
	2万～3万 #	146	473,282	365,613	396,967	29,815	29,072	12,103	134,583	1,441,435	32.8	36.9
	1万～2万 #	253	637,387	426,064	519,417	40,047	14,635	19,325	81,823	1,738,698	36.7	39.8
	0.5万～1万 #	201	181,378	180,602	293,211	23,050	9,235	29,300	67,681	784,457	23.1	27.2
	0.5万人未満	73	38,152	41,948	90,191	3,041	11,287	833	29,349	214,801	17.8	24.4
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,296	22,491,323	8,411,962	4,374,689	387,911	298,166	295,020	732,540	36,991,611	60.8	62.7	
水道用水供給事業計	57	3,202,535	1,009,033	32,800	-	-	-	-	4,244,368	75.5	75.5	
合 計	1,353	25,693,858	9,420,995	4,407,489	387,911	298,166	295,020	732,540	41,235,979	62.3	64.0	

全事業体数 1,392

- 施設能力に占めるランクAでL2対応の割合 (a/b) (%)
- 施設能力に占めるランクA・L2対応+ランクB・L1対応の割合 ((a+c+d)/b) (%)

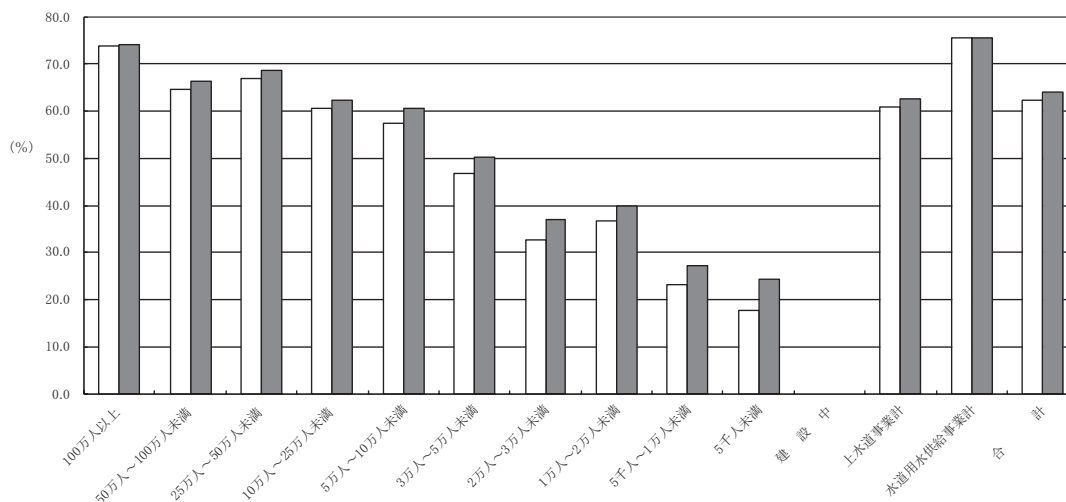


表-10-1 管路事故件数（都道府県別）

(令和3年度)

区分	集計数	管路事故件数 断減水の影響が100戸を超えるもの						管路事故件数 断減水の影響 が100戸を超 えないもの (件)	管路事故件数 合計 (件)
		漏水 (件)	濁水 (件)	システム、設備 等の障害 (件)	工事等の事故 (件)	自然災害 (件)	その他 (件)		
北海道	37	3	2	-	2	-	-	379	386
青森	13	1	-	-	-	1	-	260	262
岩手	15	3	-	1	-	-	-	415	419
宮城	21	5	1	-	1	1	-	736	744
秋田	7	-	-	-	-	-	2	106	108
山形	15	-	-	-	-	-	-	136	136
福島	19	1	-	-	-	3	-	469	473
茨城	18	6	-	1	-	-	-	494	501
栃木	11	1	-	-	-	-	-	255	256
群馬	11	-	-	1	-	-	-	628	629
埼玉	29	-	-	-	-	-	-	538	538
千葉	10	1	-	-	-	-	-	613	614
東京	1	2	-	-	1	-	-	25	28
神奈川	6	13	-	-	2	-	1	184	200
新潟	11	-	-	-	-	-	-	299	299
富山	9	2	1	-	-	-	-	294	297
石川	5	1	-	-	-	1	-	49	51
福井	4	-	-	-	-	-	-	105	105
山梨	7	1	-	-	-	-	-	1,050	1,051
長野	22	3	-	-	1	-	-	174	178
岐阜	14	1	-	-	1	-	-	413	415
静岡	19	1	1	-	-	1	-	1,103	1,106
愛知	24	1	-	-	-	-	-	974	975
三重	22	31	3	-	1	-	-	1,034	1,069
滋賀	14	1	-	-	-	-	-	305	306
京都	13	1	-	-	1	-	-	207	209
大阪	30	1	-	-	-	-	-	628	629
兵庫	27	1	-	-	1	-	-	684	686
奈良	11	-	1	-	-	-	1	360	362
和歌山	11	2	-	-	-	-	-	237	239
鳥取	5	3	-	-	-	-	-	117	120
島根	8	6	-	-	-	3	-	585	594
岡山	17	3	-	-	-	-	-	790	793
広島	11	6	-	-	-	1	-	553	560
山口	11	-	-	-	1	-	-	386	387
徳島	10	-	-	-	-	-	-	142	142
香川	1	-	1	-	-	-	-	381	382
愛媛	16	8	2	-	-	-	-	535	545
高知	3	-	-	-	-	-	-	88	88
福岡	24	2	1	-	-	-	-	480	483
佐賀	9	1	-	-	-	-	-	208	209
長崎	9	4	-	-	-	-	1	675	680
熊本	9	5	-	-	-	-	-	170	175
大分	9	-	-	-	-	1	-	320	321
宮崎	12	6	1	-	-	-	-	502	509
鹿児島	24	16	-	2	-	2	-	1,084	1,104
沖縄	9	22	-	-	-	1	1	99	123
合計	643	165	14	5	12	15	6	20,269	20,486

全事業体数 1,392

表-11-1 各事故発生件数（都道府県別）

区 分	集 計 数	(令和3年度)				
		水質事故件数 (件)	浄水場停止事故件数 (件)	管路事故件数 (件)	幹線管路事故件数 (件)	給水管事故件数 (件)
北 海 道	61	1	-	386	177	3,523
青 森	21	2	1	262	5	919
岩 手	24	1	-	419	60	1,986
宮 城	31	2	-	744	186	2,558
秋 田	12	1	-	108	33	846
山 形	24	-	-	136	56	1,010
福 島	33	-	-	473	34	3,055
茨 城	40	-	-	501	56	3,488
栃 木	23	-	-	256	58	6,337
群 馬	17	-	1	629	39	4,609
埼 玉	55	4	8	538	171	15,308
千 葉	37	113	1	614	19	4,922
東 京	4	2	-	28	3	8,333
神 奈 川	16	36	-	200	13	14,628
新 潟	24	3	3	299	79	2,184
富 山	12	-	-	297	45	1,597
石 川	14	-	-	51	3	1,224
福 井	12	-	1	105	73	1,114
山 梨	10	-	-	1,051	63	577
長 野	40	11	1	178	64	1,828
岐 阜	31	3	-	415	24	3,209
静 岡	34	-	-	1,106	341	5,483
愛 知	41	6	-	975	73	5,945
三 重	28	1	-	1,069	138	5,540
滋 賀	20	-	-	306	7	1,420
京 都	20	1	-	209	88	4,378
大 阪	44	90	81	629	14	19,443
兵 庫	38	3	2	686	61	6,930
奈 良	24	2	-	362	27	3,149
和 歌 山	20	-	-	239	100	2,861
鳥 取	10	-	-	120	25	585
鳥 根	13	1	2	594	103	1,666
岡 山	23	4	-	793	266	4,320
広 島	21	21	-	560	104	2,757
山 口	15	-	-	387	53	3,402
徳 島	15	-	-	142	27	1,692
香 川	1	-	1	382	74	3,305
愛 媛	24	1	-	545	24	2,543
高 知	10	-	-	88	39	1,560
福 岡	40	32	-	483	79	9,101
佐 賀	11	26	-	209	18	1,553
長 崎	19	3	-	680	148	4,587
熊 本	20	-	1	175	96	1,634
大 分	16	1	1	321	52	2,458
宮 崎	17	-	-	509	230	2,637
鹿 児 島	35	-	-	1,104	452	4,093
沖 縄	26	-	-	123	24	2,378
合 計	1,126	371	104	20,486	3,924	188,675
全事業体数	1,392					

表-11-2 各事故発生件数（規模別）

(令和3年度) (単位: 件)

区分	集計数	水質事故件数 (件)	浄水場停止事故件数 (件)	管路事故件数 (件)	幹線管路事故件数 (件)	給水管事故件数 (件)	
現在 給水 人口 による 区分	100万人以上	14	175	-	689	56	39,854
	50万人～100万人未満	12	11	3	1,036	96	16,765
	25万人～50万人未満	55	13	3	3,254	58	33,265
	10万人～25万人未満	143	8	5	4,432	502	39,069
	5万人～10万人未満	182	109	83	3,144	583	22,818
	3万人～5万人未満	188	4	2	3,533	819	17,437
	2万人～3万人未満	121	1	2	1,278	425	7,775
	1万人～2万人未満	207	2	2	1,773	640	7,872
	5千人～1万人未満	139	-	-	1,131	582	3,112
	5千人未満	45	-	-	186	92	704
	建設中	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,106	323	100	20,456	3,853	188,671	
水道用水供給事業計	20	48	4	30	71	4	
合計	1,126	371	104	20,486	3,924	188,675	
全事業体数	1,392						

表－12 年間断水・濁水時間の規模別分布

(令和3年度) (単位:箇所)

断 水 時 間	区 分	集 計 数	1時間 未満	1	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	66	72
				～ 6 時間 未満	～ 12 時間 未満	～ 18 時間 未満	～ 24 時間 未満	～ 30 時間 未満	～ 36 時間 未満	～ 42 時間 未満	～ 48 時間 未満	～ 54 時間 未満	～ 60 時間 未満	～ 66 時間 未満	～ 72 時間 未満	72 時間 以上
現在給水人口による区分	100万人以上	12	1	-	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	5
	50万人～100万人未満	9	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	1	-	-	4
	25万人～50万人未満	34	1	5	4	2	2	4	2	1	2	-	-	1	-	10
	10万人～25万人未満	45	-	5	6	4	4	3	1	-	2	2	2	1	1	14
	5万人～10万人未満	55	1	7	6	5	8	4	3	1	3	2	-	2	-	13
	3万人～5万人未満	60	2	7	9	11	3	4	2	2	3	2	2	-	5	8
	2万人～3万人未満	33	1	6	5	2	2	1	2	4	-	2	3	2	1	2
	1万人～2万人未満	60	3	7	18	4	3	5	1	5	2	2	2	1	3	4
	5千人～1万人未満	35	-	13	3	3	5	4	1	2	-	3	-	-	-	1
	5千人未満	15	-	3	4	3	1	2	-	1	-	1	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	358	9	53	57	36	28	28	14	17	12	15	10	7	11	61
水道用水供給事業計	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	359	9	53	57	36	29	28	14	17	12	15	10	7	11	61	

濁 水 時 間	区 分	集 計 数	1時間 未満	1	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	66	72
				～ 6 時間 未満	～ 12 時間 未満	～ 18 時間 未満	～ 24 時間 未満	～ 30 時間 未満	～ 36 時間 未満	～ 42 時間 未満	～ 48 時間 未満	～ 54 時間 未満	～ 60 時間 未満	～ 66 時間 未満	～ 72 時間 未満	72 時間 以上
現在給水人口による区分	100万人以上	7	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	50万人～100万人未満	8	-	1	-	-	1	1	-	1	1	1	1	-	-	1
	25万人～50万人未満	17	1	2	2	2	3	1	-	-	-	2	-	-	-	4
	10万人～25万人未満	20	-	7	5	1	2	1	-	-	1	-	-	1	-	2
	5万人～10万人未満	22	1	4	2	3	1	1	-	-	-	-	1	1	-	8
	3万人～5万人未満	17	1	4	2	5	3	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	2万人～3万人未満	4	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	1万人～2万人未満	10	1	2	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	5千人～1万人未満	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	5千人未満	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	111	7	23	13	14	13	6	-	2	2	3	3	2	1	22
水道用水供給事業計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	111	7	23	13	14	13	6	-	2	2	3	3	2	1	22	

全事業体数 1,392

表-13-1 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（コンクリート塊）

		(令和3年度)																	
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比	
		未満	~ 0.2	~ 0.3	~ 0.5	~ 1	~ 2	~ 3	~ 5	~ 10	~ 20	~ 30	~ 50	~ 100	以上	供給	(箇所)	(%)	
50未満		-	-	-	-	-	1	1	-	3	1	-	2	-	-	1	9	1.3	
50~ 55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	0.1	
55~ 60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
60~ 65未満		-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	
65~ 70未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	0.3
70~ 75未満		-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	
75~ 80未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	4	0.6
80~ 85未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
85~ 90未満		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3	0.4
90~ 95未満		-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	5	0.7
95以上		1	-	1	10	43	85	56	119	136	109	32	34	11	14	38	689	96.4	
合計		1	-	1	11	43	88	58	119	142	113	32	38	12	14	43	715	100.0	
最大		100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
最小		100.0	-	100.0	72.8	100.0	4.1	45.6	99.6	20.0	41.9	95.7	1.0	90.3	99.3	2.5	1.0		
平均		100.0	-	100.0	95.4	100.0	99.8	95.3	100.0	99.6	99.1	99.8	60.4	97.7	99.9	98.7	90.6		
標準偏差		-	-	-	8.1	-	11.1	8.1	0.0	9.9	6.8	0.8	39.9	2.9	0.3	15.9	12.3		
全事業体数		10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	88	1,392		

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-2 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（アスファルト・コンクリート塊）

		(令和3年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比
		未満	~ 0.2	~ 0.3	~ 0.5	~ 1	~ 2	~ 3	~ 5	~ 10	~ 20	~ 30	~ 50	~ 100	以上	供給	(箇所)	(%)
50未満		-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	1	-	-	1	6	0.6
50~ 55未満		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
55~ 60未満		-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	0.2
60~ 65未満		-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	0.2
65~ 70未満		-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.3
70~ 75未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	0.1
75~ 80未満		-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	0.2
80~ 85未満		-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	0.2
85~ 90未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	0.1
90~ 95未満		-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	4	0.4
95以上		1	-	2	17	85	141	101	159	171	120	33	39	11	14	41	935	97.5
合計		1	-	2	17	88	145	104	162	174	124	33	40	12	14	43	959	100.0
最大		100.0	-	100.0	100.0	100.0	107.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	107.0	
最小		100.0	-	100.0	95.8	50.0	17.5	38.2	78.2	39.4	0.8	98.5	31.1	88.6	98.9	3.5	0.8	
平均		100.0	-	100.0	99.6	99.5	99.8	99.0	99.9	98.6	98.9	99.9	99.0	98.5	99.9	99.4	99.4	
標準偏差		-	-	-	1.0	7.9	8.1	6.9	1.9	5.8	9.5	0.3	10.8	3.1	0.3	15.1	7.4	
全事業体数		10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	88	1,392	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-3 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（木材）

		(令和3年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比
		未満	～0.2	～0.3	～0.5	～1	～2	～3	～5	～10	～20	～30	～50	～100	以上	供給事業	(箇所)	(%)
50未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	4	2.8
50～55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	0.7
55～60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～65未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	0.7
65～70未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70～75未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	0.7
75～80未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	0.7
80～85未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	0.7
85～90未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	0.7
90～95未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
95以上		-	-	-	1	4	8	4	7	18	17	13	15	8	13	24	132	93.0
合計		-	-	-	1	4	8	4	7	19	19	15	17	9	14	25	142	100.0
最大		-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最小		-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	9.7	7.1	47.8	17.2	87.9	70.4	61.1	7.1	
平均		-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.4	99.7	100.0	98.9	94.1	99.8	99.8	99.4	
標準偏差		-	-	-	-	-	-	-	-	20.4	21.5	18.5	20.6	5.5	7.9	7.8	14.9	
全事業体数		10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	88	1,392	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-4 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（建設発生土）

		(令和3年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比
		未満	～0.2	～0.3	～0.5	～1	～2	～3	～5	～10	～20	～30	～50	～100	以上	供給事業	(箇所)	(%)
50未満		-	-	-	2	8	10	6	16	28	21	14	10	3	2	7	127	21.5
50～55未満		-	-	-	-	-	2	-	-	5	4	-	2	-	-	1	14	2.4
55～60未満		-	-	-	-	-	-	1	1	3	1	-	1	-	-	-	7	1.2
60～65未満		-	-	-	1	-	-	1	2	5	4	-	3	-	-	-	16	2.7
65～70未満		-	-	-	1	3	1	2	3	4	3	1	-	-	-	1	19	3.2
70～75未満		-	-	-	-	-	4	4	2	1	1	-	-	1	-	1	14	2.4
75～80未満		-	-	-	2	-	1	-	-	-	2	1	-	1	1	3	11	1.9
80～85未満		-	-	-	1	1	-	1	-	2	1	-	2	1	-	1	10	1.7
85～90未満		-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	-	3	1	-	-	10	1.7
90～95未満		-	-	-	-	-	2	-	-	2	8	-	1	-	-	2	15	2.5
95～100		-	-	-	2	31	51	34	55	65	49	15	11	5	11	19	348	58.9
合計		-	-	-	9	43	71	50	80	117	96	31	33	12	14	35	591	100.0
最大		-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	120.5	120.5	
最小		-	-	-	2.0	0.4	2.8	2.3	2.6	0.5	0.5	0.6	4.2	2.3	14.6	16.8	0.4	
平均		-	-	-	62.1	74.3	82.7	78.7	76.4	62.3	63.5	57.6	59.3	70.4	92.8	74.0	76.0	
標準偏差		-	-	-	32.7	29.2	26.2	25.0	32.5	35.3	33.0	39.2	34.1	33.6	25.3	28.8	31.3	
全事業体数		10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	88	1,392	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-5 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（建設汚泥）

		(令和3年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比
		未満	～ 0.2	～ 0.3	～ 0.5	～ 1	～ 2	～ 3	～ 5	～ 10	～ 20	～ 30	～ 50	～ 100	以上	供給 事業	(箇所)	(%)
50未満		-	-	-	-	-	1	2	-	1	2	-	1	-	-	2	9	2.8
50～ 55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55～ 60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～ 65未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	0.3
65～ 70未満		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	3	0.9
70～ 75未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	0.3
75～ 80未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	0.6
80～ 85未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	3	0.9
85～ 90未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	0.3
90～ 95未満		-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-	3	-	-	-	7	2.2
95～100		1	-	-	1	9	18	13	42	65	62	14	25	9	13	25	297	91.7
合計		1	-	-	1	9	20	16	42	68	67	15	32	10	14	29	324	100.0
最大		100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
最小		100.0	-	-	100.0	100.0	33.8	20.8	100.0	6.1	17.2	87.3	6.8	69.2	72.3	9.8	6.1	
平均		100.0	-	-	100.0	100.0	95.7	90.5	100.0	99.3	97.7	98.6	98.8	98.1	98.1	98.6	98.2	
標準偏差		-	-	-	-	-	14.4	23.4	-	11.4	13.3	3.2	17.4	9.3	7.2	21.2	13.5	
全事業体数		10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	88	1,392	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-6 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（建設混合廃棄物）

		(令和3年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比
		未満	～ 0.2	～ 0.3	～ 0.5	～ 1	～ 2	～ 3	～ 5	～ 10	～ 20	～ 30	～ 50	～ 100	以上	供給 事業	(箇所)	(%)
50未満		-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	1	2	1	1	4	13	9.5
50～ 55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	1.5
55～ 60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～ 65未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	0.7
65～ 70未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1.5
70～ 75未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	1.5
75～ 80未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80～ 85未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	4	2.9
85～ 90未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	5	3.7
90～ 95未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	5	3.7
95～ 100		-	-	-	-	1	4	3	4	19	19	9	12	4	10	18	103	75.2
合計		-	-	-	-	2	5	3	4	19	22	12	19	8	14	29	137	100.0
最大		-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
最小		-	-	-	-	1.2	14.3	100.0	100.0	98.0	7.9	43.9	0.1	12.1	45.7	4.0	0.1	
平均		-	-	-	-	1.2	99.6	100.0	100.0	99.6	99.6	99.6	99.0	97.1	97.2	60.5	94.8	
標準偏差		-	-	-	-	69.9	38.2	-	-	0.5	26.8	21.8	28.1	30.5	17.3	34.8	23.8	
全事業体数		10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	88	1,392	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-7 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（その他）

再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	(令和3年度)														合計 (箇所)	構成比 (%)	
		0.1 未満	0.1 ～ 0.2 未満	0.2 ～ 0.3 未満	0.3 ～ 0.5 未満	0.5 ～ 1 未満	1 ～ 2 未満	2 ～ 3 未満	3 ～ 5 未満	5 ～ 10 未満	10 ～ 20 未満	20 ～ 30 未満	30 ～ 50 未満	50 ～ 100 未満	100 以上			用水 供給 事業
50未満		-	-	-	-	1	2	2	3	5	5	5	-	1	-	8	32	9.2
50～55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	0.3
55～60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	0.3
60～65未満		-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	0.3
65～70未満		-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	1	-	-	-	4	1.2
70～75未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	4	1.2
75～80未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	0.6
80～85未満		-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	4	1.2
85～90未満		-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	-	1	7	2.0
90～95未満		-	-	-	-	-	1	-	-	2	2	3	1	1	-	1	11	3.2
95～100		1	-	1	2	17	19	18	29	54	55	16	22	8	14	24	280	80.7
合計		1	-	1	2	18	24	20	35	64	65	25	29	11	14	38	347	100.0
最大		100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最小		100.0	-	100.0	100.0	34.9	13.8	23.6	18.3	9.1	5.8	0.9	51.9	45.2	97.7	1.4	0.9	
平均		100.0	-	100.0	100.0	98.8	96.9	25.1	78.2	97.8	99.3	95.7	99.7	94.3	99.9	95.6	99.0	
標準偏差		-	-	-	-	15.1	21.5	70.8	25.1	21.8	21.0	41.2	13.2	15.6	0.9	38.5	25.1	
全事業体数		10	2	8	54	204	256	147	206	189	127	33	42	12	14	88	1,392	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-14 規模別の再生可能エネルギー設備の電力使用量

(令和3年度) (単位: kwh)

区 分		水 力 発 電	太 陽 光 発 電	風 力 発 電	そ の 他	合 計
現 在 給 水 人 口 に よ る 区 分	100万人以上	18,333,855	6,622,732	-	-	24,956,587
	50万人~100万人未満	1,760,541	974,372	-	-	2,734,913
	25万人~50万人未満	2,163,249	938,072	322	-	3,101,643
	10万人~25万人未満	1,894,674	2,551,420	2	-	4,446,096
	5万人~10万人未満	572,559	610,534	-	-	1,183,093
	3万人~5万人未満	589,149	311,962	150,195	-	1,051,306
	2万人~3万人未満	402,324	82,689	-	-	485,013
	1万人~2万人未満	49,059	56,779	-	-	105,838
	5千人~1万人未満	7,200	6,548	-	-	13,748
	5千人未満	-	25,240	-	-	25,240
	建 設 中	-	-	-	-	-
上 水 道 事 業 計		25,772,610	12,180,348	150,519	-	38,103,477
水 道 用 水 供 給 事 業 計		16,967,778	8,625,843	-	-	25,593,621
合 計		42,740,388	20,806,191	150,519	-	63,697,098

表-15 再生可能エネルギーの実施状況

(令和3年度)

区 分	総発電量 (kwh)	実施事業体数	全事業体数	総事業体数に占める 実施事業体数の割合 (%)
水 力 発 電	42,740,388	59	1,392	4.2
太 陽 光 発 電	20,806,191	138	1,392	9.9
風 力 発 電	150,519	5	1,392	0.4
そ の 他	-	-	1,392	-
上 水 道 事 業 計	38,103,477	136	1,304	10.4
水 道 用 水 供 給 事 業 計	25,593,621	29	88	33.0
合 計	63,697,098	165	1,392	11.9

表-17 規模別の燃料使用量（平均使用量）

(令和3年度)

区分	原油 (kl)	原油のうち コンデンセート (kl)	揮発油 (ガソリン) (kl)	ナフサ (kl)	灯油 (kl)	軽油 (kl)	A重油 (kl)	B・C重油 (kl)	
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	84.4	-	25.9	4.6	55.8	-
	50万人～100万人未満	-	-	32.5	1.0	26.8	14.8	41.4	-
	25万人～50万人未満	-	-	15.2	-	11.6	2.4	13.5	-
	10万人～25万人未満	-	-	8.4	-	6.2	2.2	8.0	-
	5万人～10万人未満	-	-	4.9	-	3.8	1.7	4.4	-
	3万人～5万人未満	-	-	3.8	-	3.5	1.3	4.2	-
	2万人～3万人未満	-	-	3.0	-	1.8	4.9	8.5	-
	1万人～2万人未満	-	-	2.6	-	2.6	1.3	8.9	-
	5千人～1万人未満	-	-	2.0	-	3.3	1.3	6.6	-
	5千人未満	-	-	1.8	-	4.0	1.8	3.0	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業の平均	-	-	5.7	1.0	5.6	2.4	12.5	-
水道用水供給事業の平均	-	-	4.6	-	23.4	2.1	14.8	-	
全体の平均	-	-	5.7	1.0	7.0	2.4	13.1	-	

区分	石油 アスファルト (t)	石油 コークス (t)	液化石油ガス (LPG) (t)	石油系 炭化水素ガス (km ³)	液化天然ガス (LNG) (t)	その他可燃性 天然ガス (km ³)	原料炭 (t)	一般炭 (t)
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	3.5	-	1.0	-	-
	50万人～100万人未満	-	-	19.8	-	-	-	-
	25万人～50万人未満	-	-	2.2	-	15.5	-	-
	10万人～25万人未満	-	-	2.2	-	13.0	-	-
	5万人～10万人未満	-	-	3.3	-	8.0	-	-
	3万人～5万人未満	-	-	15.0	-	-	3.0	-
	2万人～3万人未満	-	-	11.4	-	-	-	-
	1万人～2万人未満	-	-	1.7	-	-	3.0	-
	5千人～1万人未満	-	-	4.5	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業の平均	-	-	7.0	-	10.5	6.8	-
水道用水供給事業の平均	-	-	1.1	-	2,317.0	-	-	
全体の平均	-	-	5.4	-	779.3	6.8	-	

区分	無煙炭 (t)	石炭コークス (t)	コールタール (t)	コークス 炉ガス (km ³)	高炉ガス (km ³)	転炉ガス (km ³)	都市ガス (km ³)
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	-	-	-	773.7
	50万人～100万人未満	-	-	-	-	-	39.1
	25万人～50万人未満	-	-	-	-	-	20.8
	10万人～25万人未満	-	-	-	-	-	13.3
	5万人～10万人未満	-	-	-	-	-	21.2
	3万人～5万人未満	-	-	-	-	-	4.2
	2万人～3万人未満	-	-	-	-	-	6.3
	1万人～2万人未満	-	-	-	-	-	2.5
	5千人～1万人未満	-	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-
	上水道事業の平均	-	-	-	-	-	88.6
水道用水供給事業の平均	-	-	-	-	-	414.1	
全体の平均	-	-	-	-	-	111.6	

表-18 規模別のCO₂排出総量

(令和3年度)										
区 分	原油 (tC)	原油のうち コンデンセート (tC)	揮発油 (ガソリン) (tC)	ナフサ (tC)	灯油 (tC)	軽油 (tC)	A重油 (tC)	B・C重油 (tC)	石油 アスファルト (tC)	石油 コークス (tC)
現在給水人口による区分	100万人以上	-	-	641.4	-	140.5	45.8	412.4	-	-
	50万人～100万人未満	-	-	226.0	0.6	91.0	104.3	275.6	-	-
	25万人～50万人未満	-	-	509.1	-	125.6	67.0	269.7	-	-
	10万人～25万人未満	-	-	692.7	-	138.5	100.8	248.3	-	-
	5万人～10万人未満	-	-	512.9	-	66.5	65.6	100.5	-	-
	3万人～5万人未満	-	-	424.2	-	76.0	47.9	58.4	-	-
	2万人～3万人未満	-	-	217.8	-	23.8	107.2	37.7	-	-
	1万人～2万人未満	-	-	329.3	-	67.9	45.1	59.1	-	-
	5千人～1万人未満	-	-	174.1	-	61.8	38.8	24.4	-	-
	5千人未満	-	-	43.7	-	24.4	19.0	6.7	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	-	-	3,771.2	0.6	816.0	641.5	1,492.8	-	-
	水道用水供給事業計	-	-	208.9	-	301.5	28.9	504.0	-	-
合計	-	-	3,980.1	0.6	1,117.5	670.4	1,996.8	-	-	
区 分	液化石油ガス (LPG) (tC)	石油系 炭化水素ガス (tC)	液化天然ガス (LNG) (tC)	その他可燃性 天然ガス (tC)	原料炭 (tC)	一般炭 (tC)	無煙炭 (tC)	石炭コークス (tC)	コールタール (tC)	コークス 炉ガス (tC)
現在給水人口による区分	100万人以上	11.5	-	-	0.6	-	-	-	-	-
	50万人～100万人未満	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	25万人～50万人未満	9.0	-	-	18.7	-	-	-	-	-
	10万人～25万人未満	10.6	-	9.6	-	-	-	-	-	-
	5万人～10万人未満	8.2	-	5.9	-	-	-	-	-	-
	3万人～5万人未満	49.1	-	-	1.8	-	-	-	-	-
	2万人～3万人未満	46.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	1万人～2万人未満	9.8	-	-	3.6	-	-	-	-	-
	5千人～1万人未満	7.4	-	-	-	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	233.2	-	15.5	24.7	-	-	-	-	-
	水道用水供給事業計	13.1	-	1,707.9	-	-	-	-	-	-
合計	246.3	-	1,723.4	24.7	-	-	-	-	-	
区 分	高炉ガス (tC)	転炉ガス (tC)	都市ガス (tC)	合計 (tC)	産業用蒸気 (tCO ₂)	産業用 以外の蒸気 (tCO ₂)	温水 (tCO ₂)	冷水 (tCO ₂)	合計 (tCO ₂)	
現在給水人口による区分	100万人以上	-	-	5,261.8	6,514.0	1,719.5	71.1	114.6	212.3	2,117.5
	50万人～100万人未満	-	-	193.5	972.0	-	-	-	-	-
	25万人～50万人未満	-	-	425.3	1,424.4	-	-	9.3	28.0	37.3
	10万人～25万人未満	-	-	288.7	1,489.2	-	-	-	-	-
	5万人～10万人未満	-	-	261.5	1,021.1	-	-	-	-	-
	3万人～5万人未満	-	-	15.5	672.9	-	-	-	-	-
	2万人～3万人未満	-	-	11.7	444.8	-	-	-	-	-
	1万人～2万人未満	-	-	3.1	517.9	-	-	-	-	-
	5千人～1万人未満	-	-	-	306.5	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	93.8	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	-	-	6,461.1	13,456.6	1,719.5	71.1	123.9	240.3	2,154.8
	水道用水供給事業計	-	-	2,304.2	5,068.5	-	-	-	-	-
合計	-	-	8,765.3	18,525.1	1,719.5	71.1	123.9	240.3	2,154.8	

表-19 バックアップ可能水量

(令和3年度) (単位: m³/日)

区 分	他事業者との連結管 で確保可能な水量	予 備 水 源 で 確保可能な水量	浄水受水増強で 確保可能な水量	そ の 他	合 計
北海道	27,427	22,946	78,808	-	129,181
青森	960	2,540	2,400	-	5,900
岩手	13,190	-	-	-	13,190
宮城	100	7,060	20,000	3,427	30,587
秋田	1,450	500	-	6,210	8,160
山形	1,740	10,536	44,353	21,307	77,936
福島	1,000	27,136	10,410	-	38,546
茨城	10,500	14,628	34,359	-	59,487
栃木	20,300	11,050	8,659	-	40,009
群馬	14,825	2,732	7,590	-	25,147
埼玉	119,362	125,905	158,215	-	403,482
千葉	4,040	48,210	63,090	200	115,540
東京	215,840	28,600	-	-	244,440
神奈川	188,878	9,000	518,420	-	716,298
新潟	21,499	53,661	4,430	-	79,590
富山	34,400	115,340	10,000	5,000	164,740
石川	31,780	10,000	125,500	-	167,280
福井	6,000	3,200	1,600	-	10,800
山梨	900	1,500	-	-	2,400
長野	1,380	53,661	850	-	55,891
岐阜	17,214	23,900	3,750,000	-	3,791,114
静岡	13,850	28,384	51,620	2,160	96,014
愛知	121,159	20,852	19,481	-	161,492
三重	2,000	922	25,400	-	28,322
滋賀	4,420	9,750	20,590	1,780	36,540
京都	90,652	15,983	18,060	-	124,695
大阪	541,540	-	315,297	5,000	861,837
兵庫	128,658	51,511	43,737	-	223,906
奈良	17,756	-	2,000	-	19,756
和歌山	11,400	-	25,000	-	36,400
鳥取	500	17,822	-	-	18,322
島根	-	395	-	-	395
岡山	3,700	5,611	3,500	-	12,811
広島	20,432	20,880	7,001	42,051	90,364
山口	28,000	16,780	-	1,800	46,580
徳島	-	-	-	4,537	4,537
香川	-	15,490	101,760	-	117,250
愛媛	-	38,526	4,870	1,890	45,286
高知	-	13,800	-	-	13,800
福岡	96,006	3,190	69,434	282,510	451,140
佐賀	10,600	20,000	26,797	-	57,397
長崎	100	15,319	-	-	15,419
熊本	3,500	43,440	-	1,643	48,583
大分	-	9,340	-	7,000	16,340
宮崎	10,100	9,099	-	4,000	23,199
鹿児島	-	11,897	-	-	11,897
沖縄	-	-	-	80,000	80,000
合計	1,837,158	941,096	5,573,231	470,515	8,822,000

表-20 都道府県別の電力二酸化炭素排出量

(令和3年度) (単位: 百tCO₂)

区分	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北海道	595	50	48	46	49	51	48	48	48	50	55	51	51
青森	261	23	22	21	21	22	22	21	21	22	23	22	21
岩手	325	27	26	26	25	28	27	25	27	28	30	29	27
宮城	317	27	26	25	26	27	26	25	25	27	29	27	27
秋田	244	20	20	20	20	21	20	20	20	20	22	21	20
山形	156	13	13	12	13	13	13	12	13	13	14	14	13
福島	319	26	26	26	27	27	26	26	26	27	28	27	27
茨城	944	76	77	78	79	82	79	78	78	79	82	79	77
栃木	414	34	34	34	34	35	35	34	34	34	37	35	34
群馬	418	35	34	35	35	36	35	34	34	34	37	36	33
埼玉	1,946	160	161	162	166	169	164	161	160	162	167	156	158
千葉	1,721	140	142	144	150	153	145	142	140	143	148	138	136
東京	3,568	307	314	308	294	289	267	287	301	302	312	285	302
神奈川	2,096	168	172	172	180	180	167	172	170	176	175	179	185
新潟	471	39	39	38	40	41	39	38	38	39	41	38	41
富山	134	11	11	11	11	11	11	11	11	11	12	12	11
石川	220	19	18	18	19	19	18	18	18	18	19	17	19
福井	206	17	17	17	17	18	17	17	17	17	18	17	17
山梨	220	18	18	18	18	19	18	18	18	18	20	19	18
長野	460	39	38	36	37	41	37	36	37	37	43	40	39
岐阜	578	48	48	47	48	50	48	47	48	48	51	49	46
静岡	949	79	80	78	80	82	79	78	79	78	82	77	77
愛知	1,542	126	128	128	135	135	128	131	127	129	131	120	124
三重	648	55	54	53	54	57	54	53	54	54	56	53	51
滋賀	473	38	39	40	41	42	39	40	39	39	41	38	37
京都	608	50	51	50	52	53	51	50	50	50	54	50	47
大阪	3,254	262	269	269	281	282	269	278	267	277	280	252	268
兵庫	2,069	170	170	166	176	180	174	171	170	175	182	163	172
奈良	334	28	28	28	29	29	28	28	27	28	29	27	25
和歌山	372	31	31	30	31	33	31	31	31	31	33	30	29
鳥取	147	12	12	12	13	13	12	12	12	12	13	12	12
島根	243	20	20	20	20	21	20	20	21	20	21	20	20
岡山	556	46	45	45	46	49	47	46	47	46	49	46	44
広島	783	65	64	64	67	67	64	66	65	66	68	63	64
山口	368	31	30	30	31	31	31	30	31	31	32	30	30
徳島	232	19	19	19	20	20	19	20	19	20	20	18	19
香川	233	19	19	19	21	21	20	20	19	20	19	17	19
愛媛	345	29	29	29	29	29	28	29	28	30	29	27	29
高知	170	14	14	14	15	15	14	14	14	15	14	13	14
福岡	1,087	94	97	83	90	96	89	87	90	91	93	84	93
佐賀	234	19	19	19	20	20	20	19	19	20	21	19	19
長崎	502	43	42	41	42	43	41	40	41	41	45	41	42
熊本	468	39	40	39	39	40	39	38	39	38	41	38	38
大分	326	27	27	27	27	28	28	27	27	26	29	27	26
宮崎	321	27	27	26	27	28	27	26	27	26	28	27	25
鹿児島	522	44	44	42	44	45	44	43	43	43	47	41	42
沖縄	886	67	72	71	68	68	70	74	79	89	93	65	70
合計	33,285	2,751	2,774	2,736	2,807	2,859	2,728	2,741	2,749	2,800	2,913	2,689	2,738

*算出に使用するCO₂排出係数は「デフォルト値(0.000453t - CO₂ / kWh)」を使用。

表-21 規模別の災害時確保水量

(令和3年度)

区 分	事業体数	現在給水人口 (人)	災害時用 確保可能水量 (m^3)	現在給水人口 1人あたり 確保可能水量 (m^3 /人)	災害時用水量 確保箇所数 (箇所)	一事業体あたり 災害時用水量 確保箇所数 (箇所/事業体数)	
	(A)	(B)	(C)	(C/B)	(D)	(D/A)	
現在給水人口による区分	100万人以上	14	40,186,225	3,356,778	0.084	551	39.4
	50万人～100万人未満	12	8,543,248	982,173	0.115	300	25.0
	25万人～50万人未満	52	18,275,131	2,374,734	0.130	763	14.7
	10万人～25万人未満	142	21,382,680	3,284,556	0.154	1,075	7.6
	5万人～10万人未満	171	12,164,594	2,104,112	0.173	983	5.7
	3万人～5万人未満	172	6,811,840	1,320,534	0.194	760	4.4
	2万人～3万人未満	100	2,495,059	515,543	0.207	402	4.0
	1万人～2万人未満	159	2,400,517	615,950	0.257	546	3.4
	5千人～1万人未満	115	855,759	221,240	0.259	463	4.0
	5千人未満	35	127,754	67,045	0.525	107	3.1
	建設中	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	972	113,242,807	14,842,665	0.131	5,950	6.1
水道用水供給事業計	60	-	2,552,623	-	289	4.8	
合計	1,032	113,242,807	17,395,288	0.154	6,239	6.0	
全事業体数	1,392						

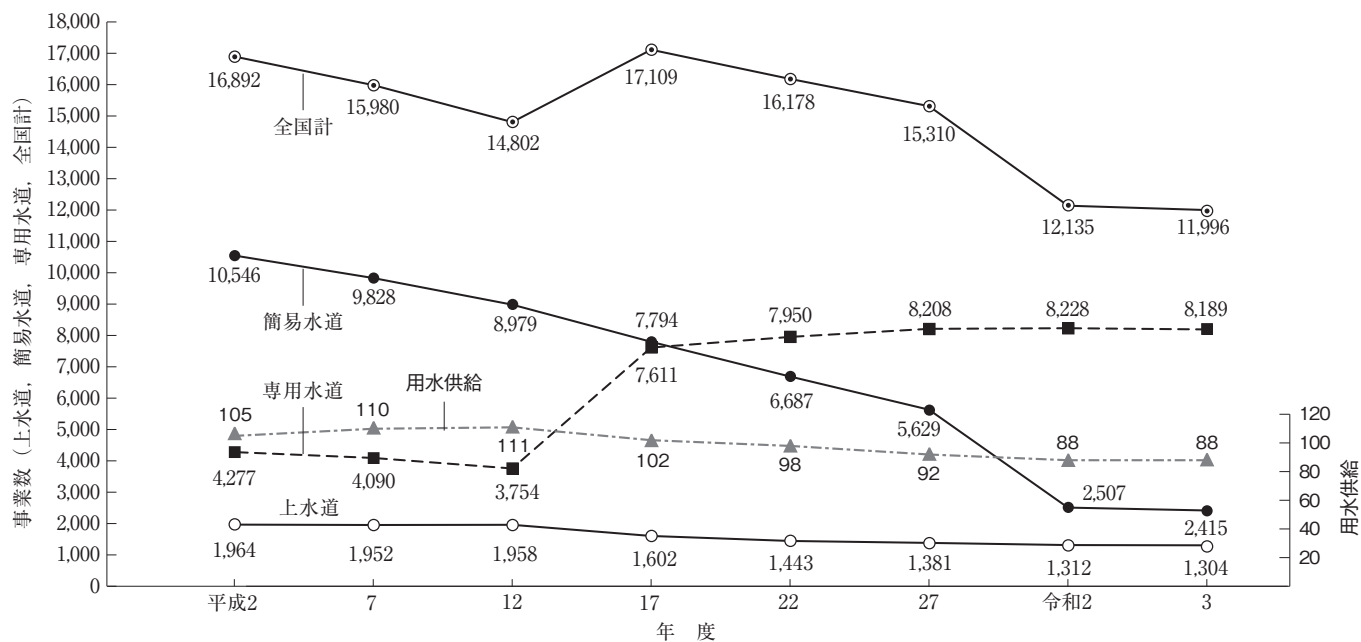
(参 考)

- 1 水道の種類別箇所数の推移
- 2 水道の種類別現在給水人口の推移
- 3 上水道事業の年間給水量と有効率等の推移
- 4 上水道・水道用水供給事業の種類別沈澱池使用状況の推移
- 5 上水道事業の配水管容量の推移
- 6 上水道・水道用水供給事業の水源の種類別使用状況の推移
- 7 水道用水供給事業による年間用水量と上水道事業の用水供給依存率
- 8 上水道事業の一日最大給水量及び一日平均給水量の推移
- 9 上水道事業の規模別一人一日最大給水量の推移
- 10 上水道事業の規模別負荷率の推移
- 11 上水道事業の施設別事業費の構成比の推移
- 12 ブロック別水道箇所数の推移

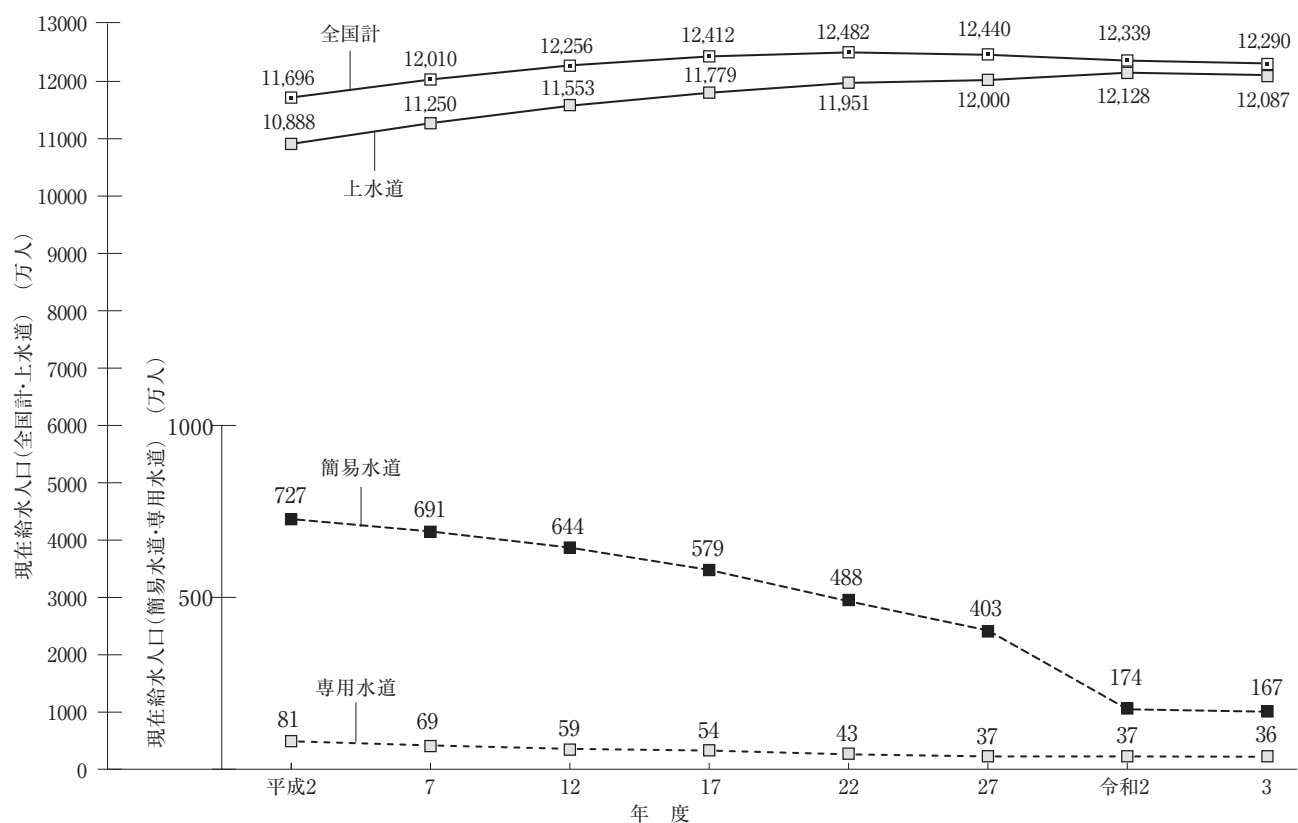
なお、ブロック別区分は下表のとおり。

ブロック別区分

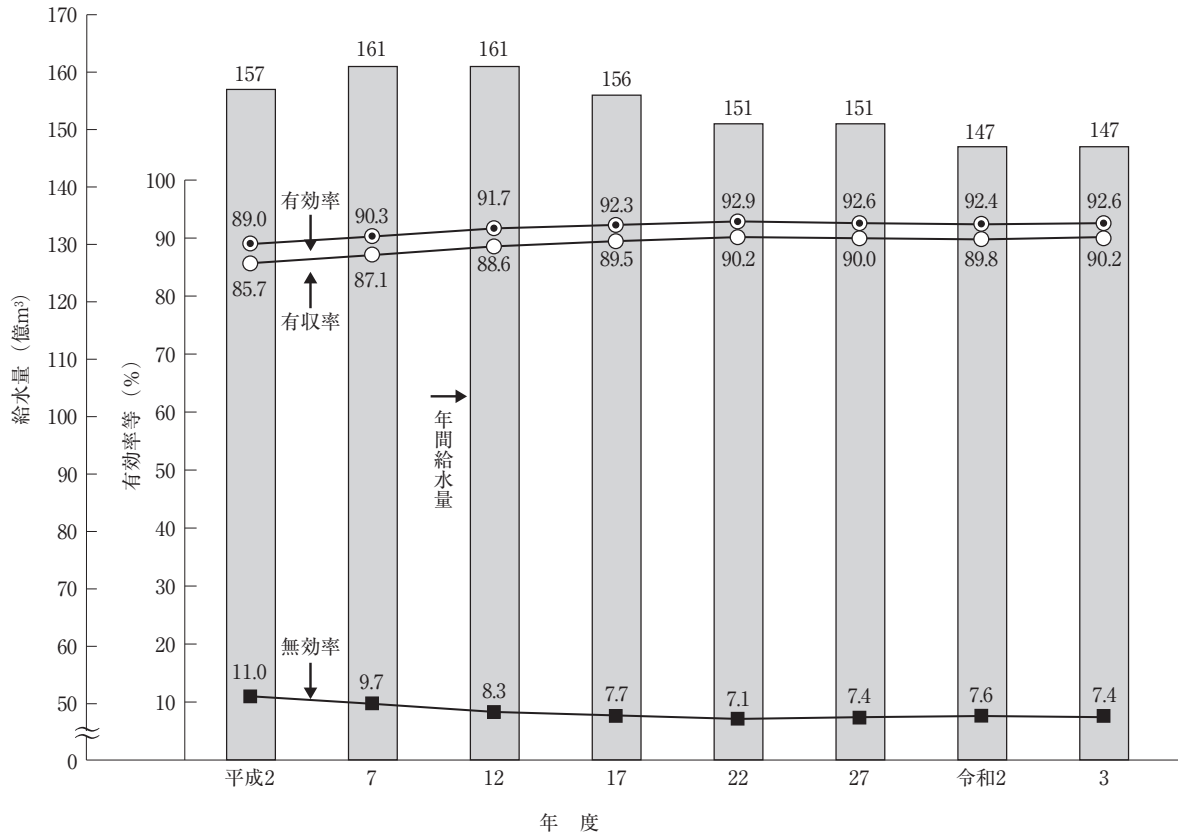
ブロック名	都道府県
北海道	北海道
東北	青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 新潟
関東内陸	茨城, 栃木, 群馬, 山梨, 長野
関東臨海	東京, 埼玉, 千葉, 神奈川
北陸	富山, 石川, 福井
東海	岐阜, 静岡, 愛知, 三重
近畿内陸	滋賀, 京都, 奈良
近畿臨海	大阪, 兵庫, 和歌山
山陰	鳥取, 島根
山陽	岡山, 広島, 山口
四国	徳島, 香川, 愛媛, 高知
北部九州	福岡, 佐賀, 長崎, 大分
南部九州	熊本, 宮崎, 鹿児島
沖縄	沖縄



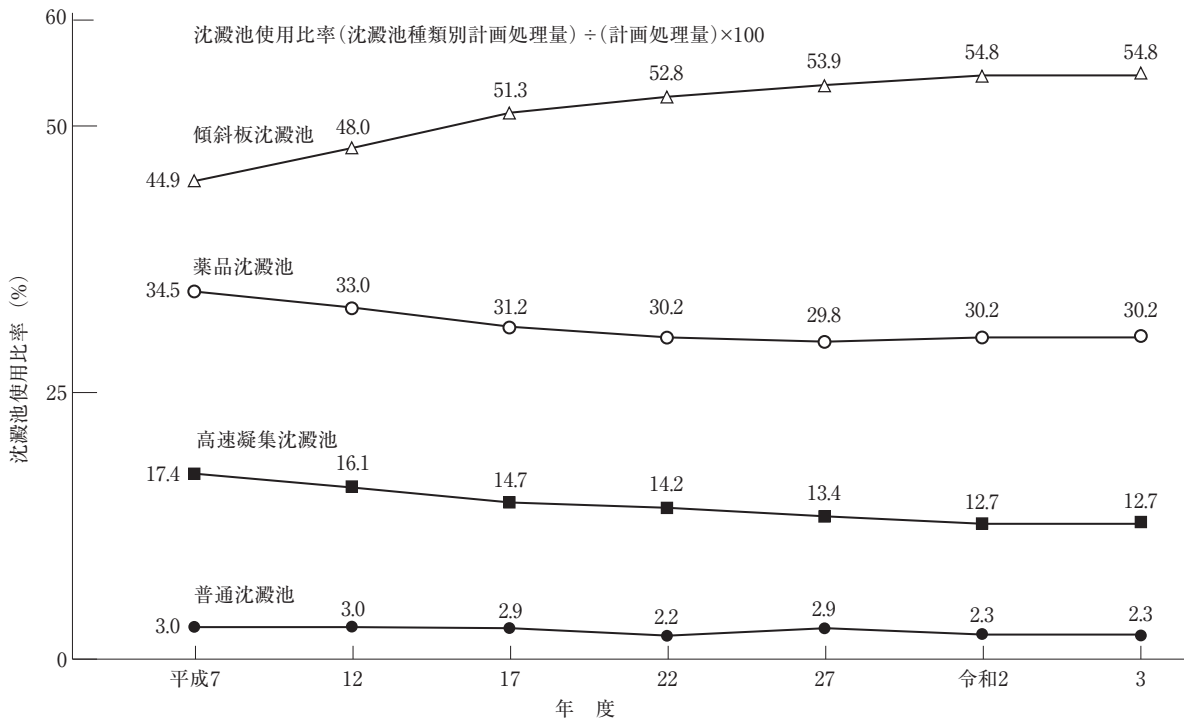
1 水道の種類別箇所数の推移



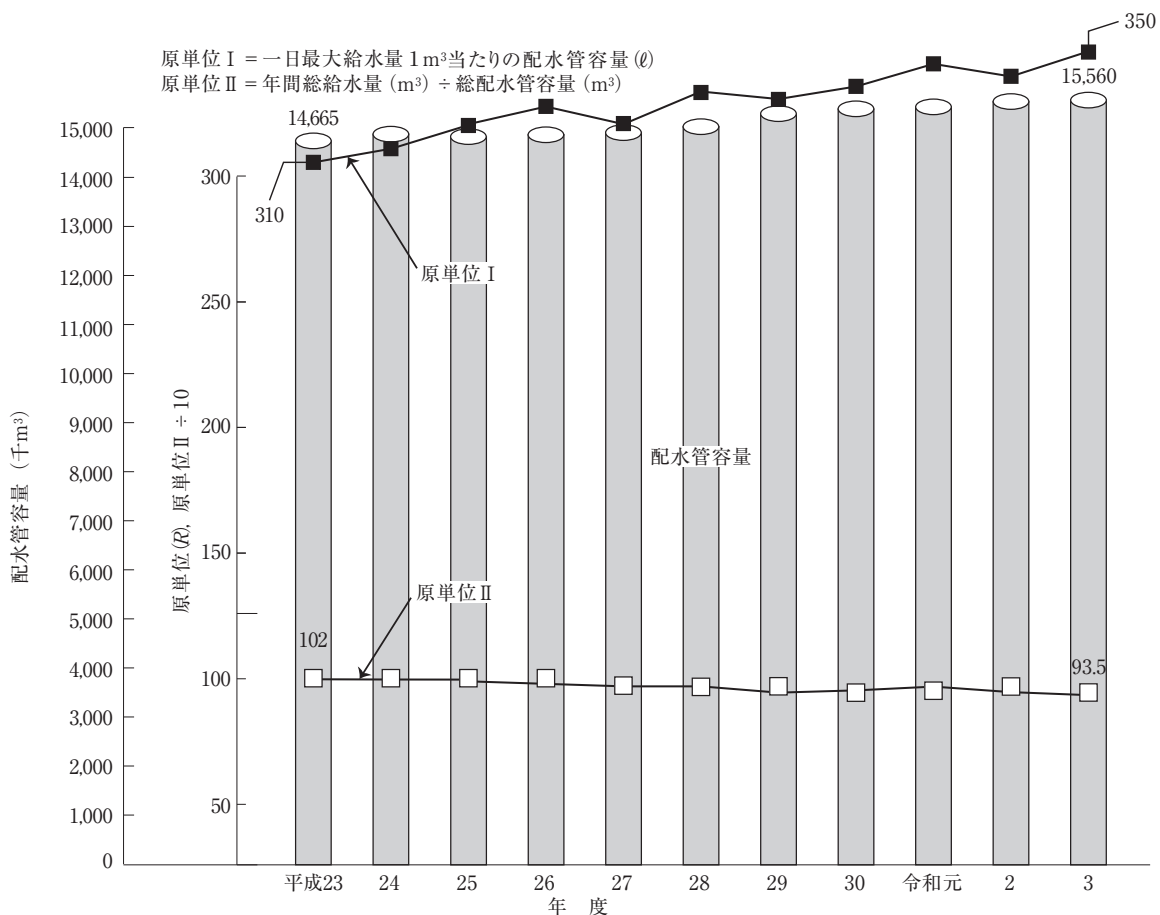
2 水道の種類別現在給水人口の推移



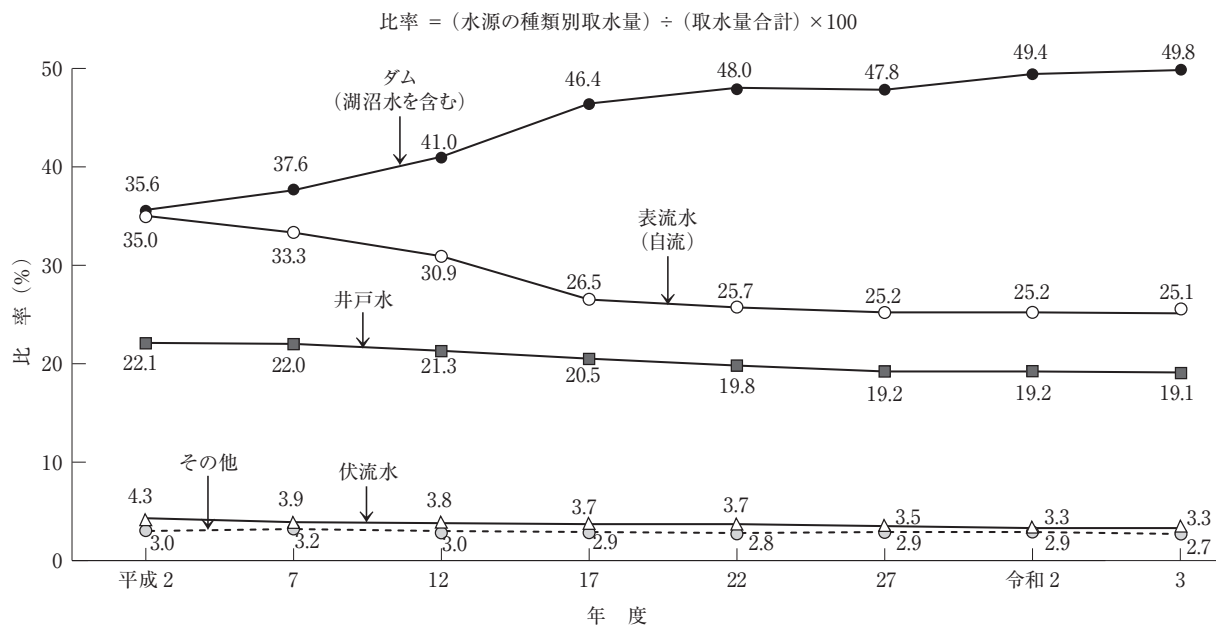
3 上水道事業の年間給水量と有効率等の推移
(分水量を除く)



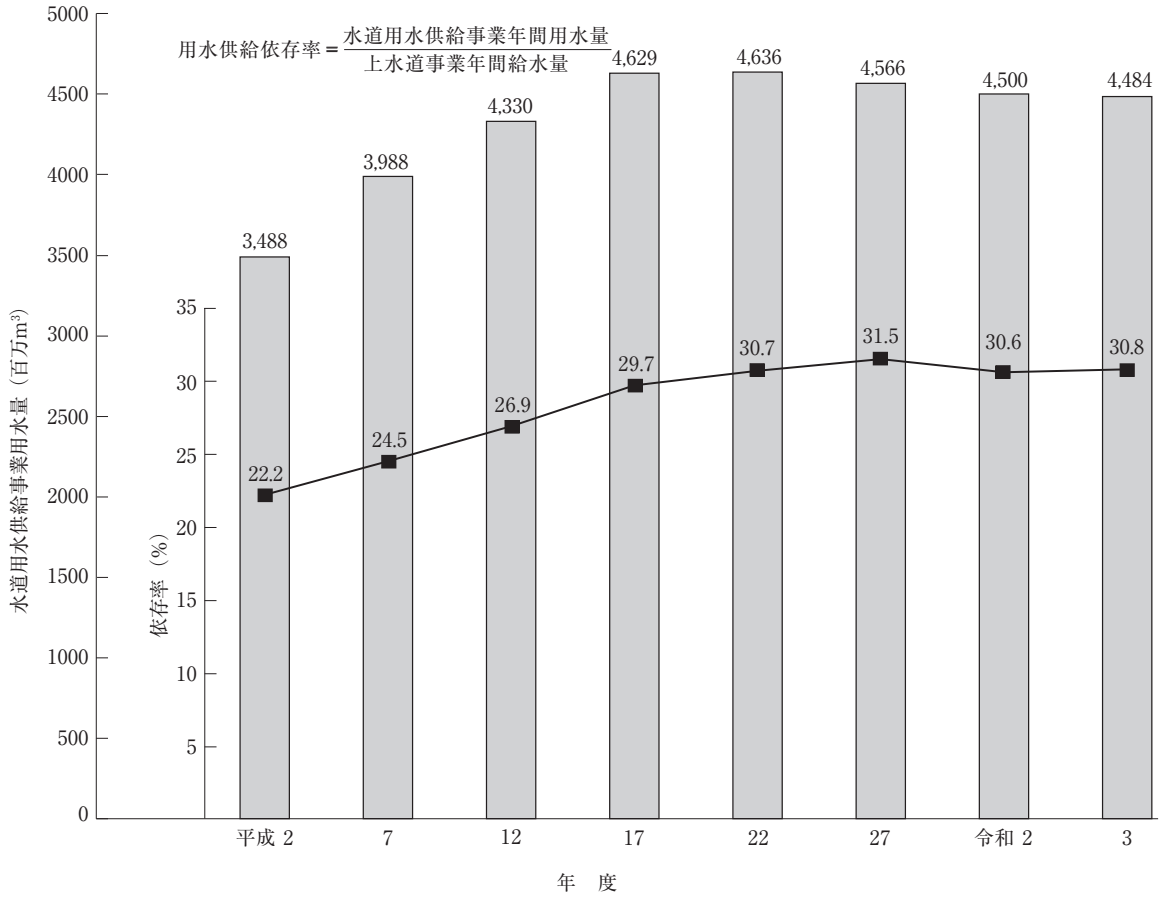
4 上水道・水道用水供給事業の種類別沈澱池使用状況の推移



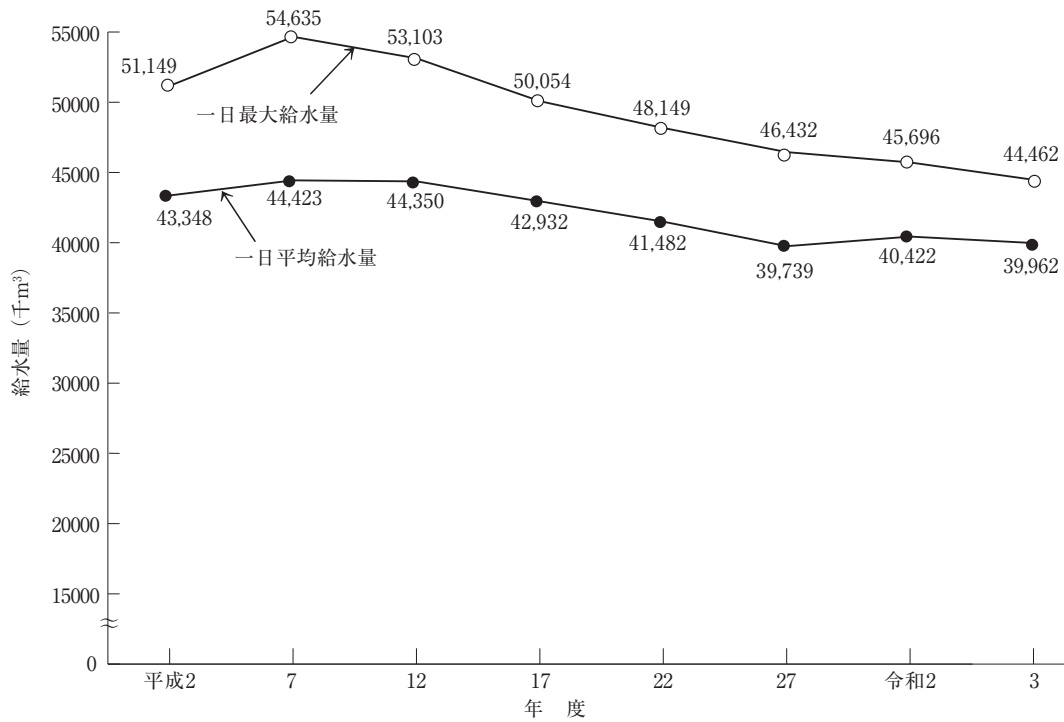
5 上水道事業の配水管容量の推移



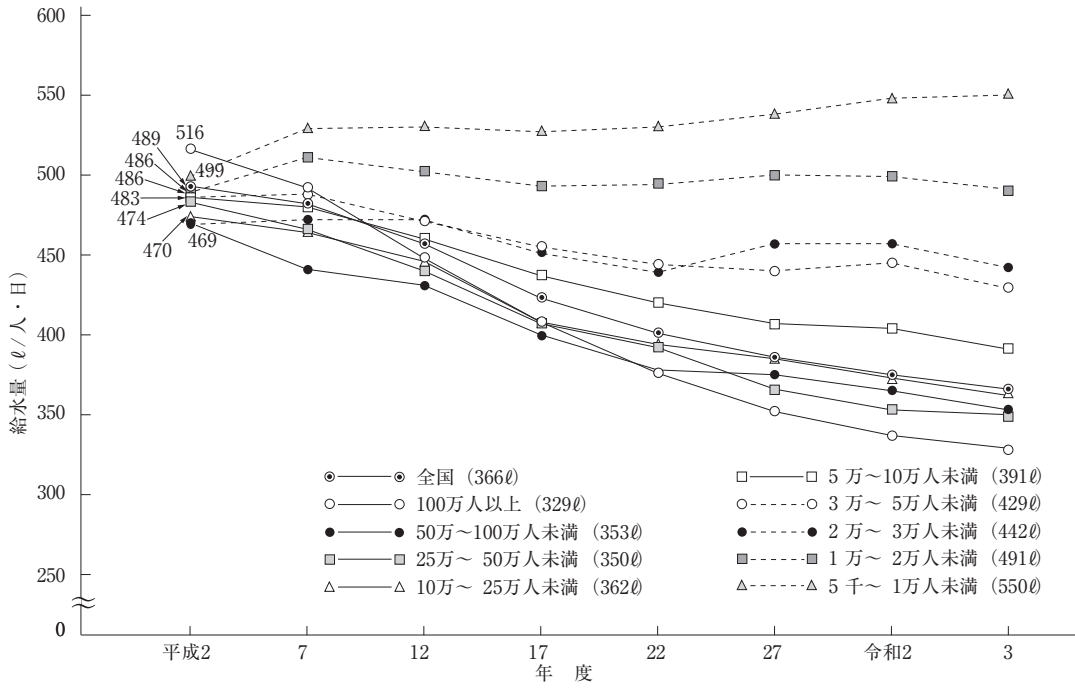
6 上水道・水道用水供給事業の水源の種類別使用状況の推移



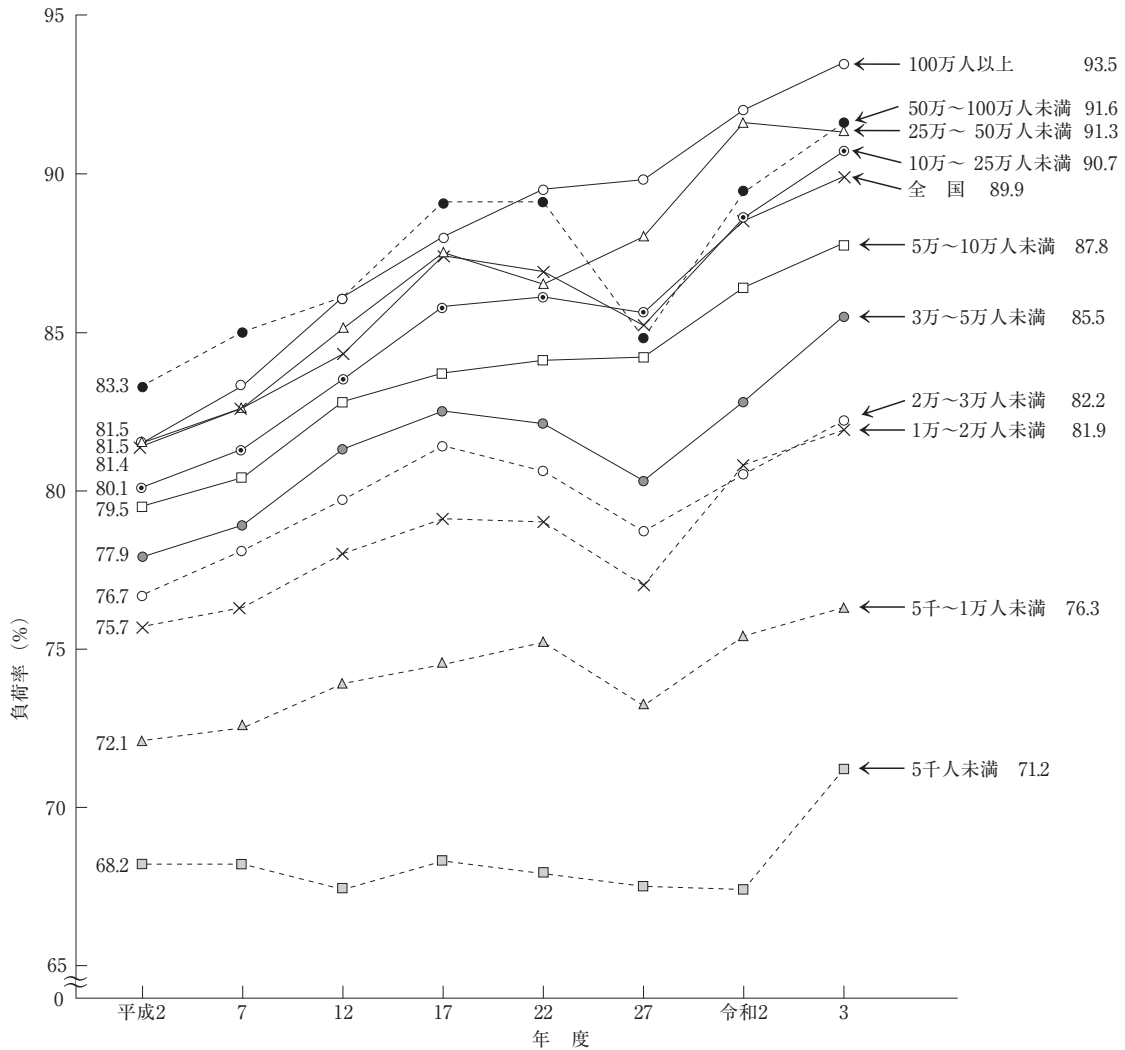
7 水道用水供給事業による年間用水量と上水道事業の用水供給依存率



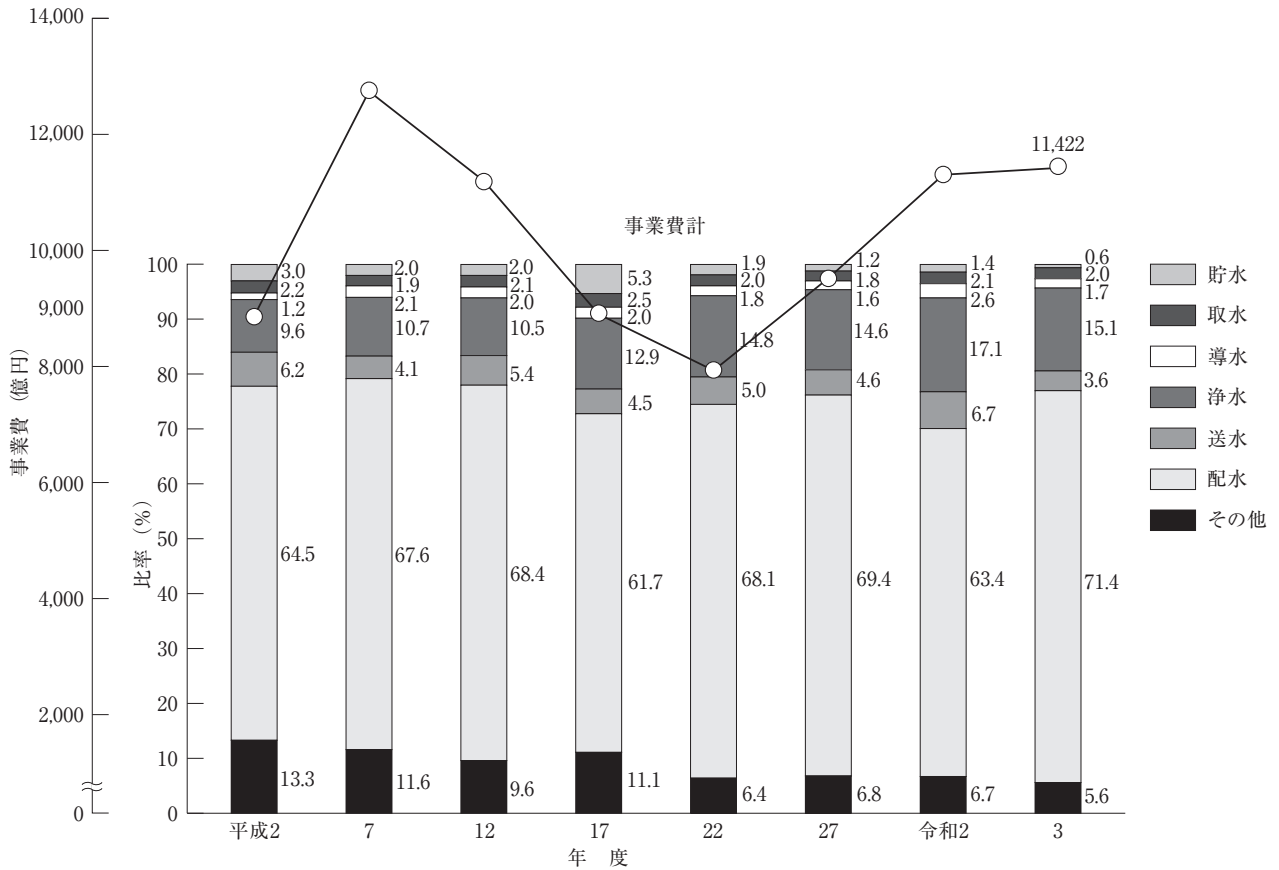
8 上水道事業の一日最大給水量及び一日平均給水量の推移



9 上水道事業の規模別一人一日最大給水量の推移



10 上水道事業の規模別負荷率の推移



11 上水道事業の施設別事業費の構成比の推移

12 ブロック別水道箇所数の推移

(1) 上水道事業

(2) 簡易水道事業

ブロック別	上水道事業								簡易水道事業							
	平成2	7	12	17	22	27	令和2	3	平成2	7	12	17	22	27	令和2	3
北海道	114	112	108	103	100	95	89	89	370	351	345	336	304	252	199	190
東北	327	320	323	259	210	206	200	200	1,816	1,694	1,485	1,232	1,000	823	421	409
関東内陸	259	259	261	231	196	179	163	163	1,579	1,433	1,288	1,168	982	827	529	522
関東臨海	163	164	161	140	135	127	121	121	147	107	99	81	63	50	32	31
北陸	72	74	74	48	47	47	45	45	632	529	475	427	361	310	251	248
東海	227	228	226	177	160	149	148	148	1,142	1,015	862	746	590	504	203	193
近畿内陸	91	91	92	81	76	75	73	73	550	525	448	394	385	323	31	31
近畿臨海	149	149	150	122	113	112	112	110	462	434	398	328	257	207	67	67
山陰	38	38	38	28	28	27	26	26	479	486	461	409	388	344	91	91
山陽	97	97	99	60	57	56	58	58	493	502	473	412	363	308	63	58
四国	128	129	132	96	87	83	63	59	768	718	681	605	564	511	166	134
北部九州	146	144	147	137	117	116	100	98	771	781	779	702	612	520	156	144
南部九州	122	116	116	95	92	84	88	88	1,261	1,197	1,140	920	785	618	282	281
沖縄	31	31	31	25	25	25	26	26	76	56	45	34	33	32	16	16
全国計	1,964	1,952	1,958	1,602	1,443	1,381	1,312	1,304	10,546	9,828	8,979	7,794	6,687	5,629	2,507	2,415

(3) 専用水道

(4) 水道用水供給事業

年度 ブロック別	平成	7	12	17	22	27	令和	3	平成	7	12	17	22	27	令和	3
	2						2		2						2	
北海道	151	128	113	439	488	521	532	531	5	6	6	6	5	5	5	5
東北	179	144	134	641	644	686	667	660	19	20	19	17	15	14	14	14
関東内陸	307	277	251	676	696	751	785	783	16	18	18	17	17	16	13	13
関東臨海	1,877	1,890	1,725	2,157	2,121	2,164	2,179	2,172	9	8	8	8	8	8	8	8
北陸	25	23	18	245	269	280	287	286	7	7	7	7	7	6	6	6
東海	361	323	308	920	954	1,001	1,022	1,017	10	10	10	9	8	8	8	8
近畿内陸	111	94	81	230	258	279	270	269	4	4	4	4	4	3	3	4
近畿臨海	434	396	375	576	593	587	555	548	9	9	9	8	8	8	8	7
山陰	53	53	33	73	70	68	57	56	2	2	3	2	2	2	2	2
山陽	141	124	93	343	338	321	298	294	10	10	10	9	9	8	8	8
四国	149	145	136	228	261	271	272	272	4	6	6	4	4	4	2	2
北部九州	361	374	378	724	850	865	864	855	8	8	8	9	9	8	9	9
南部九州	128	119	109	343	384	388	409	412	1	1	2	1	1	1	1	1
沖縄	—	—	—	16	24	26	31	34	1	1	1	1	1	1	1	1
全国計	4,277	4,090	3,754	7,611	7,950	8,208	8,228	8,189	105	110	111	102	98	92	88	88

(5) 簡易専用水道

年 度 ブロック別	平成	21	22	23	24	25	27	令和	2	3
	20							2		
北海道	7,735	7,596	7,506	7,554	7,231	7,595	6,982	6,758	6,617	
東北	17,791	17,555	17,643	17,693	17,369	17,560	17,483	18,040	17,931	
関東内陸	12,900	13,290	13,749	13,906	13,315	13,470	13,264	13,447	13,260	
関東臨海	72,550	71,674	71,130	69,278	73,699	69,085	66,019	62,171	62,365	
北陸	2,830	2,831	2,814	3,290	2,958	2,799	2,885	2,815	2,835	
東海	20,993	21,263	20,955	22,358	24,617	25,279	22,762	23,605	23,769	
近畿内陸	9,751	9,794	9,892	9,882	9,777	10,446	10,176	10,444	10,487	
近畿臨海	29,903	29,874	29,623	28,726	29,656	29,619	29,341	29,513	29,853	
山陰	1,714	1,793	1,782	1,776	1,792	1,684	1,679	1,751	1,779	
山陽	9,534	9,445	9,332	9,146	9,202	9,182	9,134	8,874	8,862	
四国	5,762	5,919	5,955	6,002	6,109	6,448	6,240	6,301	6,385	
北部九州	13,939	14,085	14,092	13,969	14,196	14,749	14,965	14,515	14,887	
南部九州	4,361	4,503	4,401	4,414	4,470	4,481	4,513	4,726	4,915	
沖縄	2,810	2,840	2,846	2,854	2,872	2,884	3,355	3,501	3,553	
全国計	212,573	212,462	211,720	210,848	217,263	215,281	208,798	206,461	207,498	